

令和7年度

市民活動 ハンドブック



マスコットキャラクター
わいぐりん

八戸市市民活動サポートセンター
ふれあいセンターわいぐ

目 次

第1章 「ふれあいセンターわいぐ」の紹介	1
第2章 NPO・市民活動豆知識	5
① ボランティア	5
② NPO	5
③ NPO 法人	6
④ NGO	8
⑤ 市民活動団体と行政との協働	9
⑥ 助成金の活用法	10
⑦ NPO 法人格取得のてびき	11
第3章 NPO・市民活動団体リスト	12
ハンドブック掲載団体数及び活動分野別索引	12
第4章 市民活動のサポート情報	42
① 八戸市の取り組み	42
② 「元気な八戸づくり」市民奨励金制度	44
③ 「元気な八戸づくり」市民提案制度	46
④ 学生まちづくり助成金制度	47
⑤ 八戸圏域高等学校地域活動促進事業助成金	48
⑥ まちづくりインターン助成金制度	49
⑦ 八戸圏域住民活動保険制度	50
⑧ ボランティア活動保険	52
⑨ 市民活動をサポートする相談窓口	55
⑩ 市民活動関連インターネット情報	56
⑪ 八戸圏域市町村施設リスト	57
⑫ 主なマスコミ連絡先一覧	61
五十音別索引	62

★「市民」とは

本冊子における「市民」(citizen)は、住んでいる人のことを指す「住民」とは区別して使用しており、一人の人間として社会をより良くしていくための義務や責任を果たすために行動する人々のことを指しています。そのため、本冊子では、八戸圏域を構成する8市町村の住民が自主的に行う公益性のある活動も「市民活動」として表記しています。

■ 市民活動サポートセンター「ふれあいセンターわいぐ」

「ふれあいセンターわいぐ」は自主的・公益的な活動をしている個人や団体を支援し、多様な社会活動に参加することができる活動拠点として平成14年6月にオープンしました。平成29年より八戸圏域（八戸市・三戸町・五戸町・田子町・南部町・階上町・新郷村・おいらせ町）の市民活動を支援することも目的として、3つの機能を提供しています。

1. 市民活動の活動拠点
2. 情報収集・情報提供
3. 交流・ネットワークづくり

■ 事業内容

1. 登録団体の受付
2. 市民活動に関する情報収集・情報提供
3. 打合せスペース（情報交流サロン）の提供
4. 作業スペース（ワークステーション）の提供
5. 利用者・利用団体間の連絡調整・各種相談の実施
6. ふれあいセンターわいぐホームページの運営
7. 情報誌 WAIGU 発行
8. 市民活動ハンドブックの発行
9. わいぐ交流会の開催・運営
10. 若者活動促進プロジェクト等の交流事業の開催・運営
11. 活動の悩み何でも相談、パソコンスキルアップ相談など各種講座の実施

■ 利用できる方

公益的かつ非営利の活動に、自主的・継続的に取り組んでいる団体及び住民の皆様にご利用いただけます。ただし、営利のみを目的とする活動、政治色または宗教色のある活動にはご利用できません。

■ 団体登録すると（主なもの）

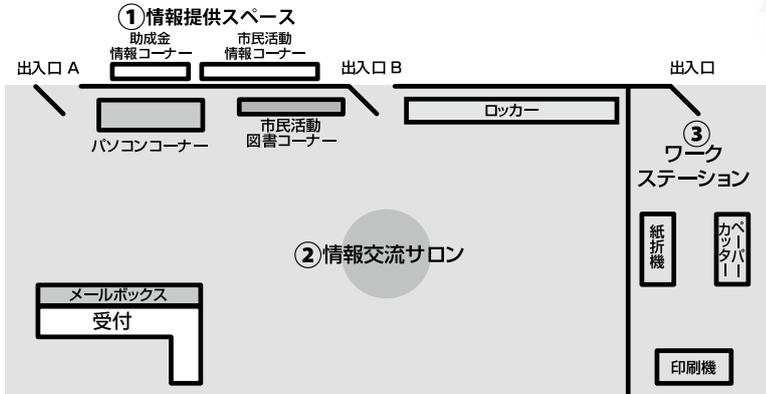
1. メールボックス（無料）の利用 ⇒ 他団体からのイベント情報、各種助成金情報などを受け取れます。
2. わいぐホームページへの情報掲載 ⇒ 団体紹介や団体が主催するイベント情報を広報できます。
3. ロッカー（月額200円）の利用 ⇒ 団体の事務用品などを保管できます。
4. メールによる情報配信の利用 ⇒ 助成金やイベントの情報をタイムリーに取得できます。
5. 図書貸出しサービスの利用 ⇒ 1人あたり1冊・1週間以内、借りることができます。

★「わいぐ」という名前について

青森県南部地方の「わたし、行く（わあ行く）」という方言が元になっています。「住民が積極的に社会の問題に取り組むきっかけの場所になるように」という願いが込められています。

WE SUPPORT YOU!

施設内のご紹介



●わいぐ情報コーナー in はっち
わいぐでは、多くの市民に登録団体の情報を知っていただくために、八戸市中心街にある「はっち」の2階に情報コーナーを設置いたしました。情報発信のためのチラシ等を置くことができます。(要予約)
※チラシ設置は許可制となっていますので、ご希望の場合、わいぐまでお問い合わせください。



マスコットキャラクター
わいぐりん

① 情報提供スペース



●助成金情報コーナー
わいぐに届く助成金の情報やパンフレットを随時掲示しています。また、助成金情報は、わいぐホームページでも見ることができます。



●市民活動情報コーナー
イベントのチラシやパンフレットを掲示しています。自分たちの活動を他の団体に知ってもらうことができます。

あなたの活動をお手伝い

開館時間
●月曜日～金曜日……午前9時～午後9時
●土曜日……………午前9時～午後6時
●休館日………日曜日・祝日・国民の休日(振替休日含)
年末年始(12月29日～1月3日)
※その他、臨時休館となる場合があります。HPやfacebookなどでお知らせします。

② 情報交流サロン

※打合せスペース及びパソコンコーナーのご利用にあたっては、予約が必要となります。

●打合せスペース

打ち合わせや作業スペースとしてご利用できます。オンライン会議の利用も可能です(要予約・定員20名)。



Free Wi-Fi
あります

●モニター

大型画面(65型)を使ったオンライン会議や勉強会なども可能です。



●ロッカー

団体の資料やコピー用紙、文房具等を保管できます。(利用料=月200円/台・要登録)



●パソコンコーナー

案内文や総会資料などの作成、市民活動に関する情報をネットで検索できます。印刷はA3サイズまで対応。チラシ作成もできます。(要予約)



●メールボックス

他団体のイベントや助成金情報などの資料を受け取ることができます。会員同士の連絡用としても使えます。(無料・要登録)



●市民活動図書コーナー

市民活動に役立つ本を用意しています。随時、新刊を追加しており、貸し出しも行っています。(要登録)



●ファックス

(同一の宛先へ、10枚まで10円)

●わいぐに登録すると……

1. **メールボックス(無料)の利用**→他団体からのイベント情報、各種助成金情報などを受け取れます。
2. **わいぐホームページへの情報掲載**→団体紹介や団体が主催するイベント情報を広報できます。
3. **ロッカー(月額200円)の利用**→団体の事務用品などを保管できます。
4. **メールによる情報配信の利用**→助成金やイベントの方法をタイムリーに取得できます。
5. **図書貸し出しサービスの利用**→1人あたり1冊・1週間以内、借りることができます。

わいぐは団体登録の有無にかかわらず、どなたでも来館して情報収集や相談ができます。

また、打ち合わせスペースや印刷機などの施設利用、メーリングリストへの情報配信など、団体登録のみが利用できるサービスもあるので、ぜひ登録をお願いします。(登録は10分程度)

個人の方にとっては、個人メール会員の登録があり、メールによる情報収集のほか、わいぐが主催する様々なイベント・各種講座への参加も可能です。

なお、わいぐに登録していると、総合福祉会館の会議室の利用料が50%減免になります。

<わいぐからのメッセージ>

より良いまちを目指して、つながり合い、助け合いながらともにすもう！八戸圏域の皆様活動を応援しています。

③ ワークステーション

※ご利用にあたっては、予約が必要となります。

開館時間

- 月曜日～土曜日……午前9時～午後9時
- 日曜日・祝日・国民の休日（振替休日含）……午前9時～午後6時
- 休館日……年末年始（12月29日～1月3日）
※その他、臨時休館となる場合があります。HPやfacebookなどでお知らせします。

●印刷機（要予約）



1原稿 100円（250枚まで）
※以降250枚ごと100円追加。

●紙折機（無料）



●ペーパーカッター（無料）

●プリンター（A4・A3対応）

1枚あたりの印刷料金（A4）
白黒印刷（片面）10円
カラー印刷（片面）50円
※資料のコピーやパソコン利用時の試し印刷、インターネットからの印刷についても料金がかかります。
（※プリンターは情報交流サロンに設置しています）



●コピー用紙の販売もしております。
※A4白100枚=100円
※A4色上質60枚=100円

わいぐが取り組んでいること

情報提供・発信

●わいぐホームページの運営・情報発信
助成金情報、登録団体のイベントの告知など、新しい情報を常に更新しています。

●情報誌(WAIGU)発行

新規登録団体や助成金情報、わいぐからの講座案内などを紹介しています。



●市民活動ハンドブック発行

市民活動に欠かせない制度や、ボランティア保険、身近に利用可能な施設の紹介などを掲載しています。

●メールによる情報提供

様々な情報を発信。団体登録者以外でも個人メール会員として登録いただくと、早めに情報が手元に届きます。

支援の充実

●わいぐ「プロボノ」プロジェクト
わいぐでは、「支援してほしい」「支援したい」を応援します。詳しく知りたい方は、わいぐまでお問い合わせください。

●もののプロジェクト

●若者活動促進プロジェクト

●OYA・iguプロジェクト

人材育成

●市民活動やボランティア活動に役立つ講座を開催

無料相談窓口

●住民活動・なんでも相談

団体の立ち上げや、運営に関する悩みなど
毎月第3火曜日
午後1時30分～午後3時30分

●パソコンスキルアップ相談

文書作成等に関する相談
毎月第2火曜日
午後1時30分～午後3時30分

ネットワークづくり



●わいぐ交流会

様々な活動を行っている住民活動団体・NPO団体のPR活動や、参加者同士の交流を通じ、住民活動への理解を深めます。なお交流会には一般の方も参加できます。

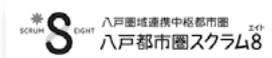
●出前わいぐ

圏域内のイベントに出向き、わいぐの機能や登録団体の紹介、住民活動に関わる情報提供など、多くの方にとってもらう活動を行っています。

ふれあいセンターわいぐとは

ふれあいセンターわいぐは、自主的・公益的な活動をしている個人や団体を支援し、多様な社会活動に参加することができる活動拠点として、平成14年6月にオープンしました。
わいぐでは活動拠点として、3つの機能を提供しています。

1. 市民活動の活動拠点
 2. 情報収集・情報提供
 3. 交流・ネットワークづくり
- 八戸圏域連携中核都市圏の形成を機に、平成29年より八戸圏域（八戸市・三戸町・五戸町・田子町・南部町・陸上町・新郷村・おいらせ町）の住民活動団体もわいぐに登録でき、情報交流サロンやワークステーションをご利用できるようになりました。



～ご利用できる方～

公益的かつ非営利の活動に、自主的・継続的に取り組んでいる団体および住民。営利のみを目的とする活動、政治色または宗教色のある活動にはご利用いただけません。

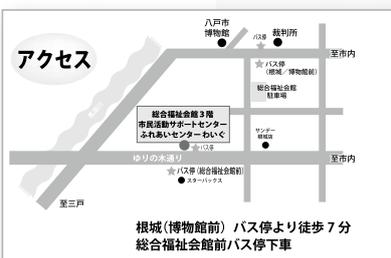
事業内容

1. 登録団体の受付
2. 市民活動に関する情報収集・情報提供
3. 打合せスペース（情報交流サロンの提供）
4. 作業スペース（ワークステーション）の提供
5. 利用者・利用団体間の連絡調整・各種相談の実施
6. ふれあいセンターわいぐ ホームページの運営
7. 情報誌 WAIGU の発行
8. 市民活動ハンドブックの発行
9. わいぐ交流会の開催・運営
10. 若者活動促進プロジェクト等の交流事業の開催・運営
11. 活動の悩み何でも相談、パソコンスキルアップ相談など各種講座の実施

開館時間

【情報交流サロン】
月曜日～金曜日……午前9時～午後9時
土曜日……午前9時～午後6時
休館日……日曜日・祝日・国民の休日（振替休日含）
年末年始（12/29～1/3）

【ワークステーション】
月曜日～土曜日……午前9時～午後9時
日曜日・祝日・国民の休日……午前9時～午後6時
休館日……年末年始（12/29～1/3）
※その他、臨時休館となる場合があります。
HPやfacebookなどでお知らせします。



お問い合わせ

八戸市市民活動サポートセンター
ふれあいセンターわいぐ
●設置者：八戸市
●管理者：企画集団 With you
●住所：〒039-1166
八戸市根城8丁目8-155
八戸市総合福祉会館
（はちふくプラザねじょう）3階
●TEL：0178-73-3311 FAX：0178-73-3312
●E-mail：support@waigu.info
●HP：https://www.waigu.info/



●わいぐのHPはこちらからも見ることができます。

↓こちらもご覧ください
facebook
「八戸市わいぐ」で検索

Free Wi-Fi
あります

小さな一歩から広がる、大きな喜び、豊かな時間。

●「わいぐ」とは、青森県南部地方の「私、行く＝(わあ行く)」という方言が元になっています。
「住民が積極的に社会の問題に取り組むきっかけの場になるように」との願いが込められています。

八戸市市民活動サポートセンター
ふれあいセンター
わいぐ

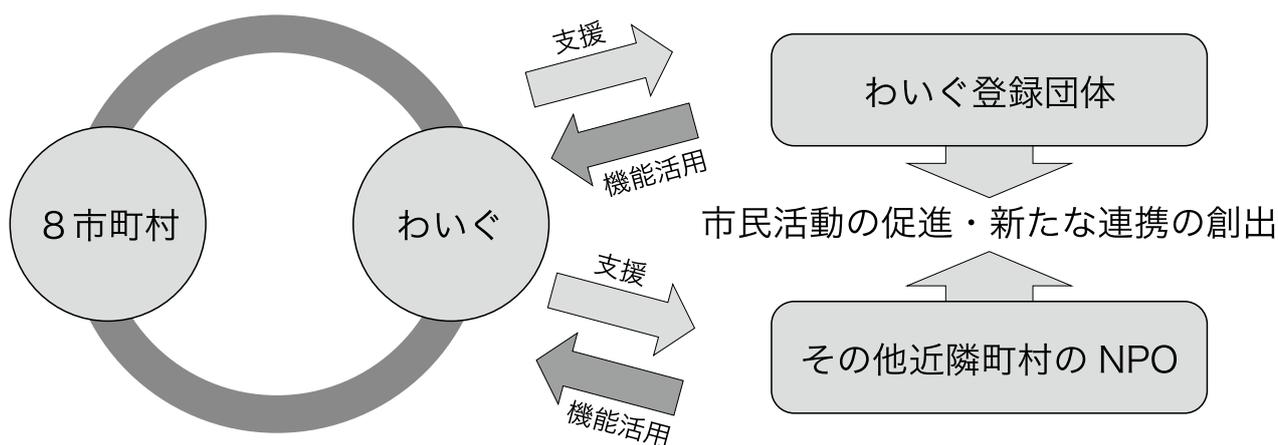
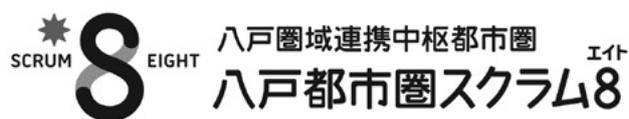


第1章「ふれあいセンターわいぐ」の紹介

■ 八戸圏域連携中枢都市圏（近隣7町村との連携）

連携中枢都市圏構想は、中核性を備える圏域の中心都市が近隣の市町村と連携し、「経済成長のけん引」「高次都市機能の集積・強化」「生活関連機能サービスの向上」を目指すもので、平成29年3月22日に、八戸市・三戸町・五戸町・田子町・南部町・階上町・新郷村・おいらせ町の8市町村により「八戸圏域連携中枢都市圏」が形成されました。

これまでも、ふれあいセンターわいぐでは市民活動に役立つ情報や団体の立ち上げ、運営相談、交流会の開催などを通じて近隣町村の市民活動の促進に取り組んできましたが、連携中枢都市圏の形成を機に、各町村内において公益的な活動をしている市民活動団体の登録も可能となり、圏域内の市民活動の一層の促進と団体間のネットワークの構築に取り組んでいます。



■ ① ボランティア

ボランティアとは、自発的に他者や社会への貢献活動を行うこと、また、そうした活動をする人のことをいいます。ボランティアという言葉は、ラテン語で「自由意志」、フランス語では「喜びの精神」、英語の名詞では「志願兵、義勇兵」、動詞では「自発的に申し出る」という意味で訳されており、「自分の意思で進んで行く」という大切な意味がこめられています。ボランティア活動の形態としては、個人で行う活動の他、グループを立ち上げたり、グループに所属して活動する場合等様々ですが、「人の役に立ちたい」「ちょっとしたお手伝いをしてみたい」という気持ちから、年齢や性別を超えてたくさんの方がボランティア活動に関わっています。

ボランティア活動には次の3つの原則があります。

① 自主性

(他人から強制されるのではなく、自分から進んで行われることをいう。)

② 公共性

(特定の関係者のみのためではなく、不特定多数の人々や社会の福利を向上させることをいう。)

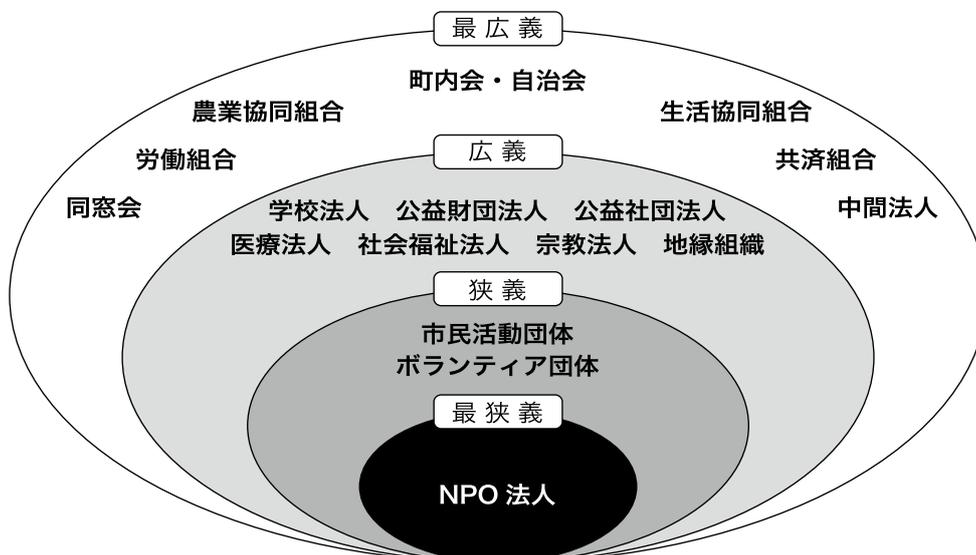
③ 無償性

(活動の対価として報酬などを期待せず、また、その活動が本業ではないことをいう。)

このように、活動の見返りを求めないのがボランティアの原則ですが、活動に係る負担を少しでも軽くして、長く続けていけるよう、交通費程度の謝礼が支払われる「有償ボランティア」という仕組みもあります。

■ ② NPO

NPOは、英語の Non Profit Organization (ノンプロフィットオーガニゼーション)の頭文字 N・P・O をとった略語です。日本語に訳すと「非営利団体」または「非営利組織」となります。つまり、利益の追求や利益の配分を行わず、自発的に社会貢献活動を行う団体のことをいいます。利益を追求しないという点では、政府や自治体も「非営利組織」といえますが、NPOは「民間」の「非営利団体」を指す言葉として用いられています。現在、日本ではNPOの概念について、下図の4段階のイメージに分けられていますが、一般的には狭義のイメージで捉えられている場合が多く、法人格の有無に関わらず、広く市民活動団体の意味で使われる場合が多いようです。



■ ③ NPO 法人

特定非営利活動促進法（いわゆる NPO 法）は、法に定められた20分野（下表参照）に該当する非営利活動を行う団体に法人格を付与することにより、ボランティア活動をはじめとする市民が行う自由な社会貢献活動を促進するための法律で、1998年（平成10年）3月に成立、同年12月に施行されました。この法律に基づき、任意の団体が法人格を取得すれば「特定非営利活動法人」（NPO 法人）となります。

1995年（平成7年）に発生した阪神淡路大震災における被災者支援活動でのボランティアや NPO の活躍が、日常的に市民活動を支援していく機運を高め、NPO 法誕生のきっかけとなりました。

市民活動団体にとって、法人格を取得することは、団体の地位が向上するというものではありませんが、「権利能力の主体」として団体名義で銀行口座の開設や土地の登記など様々な契約行為が可能になります。それと同時に、法人として役員の選任、総会の開催、書類整備・情報公開、法人税の納税等の義務も生じてきます。

■ NPO 法による活動分野

区分	活動分野
1	保健、医療又は福祉の増進を図る活動
2	社会教育の推進を図る活動
3	まちづくりの推進を図る活動
4	観光の振興を図る活動
5	農山漁村又は中山間地域の振興を図る活動
6	学術、文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動
7	環境の保全を図る活動
8	災害救援活動
9	地域安全活動
10	人権の擁護又は平和の活動の推進を図る活動
11	国際協力の活動
12	男女共同参画社会の形成の促進を図る活動
13	子どもの健全育成を図る活動
14	情報化社会の発展を図る活動
15	科学技術の振興を図る活動
16	経済活動の活性化を図る活動
17	職業能力の開発又は雇用機会の拡充を支援する活動
18	消費者の保護を図る活動
19	市民活動団体の運営又は活動に関する連絡、助言又は援助の活動
20	都道府県又は指定都市の条例で定める活動

■ NPO 法人のメリットと義務

◎メリット

- 法人名義での契約** 法人格を取得することによって、団体の代表者個人としての名義を使うことなく権利能力の主体である法人名義での契約が可能になります。(事業委託、賃貸契約、雇用契約など)
- 法的責任の分離** 任意団体の場合は、銀行口座や部屋の借入等すべて代表者個人の名義で行うため、個人の資産と団体の資産が混同するおそれがありますが、法人格取得により、法人として資産を持てるようになり、個人の資産と法人の資産を明確に分けることができます。
- 社会的信用** 法人格を取得し、法に定められた運営や情報公開等をしっかり行うことにより、基盤が強まり社会的信用が得られるため、寄附金や助成金を受けやすくなったり、行政からの業務委託を受託しやすくなるなど、活動の幅がより一層広がります。

◎義務

- 設立申請手続き** 設立するには、法律に定められた書類を提出し、設立の認証を受けなければなりません。認証後、法務局に登録することで法人設立となります。なお、提出書類は、申請から2週間縦覧され、その後1カ月間の審査期間を経て、認証されます。(設立の手続等については、11ページをご参照ください。)
- 会計原則** 正規の簿記の原則に従って会計簿を記帳するなど、法律に定められた原則に従い会計処理を行わなければなりません。
- 書類整備・情報公開** 設立後は、法人としての納税や一般市民への情報公開の義務があることから、毎年様々な書類(事業報告、決算書等)を作成し、所轄庁へ提出する必要があります。また、事業年度終了後もそれら書類を5年間事務所に備えておかなければなりません。
- その他** 設立の際に定めた定款に従って運営する必要があります。また、法人としての納税義務も生じますし、法人解散時は、残余財産は定款で定めた者に帰属しますが、その定めがない場合は、国又は地方公共団体に譲渡するか、最終的には国庫に帰属することになります。法人の構成員や寄附者に譲ることは出来ないので注意が必要です。

■ 認定制度について

◎認定 NPO 法人制度の概要

「認定 NPO 法人制度」とは、NPO 法人への寄附を促すことにより、NPO 法人の活動を支援することを目的とした制度で、税制上の優遇措置を受けることができます。「認定特定非営利活動法人」と「特例認定特定非営利活動法人」があります。

- 認定 NPO 法人とは** NPO 法人のうち、その運営組織及び事業活動が適正で、公益の増進に貢献する法人として、所轄庁の認定を受けた NPO 法人をいいます。認定 NPO 法人としての認定を受けるためには、広く市民からの支援を受けているかどうかを判断するパブリック・サポート・テスト(以下、「PST」という)などの基準に適合する必要があります。
- 特例認定 NPO 法人とは** 新たに設立された NPO 法人のうち、その運営組織及び事業活動が適正で、特定非営利活動の健全な発展の基盤を有し、公益の増進に貢献することが見込まれる法人として、所轄庁の特例認定を受けた NPO 法人をいいます。この特例認定制度は設立初期、特に設立後5年以内の NPO 法人は、財政基盤が脆弱な法人が多いという実情から、スタートアップ支援として1回に限り、PST を免除した特例認定により税制優遇を受けられるようにしたものです。

第2章 NPO・市民活動豆知識

◎ 「認定 NPO 法人制度」以外の支援制度

「認定 NPO 法人制度」と同様に、NPO 法人への寄附を促すことにより、NPO 法人の活動を支援するために設けられた制度として、条例個別指定制度があります。条例個別指定法人としての指定を受けるためには、地方自治体が定める一定の基準を満たし、条例で個別に指定される必要があります。青森県では平成27年6月1日より青森県控除対象特定非営利活動法人制度を導入しており、条例で指定されると、認定 NPO 法人になるための基準のひとつである PST の要件を満たすこととなります。

税制上の優遇措置			認定	特例認定	条例指定
寄附者対象	個人からの寄附	所得税の控除(所得控除又は税額控除)	○	○	×
		個人住民税(県・市民税)の控除	○※	○※	○
	法人からの寄附	損金算入が可能	○	○	×
	相続財産の寄附	相続税の課税対象から除外	○	×	×
法人対象	みなし寄附金制度の適用	特定非営利活動に支出した収益事業の利益の損金算入が可能	○	×	×

※控除の対象となる寄附金として、地方自治体の条例で規定されていることが必要。

※制度に関する詳細は「内閣府 NPO ホームページ」をご覧ください。

→ <https://www.npo-homepage.go.jp/>

■ ④ NGO

NGO は、英語の Non-Governmental Organization の頭文字 N・G・O をとった略語です。日本語に訳すと「非政府団体」または「非政府組織」となります。NPO も NGO も営利を目的としない団体であることには違いはないのですが、それぞれの言葉が誕生した背景から使い分けがされています。NGO という言葉は、国際会議の場などで「政府」に対して「非営利の民間団体」を指す言葉として使われてきた歴史的背景があります。NPO という言葉はアメリカの法人制度や税制度から生まれた言葉で、「営利法人」や「公的機関」に対し、「営利を目的としない民間の団体」を表す言葉として使われてきた経緯があります。このような背景から、日本では、国際舞台で活動を行う団体を NGO と呼び、国内での活動をする団体を NPO と呼ぶ傾向にあります。

⑤ 市民活動団体と行政との協働

市民活動団体と行政との協働とは、それぞれの主体が「共通の社会的な目的」を果たすために、それぞれの資源や特性を活かし、「対等の立場」で「協力して共に働く」ことです。つまり、市民、企業、行政がそれぞれの性格に即した役割分担をして、共に問題解決を図り、まちをつくっていくことです。

市民活動団体の協働の相手としては、行政や企業などがありますが、このような団体との協働は、それぞれの立場や違いを理解し、尊重し合うことから始まります。その時に気をつけなければならないことは、市民活動団体は行政や企業の補助的な役割としてではなく、自律性や自立性を保ちながら対等な立場で関わることです。加えて、協働の目的は何か明確にされ、お互いにその目的を共有していることも重要なポイントです。協働は、それぞれが単独で行うよりも、協力して取り組んだ方がより上手くいくと考えたときに効果的なもので、その方法は一つではなく、お互いの持ち味を活かせる、さまざまな協働のあり方を模索することが望まれます。



■ ⑥助成金の活用法

■助成金とは

助成財団等が、団体の特定の事業を支援する目的で交付する資金のことです。資金の使い方に制約を設けているところが多く、助成の対象となる活動分野や内容、募集要項、助成額、助成期間も様々です。また、助成の種類も事業支援、研究支援、設備備品購入資金、表彰等と多様です。

■助成金のメリット・デメリット

◎メリット

- ①まとまった資金を受けることができ、返済が不要なので資金不足が解消できます。
- ②審査をクリアして助成金を受けることによって、団体の信用度がアップします。
- ③団体の活動をより広げ、より深めるための「大きなきっかけ」となります。

◎デメリット

- ①資金の使途に制約が多く、団体の思い通りに使えない場合があります。
- ②約束した期間内に成果を出すことが求められ、詳細な事業報告が課せられます。
- ③単年度・単発の助成金が多いので、助成終了後に「どのように事業を継続・展開していくか」が問題になります。

■助成金申請のポイント

①助成金を受ける目的をはっきりさせよう！

助成金を得る上で「どうして助成が欲しいのか」という理由は不可欠です。「なぜ、この事業を行いたいのか」「どのようにこの事業を行うのか」「そのために、どのような助成をしてほしいのか」「事業を行うことにより、どのような成果があり、将来的に事業をどのように育てたいのか」を考えて要望に応えてくれそうな助成金を探しましょう。

②助成金の情報を集めよう！

助成金の情報は、助成団体の発行する広報誌やポスター、ホームページ、新聞の紙面、ふれあいセンターわいぐのホームページや掲示板等で周知されています。情報を集めるアンテナを張り巡らしながら、絶えず幅広く情報を集める工夫をしましょう。

③過去の助成実績を調べてみよう！

助成団体は、「この事業によって、どんな効果が得られるのか」という点に注目しています。そこで、過去の助成実績などからどんな事業に交付されているかの傾向を調べ、助成の意図を読み取ることが有効です。

④事前相談を積極的に活用しよう！

申請前に助成団体等に事前相談することで、募集要項を読んでも分からないことや、助成する側が求める事業のレベル感が確認できるほか、第三者へ相談することで事業改善のヒントが得られることから、申請前の事前相談は助成金獲得には有効な手段です。ただし、事前相談の際には、「相談する内容を整理しておく」・「要望よりも確認を中心にする」・「締切り間際ではなく募集期間の前半で相談すること」などを心掛けましょう。

⑤団体の熱意を文章に表現しよう！

- 申請書類には、事業内容や助成団体が期待する効果を文章ではっきりと説明することが大切です。
- ・団体の活動内容と現状の課題とその解決策について
 - ・申請する事業内容と、その社会的効果について

- ・希望する助成の内容やそれを選んだ理由について

⑥提出前に確認しよう！

申請書類に記入もれや捺印もれがないか、添付書類が揃っているか再度確認しましょう。他のメンバーと読み合わせを行うのもオススメです。

選考の段階で申請内容について助成団体から問い合わせが来る場合があるので、申請書類のコピーを忘れずに取りましょう。万一、選ばれなかった場合にも「なぜ選ばれなかったのか」という分析を行うことができ、ノウハウを蓄積することができます。

助成金情報は、ふれあいセンターわいぐのホームページにも掲載されています。
ふれあいセンターわいぐのホームページ <https://www.waigu.info/>



⑦ NPO 法人格取得のてびき

■主な NPO 法人格取得の要件

1. 法律に定められた活動分野に該当する特定非営利活動を行うことを目的とし、不特定多数の利益の増進に寄与することを目的としていること
2. 営利を目的としていないこと
3. 会員の入退会に関して、不当な条件を付さないこと
4. 役員のうち報酬を受ける者の数が、役員総数の3分の1以下であること
5. 宗教活動や政治活動を主たる目的としていないこと
6. 特定の公職者（候補者を含む）または政党を推薦・支持・反対することを目的としていないこと
7. 反社会的勢力の構成員、もしくはその統制の下にある団体でないこと
8. 10人以上の会員を有する団体であること

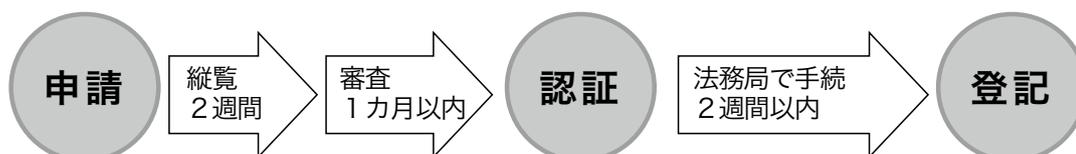
※詳しくは下記のホームページをご覧ください。

- ・内閣府
- ・青森県
- ・八戸市

■ NPO 法人格取得のための手続き

NPO 法人を設立するためには、設立認証申請書の他、団体の定款や設立趣旨書・役員名簿・事業計画書・活動予算書等、法律に定められた書類を所轄庁に提出し、認証を受けなければなりません。所轄庁は原則として、団体の主たる事務所が所在する都道府県となります。

なお、八戸市にのみ事務所を置く場合は八戸市が窓口となります。（八戸市以外にも事務所を置く場合は、青森県が窓口となります。）※詳しくは八戸市のホームページをご覧ください。



■問合せ

八戸市総合政策部 市民連携推進課 市民協働グループ

〒031-8686 八戸市内丸一丁目1番1号 市庁本館4階 TEL 0178-43-9207 (直通) FAX 0178-47-1485

第3章 NPO・市民活動団体リスト

■ハンドブック掲載団体数及び活動分野別索引

市民活動団体を NPO 法に基づく活動分野ごとに分類し、それぞれ五十音順に掲載しています。五十音順別索引は62ページに掲載しています。

区分	活動分野	団体数
1	保健、医療又は福祉の増進を図る活動	54
2	社会教育の推進を図る活動	9
3	まちづくりの推進を図る活動	12
4	観光の振興を図る活動	4
5	農山漁村又は中山間地域の振興を図る活動	0
6	学術、文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動	22
7	環境の保全を図る活動	8
8	災害救援活動	3
9	地域安全活動	2
10	人権の擁護又は平和の活動の推進を図る活動	2
11	国際協力の活動	2

区分	活動分野	団体数
12	男女共同参画社会の形成の促進を図る活動	8
13	子どもの健全育成を図る活動	26
14	情報化社会の発展を図る活動	2
15	科学技術の振興を図る活動	1
16	経済活動の活性化を図る活動	1
17	職業能力の開発又は雇用機会の拡充を支援する活動	1
18	消費者の保護を図る活動	2
19	市民活動団体の運営又は活動に関する連絡、助言又は援助の活動	1
20	都道府県又は指定都市の条例で定める活動	0
掲載団体合計		160

■保健・医療・福祉	ページ
Ao(アオ)	15
青森県介護支援専門員協会 八戸支部	15
青森県介護福祉士会 南部支部	15
青森県重症心身障害児(者)を守る会	15
青森県手話通訳問題研究会 八戸班	15
青森県点訳・音訳・テイジ編集赤十字奉仕団 八戸分団 むつぼし友の会	15
青森県要約筆記問題研究会 八戸支部	16
一般社団法人 八戸薬剤師会	16
NPO 法人 青森音楽療法研究会	16
鷗大38会	16
音遊癒楽 Love Sound Station	16
学習サークル「サンハウス」	16
ケア・カフェはちのへ	17
傾聴ボランティアグループ つながる“友愛”	17
公益財団法人 こころすこやか財団	17
公益社団法人 青森県看護協会 三八支部	17
公益社団法人 青森県社会福祉士会 三八支部	17
公益社団法人 あおもり被害者支援センター	17
公益社団法人 日本オストミー協会 青森県支部	18
公益社団法人 認知症の人と家族の会 青森県支部	18
生活支援ネットワーク ライフ	18
全国膠原病友の会 青森県支部(みつばち会)	18
点訳サークル「ほたる」	18
動物愛護支援の会八戸	18
どうぶつライフワーク八戸	19
特定非営利活動法人 NPO 縁	19
特定非営利活動法人 クララス	19

特定非営利活動法人 しゃらく	19
特定非営利活動法人 自立支援センター アライブ・パル	19
特定非営利活動法人 tomoshibi+(ともしびぶらす)	19
特定非営利活動法人 なんぶねっと	20
特定非営利活動法人 ぬくもりの会	20
特定非営利活動法人 ハネット福祉オンブズマン	20
特定非営利活動法人 夢	20
ともココ	20
ナルクはちのへ	20
南部昔コ キャラバン隊	21
日本ダウン症協会青森県八戸支部 八戸小鳩会	21
脳卒中と向き合う活動団体 OneFeels	21
ハートボランティア「うらら」	21
八戸圏域障がい児・者支援連絡協議会	21
八戸市鷗盟大学・学友会	21
八戸市ことばを育てる親の会	22
八戸市シニアクラブ連合会	22
八戸市自閉症児(者)親の会	22
八戸市手話サークル こすもす	22
八戸市母子寡婦福祉会	22
八戸市ボランティア連絡協議会	22
はちのへ市民後見人連絡会	23
八戸市ろうあ協会	23
八戸よるこびの会	23
ぽぴい 助産師 オフィス	23
やまびこの会	23
リレー・フォー・ライフ・ジャパン八戸実行委員会	23

■社会教育	ページ
あおもり県民カレッジ 三八学友会	24
一般社団法人わのまち	24
県南レクリエーション指導者クラブ	24
37期会 (さんなな会)	24
種差少年自然の家ボランティアの会	24
特定非営利活動法人 ミルトス塾	24
八戸市食生活改善推進員協議会	25
八戸市レクリエーション協会	25
みなとの図書館	25

■まちづくり	ページ
明るい社会づくり運動県南地区協議会	25
イカドンファミリー	25
一般社団法人 八戸青年会議所	25
NPO 法人 地域活性化教育支援ネットワーク	26
学習パーティ「FITS」	26
地酒研究会 はちのへ	26
特定非営利活動法人 ACTY (アクティ)	26
特定非営利活動法人 北さんりく創研	26
新田城まつり運営委員会	26
八戸地域社会研究会	27
まちなかミュージアムワークショップ	27
労働者協同組合 ワーカーズコープ・センター事業団 八戸・八戸南地域福祉事業所	27

■観光振興	ページ
市民ガイド八戸協会	27
特定非営利活動法人 みなとオアシス八戸	27
根城史跡ボランティアガイドグループ	27
八戸さんぽマイスター	28

■学術・文化・芸術・スポーツ	ページ
青森スレッジホッケー協会	28
アンオリーブ。	28
一般社団法人 安藤昌益資料館	28
33古文会	28
縄文是川ボランティア	28
スペシャルオリンピックス日本・青森 (八戸ランチ)	29
体験! 時代劇講座	29
知的障害者競泳団体 メドッツ八戸	29
つながり46同期会	29
DC フィートルクス	29
投扇興を楽しむ会「はなみずき連」	29
特定非営利活動法人 八戸ノルディック・ウォーク倶楽部	30
八戸アートサポーター会	30
八戸きのこ友の会	30
八戸古文書研究会	30

八戸市剣道協会	30
八戸ジュニア・オーケストラ	30
はちのへハンディスポーツクラブ	31
八戸文化おが〜れ会	31
八戸歴史研究会	31
村 次郎の会	31
和服屋前結びきもの学院	31

■環境保全	ページ
NPO 法人 青森県環境パートナーシップセンター (青森県地球温暖化防止活動推進センター)	31
サステナ部る	32
白銀南公民館協力会「ほたるの里づくり」推進委員会	32
ソフトエネルギー研究会	32
特定非営利活動法人 循環型社会創造ネットワーク (CROSS)	32
特定非営利活動法人 水辺の楽校まべち	32
新井田川をきれいにする会	32
HAT あおもり	33

■災害救援	ページ
AED 普及ボランティア「いのちの輪」	33
災害ボランティアコーディネーター連絡協議会	33
日本赤十字社 青森県支部 アマチュア無線奉仕団 八戸分団	33

■地域安全	ページ
特定非営利活動法人 青森県防災士会 八戸支部	33
八戸市交通安全母の会連合会	33

■人権・平和	ページ
あおもり CAP の会	34
あおもり自然葬を語る会	34

■国際協力	ページ
特定非営利活動法人 みちのく国際日本語教育センター	34
八戸国際交流協会	34

■男女共同参画	ページ
一般社団法人 男女共同参画地域みらいねっと	34
大館連合婦人会	34
企画集団 With you	35
三八地域男女共同参画ネットワーク	35
スクランブルエッグ	35
青森県男女共同参画研究所	35
はちのへウィメンズアクション	35
はちのへ男女共同参画推進ネットワーク	35

第3章 NPO・市民活動団体リスト

■子ども健全育成	ページ
一般社団法人 ガールスカウト青森県連盟第4団	36
EduLinks	36
NPO 八戸子育てメイトサロンネット「みらい」	36
NPO 法人 Earth as Mother 青森	36
大きな桜の木の下で	36
学校のそとの学び相談室 OPENBASE	36
健遊舎	37
五戸町家庭教育応援隊	37
三八地区青少年赤十字賛助奉仕団	37
S.E.N.S の会 青森支部会	37
チャイルドラインあおもり	37
チャイルドラインあおもり 八戸分室	37
トーキョーコーヒー八戸しまもり	38
特定非営利活動法人 あおばの会	38
特定非営利活動法人 沙羅双樹の会	38
特定非営利活動法人 はちのへ未来ネット	38
Drop in	38
はちのへおもちゃ病院	38
八戸海洋少年団	39
八戸市手をつなぐ育成会	39
八戸ジャズ楽団	39
八戸市読み聞かせボランティア「青い鳥」	39
八戸友の会	39
発達支援ボランティアの会 パズルリング	39
パパママふあいと協会	40
浜っこ Time	40

■情報化社会の発展	ページ
特定非営利活動法人 IT 事業センターはちのへ	40
特定非営利活動法人 青い森の情報技術者育成研究会	40

■科学技術振興	ページ
科学であそび隊	40

■経済活動の活性化	ページ
盛心塾あおもり	40

■職業能力の開発・雇用機会充実	ページ
一般社団法人 今ここねっと八戸	41

■消費者保護	ページ
はちのへ女性まちづくり塾生の会	41
ボランティアグループ「あいの手」	41

■市民団体支援	ページ
認定特定非営利活動法人 あおもり NPO サポートセンター	41

◎掲載されている団体と連絡を取りたい場合のお願い

団体の連絡先が代表者または事務局担当者個人のものになっている場合が多く、迷惑電話・迷惑メールを防ぐため、当ハンドブックには連絡先を掲載しないことにいたしました。掲載団体への問い合わせはわいぐまでご連絡ください。

▽問い合わせ先 八戸市市民活動サポートセンターふれあいセンターわいぐ
TEL 0178-73-3311 FAX 0178-73-3312

※掲載されている情報は、掲載を希望する団体の令和7年6月30日までに登録を完了された団体のものです。

保健・医療・福祉

Ao(アオ)

- | | |
|-------------|--------------|
| ■代表者：長塚 佳子 | ■事務局：木村 ひとみ |
| ■設立：2024年2月 | ■会員数：5人 |
| ■入会金：なし | ■会費：年30,000円 |

活動の目的

障がい者アートの素晴らしさを広く多くの人々に発信し、活動を通して社会と関わり、社会に触れ、社会に参画する機会を作る

主な活動

- ・2011年から世界自閉症啓発デー作品展(八戸市自閉症児(者)親の会主催)に出展を継続中・令和6年10月11日～13日の3日間、八戸市美術館ギャラリールームで参加無料の作品展を開催した
- ・自閉症スペクトラム関係の研修会での作品コーナーの提供など

保健・医療・福祉

青森県介護支援専門員協会 八戸支部

- | | |
|-------------|-------------|
| ■代表者：松林 清隆 | ■事務局：前田 由美 |
| ■設立：2001年9月 | ■会員数：185人 |
| ■入会金：2,000円 | ■会費：年7,000円 |

活動の目的

介護支援専門員相互の資質向上と親睦を図ることを目的とする。

主な活動

介護支援専門員の資質向上と親睦を図ることを目的に、各種研修会の開催、ホームページを活用しての広報活動を行っております。また、青森県からの指定事業である、介護支援専門員資格更新研修を県協会と協力・連携し、毎年開催しています。

ひとことPR

各種研修会は、当協会の会員以外でも参加できます。また、ホームページも、閲覧できますので活用していただければと思います。介護保険制度等の相談も受付しております。

保健・医療・福祉

青森県介護福祉士会 南部支部

- | | |
|-------------|-------------|
| ■代表者：山口 幸人 | ■事務局：前田 由美 |
| ■設立：2013年4月 | ■会員数：227人 |
| ■入会金：3,000円 | ■会費：年8,500円 |

活動の目的

介護福祉士の職業倫理及び資質の向上を目指し、介護に関する専門教育に寄与することを目的とする。

主な活動

ここ数年、Zoomでの研修がメインで開催したが、令和5年度以降、参加での介護技術研修を行っています。会員向けにスキルアップ研修を年数回開催しています。

ひとことPR

介護福祉士有資格者で本会に未加入の方、大歓迎いたします。

保健・医療・福祉

青森県重症心身障害児(者)を守る会

- | | |
|-------------|---------------------------------|
| ■代表者：一戸 由佳 | ■事務局：大浦 陽子 |
| ■設立：1996年4月 | ■会員数：251人 |
| ■入会金：なし | ■会費：年正会員 12,000円
賛助会員 3,000円 |

活動の目的

どんなに重い「障がい」があっても、かけがえのない一人の人間として大切にされる社会を目指して設立。立場の違いを超え、地域で豊かに生活できる基盤づくりを目的とする。

主な活動

ボランティアや医療・教育・福祉専門職との交流、療育研修等の行事を開催。行政との懇談会や各種検討会への参画。地区別の茶話会等を開催し情報交換や要望の把握。会報発行による普及啓発活動。

ひとことPR

茶話会や研修会では、身近な疑問や日常生活で役立つ情報の交換や専門的なアドバイスも受けられます。関心のある方はどなたでも、お気軽にご連絡ください。

保健・医療・福祉

青森県手話通訳問題研究会 八戸班

- | | |
|-------------|-------------|
| ■代表者：島田 美津 | ■事務局：奥山 照美 |
| ■設立：1983年4月 | ■会員数：35人 |
| ■入会金：なし | ■会費：年2,000円 |

活動の目的

手話及び手話通訳、並びに聴覚障害者問題についての学習、研究活動を行うとともに聴覚障害者福祉の向上と手話通訳制度の発展に寄与することを目的とする。

主な活動

- ①手話通訳活動
- ②例会 第1～第4金曜日(19時～21時)
会場：八戸市福祉公民館
- ③八戸市ろうあ協会の行事協力

ひとことPR

手話や手話通訳に関心のある方ならどなたでも入会できます。

保健・医療・福祉

青森県点訳・音訳・デジザ編集赤十字奉仕団 八戸分団 むつぼし友の会

- | | |
|--------------|-------------|
| ■代表者：岩館 美記 | ■事務局：石橋 由紀子 |
| ■設立：1971年12月 | ■会員数：44人 |
| ■入会金：なし | ■会費：年2,000円 |

活動の目的

よりよい点訳・音訳図書製作をするための学習と、会員相互の情報交換を目的とする

主な活動

- 青森県視覚障害者情報センターから依頼の点訳・音訳奉仕
- 点字指導
- 社会福祉協議会・ボランティア連絡協議会主催の会議やイベントへの参加

ひとことPR

点字の六つの点から「むつぼし友の会」と名付けました。

保健・医療・福祉

青森県要約筆記問題研究会 八戸支部

- 代表者：山田 順子
- 設立：2002年2月
- 入会金：なし
- 事務局：松尾 牧子
- 会員数：20人
- 会費：年8,000円

活動の目的

よりよい情報保障の実現を目指して要約筆記者の資質等を高めるとともに、聴覚障がい者等の社会参加と社会生活向上のために、共に活動することを目的とする。

主な活動

研修会を開き、一般教養や知識、要約筆記の技術を学びながら、青森県難聴者・中途失聴者協会の会議や例会等で、要約筆記（文字通訳）をしています。また、聴覚障がい者の方が病院の受診、学校の参観日、各種手続き、会議・研修会・講演会等に参加する際に要約筆記者の派遣依頼をした場合、同行して要約筆記を行っています。

ひとことPR

要約筆記とは、話を聞き、要約して書くことで、聞こえない人に"その場"の話の内容を伝える通訳です。

保健・医療・福祉

一般社団法人 八戸薬剤師会

- 代表者：阿達 昌亮
- 設立：2013年7月
- 入会金：なし
- 事務局：月舘 さつき
- 会員数：約400人
- 会費：年正会員 2,000円
薬局会員 24,000円

活動の目的

薬剤師の倫理的及び学術的水準を高め、薬学及び薬業の進歩発展を図り、県民の公衆衛生及び社会福祉の向上に寄与することを目的とする。

主な活動

○八戸市健康フェスタへの参加
○市内や各地域の公民館等主催の健康教室への講師派遣
○学校薬剤師としての活動（市内児童・生徒への尿検査、その他の検査等）
○青少年薬物乱用防止教室の実施

ひとことPR

市民向け健康講座、休日・夜間の医薬品供給、院外処方せん応需、薬についての電話相談も行っております。どうぞご利用下さい。

保健・医療・福祉

NPO法人 青森音楽療法研究会

- 代表者：佐々木 純子
- 設立：1998年11月
- 入会金：正会員 5,000円
賛助会員 1,000円
- 事務局：藤林 誠治
- 会員数：45人
- 会費：個人会員 年5,000円
個人賛助会員 年3,000円

活動の目的

音楽療法についての研究、普及、啓発を行うとともに、会員相互の情報及び親睦を図り、活動を通し誰もが人として豊かな生活を送れるよう援助する事を目的とする。

主な活動

- 音楽療法の実践(福祉施設、病院など)
- 講師派遣(介護予防教室、自殺予防事業など)
- 音楽療法セミナー、勉強会の開催
- 各種イベントへの参加

ひとことPR

楽器演奏に自信がない方も、対象者と関わることから始めてみませんか？ 私たちと音楽の力を学びながら一緒に活動しましょう。

保健・医療・福祉

鷗大38会

- 代表者：杉田 直樹
- 設立：2013年4月
- 入会金：なし
- 事務局：杉田 直樹
- 会員数：25人
- 会費：なし

活動の目的

各自の知識特技を生かし、福祉施設との慰問交流会、環境整備等、福祉分野に関わる活動をするとともに、会員相互の親睦と健康増進を図ることを目的とする。

主な活動

- ・福祉施設との慰問交流会
- ・健康ウォーク
- ・各種研修会への参加
- ・スポーツ等を通じての会員同士での交流会

ひとことPR

慰問交流会、環境整備等、会員相互の親睦を図りながら健康増進のため活動していきたい。

保健・医療・福祉

音遊癒楽Love Sound Station

- 代表者：山道 敦子
- 設立：2007年9月
- 入会金：なし
- 事務局：山道 敦子
- 会員数：5人
- 会費：なし

活動の目的

音楽を使った活動の研究・実践を通し会員の親睦と資質の向上を図り、音楽療法・リトミックの普及・発展に努め、子供から高齢者との交流活動等に寄与することを目的とする。

主な活動

- 施設等へ慰問し、交流及び演奏活動
- 音楽療法の研究・実践活動
- リトミックの研究・実践活動
- 勉強会等、会員の資質向上を図る活動
- その他、音楽を使った活動の研究・実践

ひとことPR

自分たちを含め、全ての方が音楽を楽しめる環境づくりを目指しています。

保健・医療・福祉

学習サークル「サンハウス」

- 代表者：川村 克彦
- 設立：1999年4月
- 入会金：なし
- 事務局：川村 克彦
- 会員数：4人
- 会費：年2,000円

活動の目的

不登校・ひきこもり・ニートの子ども、当事者たちと家族へのサポート活動、相談活動とその家族への支援活動を目的とする。

主な活動

- 定期的な家族交流会(親の会)
- 毎月一回程度の個別相談会
- みんなのパソコン教室の開催
- 当事者の体験企画、毎年8月開催のひきこもり講演会
- 訪問サポート活動、電話相談活動、面接相談活動、リモートによる相談活動
- 講演活動、講師派遣活動

保健・医療・福祉

ケア・カフェはちのへ

- | | |
|-------------|------------|
| ■代表者：荒井 優子 | ■事務局：荒井 優子 |
| ■設立：2013年7月 | ■会員数：13人 |
| ■入会金：なし | ■会費：なし |

活動の目的

音楽を聴きコーヒー等を飲みながら色々なテーマで自由に話をする。職業や年齢の垣根なく顔の見える関係を築き、日頃の悩みを相談する場所を提供する。

主な活動

2013年7月発足。テーマに沿っておしゃべりをする他、講師を呼んで講演会や年末年始には飲み会も開催している。R6年2月八戸藩主南部家一六代当主、南部光隆氏をお招きし「面白くてわかりやすい八戸藩の歴史」と題し講演会を開催。R7年6月に「睡眠」についてフリートークしました。

ひとことPR

お菓子を持ち寄りコーヒーを飲みながら、職員や年代の垣根を越えて交流をしています。興味のある方、どなたでも参加できます。

保健・医療・福祉

傾聴ボランティアグループ
つながる“友愛”

- | | |
|--------------|-------------------|
| ■代表者：有馬 康 | ■事務局：有馬 康 |
| ■設立：2015年10月 | ■会員数：正会員8人 賛助会員3人 |
| ■入会金：なし | ■会費：年1,000円 |

活動の目的

話すこと、傾聴することを通して、共に成長し、誰もが明るく楽しく温かく日常生活ができることを目指すことを目的とする。

主な活動

- (1)個人または施設の要請による傾聴ボランティア活動
- (2)スキル向上のためのグループ内学習及び関係各種学習会等への積極的参加
- (3)その他必要な活動

ひとことPR

お個人または施設等の要請による傾聴ボランティア活動をしております。つながる“友愛”一丸となって、明るく楽しく温かいふれあいを目的として頑張っております。

保健・医療・福祉

公益財団法人 ころすこやか財団

- | | |
|--------------|-------------|
| ■代表者：松倉 典子 | ■事務局：高井 奈保子 |
| ■設立：2008年10月 | ■会員数：50人 |
| ■入会金：なし | ■会費：なし |

活動の目的

ころすこやか財団では、障害者や高齢者が自立した生活をおくれるような地域・社会を目指しています。障害の有無や年齢にかかわらず、私たちはお互いに支えられることで自立した日常生活を営むことが出来ます。お互いを尊重し合い、共生できる社会づくり、思いやりのある地域づくりに取り組めます。さらに、障害者や高齢者が人として尊厳のある生き方が出来るよう、偏見除去に尽力し、全ての人が平等に幸せを感じることが出来るよう、当法人では医療・福祉・保健・地域の連携強化に努めています。

主な活動

- 障害福祉サービス事業所、高齢者福祉サービス事業所の運営
- 地域と連携した認知症徘徊模擬訓練の実施
- 若年性認知症の人とその家族を対象としたサロンの実施
- 障害者、認知症高齢者等の偏見除去のための地域住民参加型のお祭りの実施
- みんなの居場所実施予定

ひとことPR

当法人では、誰もが「明るく元気に生きるために」を応援しています。障害の有無、年齢にかかわらず、人としての尊厳が守られる社会になるよう、啓発活動、地域交流活動に尽力している団体です。

保健・医療・福祉

公益社団法人 青森県看護協会 三八支部

- | | |
|--------------|------------------------------------|
| ■代表者：瀧川 睦美 | ■事務局：三浦美穂子 巴真奈美 |
| ■設立：1947年5月 | ■会員数：2322人 |
| ■入会金：10,000円 | ■会費：年日本看護協会5,000円
青森県看護協会7,000円 |

活動の目的

看護職が入会する職能団体で、職業倫理の向上、看護の専門的学術の研究に努め、県民ならびに会員の福祉の増進に寄与することを目的とする。

主な活動

- 講演会
- 看護研究発表会
- 地域団体との連携
- 看護の日イベントの開催
- 八戸健康フェスタの参加

ひとことPR

私たちは、赤ちゃんから高齢者まで、誰もが「健やかに生きがいをもって生きる」ための応援団です。いつでもどこでも優しいケアの提供をモットーとしています。

保健・医療・福祉

公益社団法人
青森県社会福祉士会 三八支部

- | | |
|-------------|-------------|
| ■代表者：小泉 紀之 | ■事務局：高橋 亜希子 |
| ■設立：1994年3月 | ■会員数：119人 |
| ■入会金：なし | ■会費：なし |

活動の目的

社会福祉士の資質向上と、会員相互の親睦交流を図ることを目的とする。

主な活動

- 社会福祉士の資質向上のための研修会 年3回
(一般の方も参加できる公開セミナーも開催)
- 会員相互の親睦交流を図るための懇親会
- 外部委員への会員推薦や講師派遣等

ひとことPR

社会福祉士は、福祉に関する相談援助の専門職です。有資格者の皆さん、様々な分野で活躍している仲間とネットワークを作り、共に専門性を高めていきましょう。会員募集中！

保健・医療・福祉

公益社団法人
あおもり被害者支援センター

- | | |
|--------------|---------------------------------|
| ■代表者：田崎 博一 | ■事務局：高橋 瑞穂 |
| ■設立：2007年10月 | ■会員数：66人 |
| ■入会金：なし | ■会費：法人団体1口10,000円
個人1口3,000円 |

活動の目的

犯罪や重大な交通事故に遭われた被害者と家族の抱える悩みの解決や心のケアについて支援し、社会全体が総合的にサポートできる環境づくりに寄与することを目的とする。

主な活動

- 県内全域で、犯罪被害者等に対する各種支援をおこなっている。
- 電話及び面接相談・臨床心理士によるカウンセリング、弁護士による法律相談
- 医療、行政機関、警察署、検察庁、法廷等への付添い
- 犯罪や交通事故のご遺族が集う自助グループの支援
- 機関誌の発行
- 性犯罪・性暴力被害のためのワンストップ支援センターの運営

ひとことPR

年間約1,000件の被害相談を受け、医療機関・団体と連携した支援活動をおこなっています。また、支援員の資質向上のための研修会をおこなっています。

保健・医療・福祉

公益社団法人
日本オストミー協会 青森県支部

- 代表者：名古屋 廣
- 事務局：井畑 光男
- 設立：県支部創立1982年5月
- 会員数：85人
- 入会金：1,000円
- 会費：年3,600円

活動の目的

人工肛門・人口膀胱に関する知識の普及啓蒙、オストメイト等のリハビリに関する調査研究、オストメイト等及び家族に対する療養指導、福祉制度の改善運動を目的とする。

主な活動

- 医療講演会・医療相談・講習会（医師・看護師の指導を得て実施）
- 会員同士の体験交流（入浴体験の研修含む）
- 情報の提供（本部会報・県支部会報・その他資料の配布）
- 身体障がい者手帳・福祉年金の受給研究
- オストメイト福祉制度の改善運動 ○行政機関等との講習会

ひとことPR

術後療養されている方、一人で悩まず、適切な知識・指導を経て、終生、前向きに語らしましょう。また、研修や相談等で情報を共有し、オストメイトの輪を広げましょう。

保健・医療・福祉

公益社団法人
認知症の人と家族の会 青森県支部

- 代表者：石戸 育子
- 事務局：石戸 育子
- 設立：2009年4月
- 会員数：167人
- 入会金：なし
- 会費：年5,000円

活動の目的

認知症の人も家族も住みなれた地域で安心して暮らせる社会の実現に向け、認知症の正しい理解と支えあう地域づくりを目指すことを活動の目的とする。

主な活動

活動の柱である「つどい」は青森市、弘前市、八戸市、十和田市、五所川原市、つがる市において隔月、むつ市は年3回開催。「会報」は本部より毎月。支部会報は奇数月の発行。「電話相談」は毎週水、金曜日の13時～15時まで。その他毎年9月のアルツハイマー月間に合わせ街頭活動や記念講演会を開催している。

ひとことPR

仲間がほしいと思っている本人、自分だけが辛いと思っている家族、誰かにつながる事で前向きになれます。同じ立場の人と出会うため、是非「つどい」に参加して下さい。

保健・医療・福祉

生活支援ネットワークライフ

- 代表者：山下 崇
- 事務局：北山礼乃
- 設立：2001年4月
- 会員数：70人
- 入会金：なし
- 会費：年1,000円

活動の目的

障がい者一人ひとりのニーズに対して各種サービスを適切かつ効果的に提供し、自己実現していくための具体的な支援方法を、ネットワークで明らかにすることを目的とする。

主な活動

これまで、虐待事案への対応方法、福祉サービスの連携について、地域の困難ケースの検討など様々なテーマで勉強会や研修会を開催してきました。定期的に開催することで、地域の支援者、家族も含めた、情報交換やネットワークづくりの場となっています。

ひとことPR

誰もが自立と共生のできる、地域のユニバーサルデザイン化を目指しています。

保健・医療・福祉

全国膠原病友の会 青森県支部
(みつばち会)

- 代表者：佐々木 瞳
- 事務局：小山内 奈央
- 設立：2012年4月
- 会員数：25人
- 入会金：なし
- 会費：年3,600円

活動の目的

青森県内の膠原病の患者・家族・支援者からなり、自分の病気についての知識を深め、会員同士の親睦を深めることを目的とする。

主な活動

会の総会・本部総会・青森県難病連の会合（理事会・勉強会）・交流会・北海道・東北ブロック大会・機関誌の発行・定例会・RDD・世界希少難治性疾患の日イベント・国会請願活動

ひとことPR

病人の会ですが、元気で楽しい会です。

保健・医療・福祉

点訳サークル「ほたる」

- 代表者：北奇崎 三恵子
- 事務局：早坂 初美
- 設立：1997年9月
- 会員数：7人
- 入会金：なし
- 会費：年2,000円

活動の目的

視覚障がい者への支援活動を目的とする。

主な活動

主に市内小学校で点字体験、アイマスク体験をしています。点訳を広めながら、視覚障がい者への理解とバリアフリーへの理解を伝えられるようにしています。

ひとことPR

点字体験してみませんか？

保健・医療・福祉

動物愛護支援の会八戸

- 代表者：中村 由佳
- 事務局：中村 由佳
- 設立：2002年12月
- 会員数：222人
- 入会金：1,000円
- 会費：支援会員のみのみ

活動の目的

身寄りのない犬猫の命をつなぎ、人と動物が共存できる命にやさしいまちづくりを目指すことを目的とする。

主な活動

○身寄りのない犬猫の里親探し会「犬猫ふれあい譲渡会」定期開催、里親探しの手助け○犬猫の習性を理解した適正飼育、繁殖規制の呼びかけ○犬の登録・狂犬病予防注射、鑑札装着の呼びかけ○猫の屋内飼育、所有者明示首輪装着の呼びかけ○TNR（ノラ猫に不妊手術をし、元の場所に戻す）・地域猫活動

ひとことPR

世界中の犬猫は助けられなくても、目の前の1匹なら助けられるかもしれない…できない理由を考えるより、まずはできることから始めよう！

保健・医療・福祉

どうぶつライフワーク八戸

■代表者：舘 亜貴子	■事務局：舘 亜貴子
■設立：2003年7月	■会員数：6人
■入会金：なし	■会費：なし

活動の目的

身寄りがなく、致死処分される犬猫をなくし、動物の福祉向上を目的とする。

主な活動

○迷子犬が飼い主の元に戻る割合（返還率）が増えるように、住民・行政への働きかけ、情報収集及び提供を行う。○身寄りのない犬猫の新しい飼い主探し。
○不妊・去勢手術や迷子札の装着等の普及・啓発。
○未来を担う子どもたちへ、動物との共生観、責任感について伝えていく。

ひとことPR

犬猫好きが集まって、できる時にできる分だけ、動物の福祉向上のため何ができるか考え、実行しています。

保健・医療・福祉

特定非営利活動法人 NPO縁

■代表者：小笠原 幸恵	■事務局：小笠原 幸恵
■設立：2016年10月	■会員数：184人
■入会金：なし	■会費：通常会員 0円 男性月6,500円（プレミアム）女性月5,000円（プレミアム）

活動の目的

青森県内の結婚に対して悩みを持つ未婚者を対象に結婚情報提供や出会いの場の提供等を支援することにより、結婚を取り巻く環境向上の促進を図ることを目的とする。

主な活動

- 結婚情報サービスの利用支援
- 無料婚活相談会（毎月1回）親御さんの相談も可
- 婚活者支援イベントの企画・運営

ひとことPR

未婚者と、未婚の子を持つ親を対象に活動しています。異性に会う機会がない、交際に発展してもその後の進展がないなど、結婚に関わる全てをサポートいたします。

保健・医療・福祉

特定非営利活動法人 クララス

■代表者：川村 春香	■事務局：川村 一真
■設立：2021年10月	■会員数：10人
■入会金：なし	■会費：正会員年1,000円 2,000円 賛助会員年5,000円 8,000円

活動の目的

様々な障害がある方々の「明るく」「輝く」「未来」を目指し、「毎日楽しく活動をしていける」を目的とする。

主な活動

主に多肉植物の管理や寄せ植え等の作業に取り組んでいます。また、クラフトバンドやレジン・羊毛フェルトでの製作物も販売しております。また、チャレンジしてみたい作業がございましたら、いつでもご相談ください。
街中に、6月より新しく就労継続支援B型デイジーがオープンしましたので、よろしくお願致します。

ひとことPR

みなさんの「明るく」「輝く」「未来」を目指し、楽しく活動してきます！見学など、いつでも大歓迎ですので、ご連絡お待ちしております!!

保健・医療・福祉

特定非営利活動法人 しゃらく

■代表者：清水 信敏	■事務局：清水 信敏
■設立：2002年4月	■会員数：32人
■入会金：なし	■会費：年12,000円

活動の目的

高齢者・障がい者が地域で福祉サービスを受けて生活できるように支援する事を目的とする。

主な活動

- グループホーム・トントン邑（むら）の開設
- スムーズな相続と低額な葬儀の支援
- 高齢者、障がい者が地域で生活できるような支援活動全般

ひとことPR

スムーズな相続と低額な葬儀の支援活動に取り組んでおります。

保健・医療・福祉

特定非営利活動法人 自立支援センター アライブ・パル

■代表者：高橋 邦歴	■事務局：小笠原 健二
■設立：2001年4月	■会員数：10人
■入会金：なし	■会費：30人

活動の目的

障がい者や高齢者及び家族の人に対して、社会の中で自立した生活を送るための支援に関する事業を行い、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。

主な活動

障がい者や高齢者および家族に対して介助付きの移動サービスを提供し、通院通所余暇活動を支援して生きがいのある生活と積極的な社会参加の実現を目指します。

保健・医療・福祉

特定非営利活動法人 tomoshibi+（ともしびプラス）

■代表者：米田 親弘	■事務局：米田 百恵
■設立：2020年5月	■会員数：10人
■入会金：なし	■会費：なし

活動の目的

青森県内での活動を中心に、小児がんの子ども・家族のサポート活動を目的とする。

主な活動

- 小児がん啓発活動
- 小児がんの子供、家族のコミュニティ作り
- 小児がん関係の情報発信
- その他、小児がんの子供、家族のサポート活動
- 令和2年8月30日 小児がんチャリティーイベント（tomoshibiproject）開催

ひとことPR

小児がんの子どもを持つ親で立ち上げ、2020年度より活動を開始しました。ご連絡はE-mailをお願いします。Instagramもどうぞご覧ください。

保健・医療・福祉

特定非営利活動法人 なんぶねっと

- 代表者：四戸 泰明
- 事務局：四戸 泰明
- 設立：2011年10月
- 会員数：19人
- 入会金：なし
- 会費：年1,000円

活動の目的

八戸圏域連携中枢都市圏の広域な人財ネットワーク構築を図り楽しめるライフワークとともに、生活支援などにより誰もが安心して暮らせる地域づくりを目指すことを目的とする。

主な活動

- 南部町立名川中学校との協働プログラムとして『男女共同参画』をテーマとした公開講座の開催
- 諏訪ノ子ども会との協働による諏訪ノ平駅利活用推進
- 安心な暮らしを支える支援サービスを広域で利用できるネットワークとして『八戸圏域暮らし支援ネットワーク』始動 など

ひとことPR

八戸圏域はもちろん近隣市町村の方々、どなたでも気軽に活動に参加できます。子どもから高齢者まで幅広い年代がメンバーです。一緒に活動しませんか。

保健・医療・福祉

特定非営利活動法人 めくもりの会

- 代表者：小泉 公夫
- 事務局：木村 明子
- 設立：2003年8月
- 会員数：52人
- 入会金：なし
- 会費：年5,000円

活動の目的

八戸市周辺市町村在住の障がい者へ日常生活の支援、仕事・余暇活動の提供をすると共に、地域住民と交流を通し福祉の心の輪を広げ地域福祉の増進へ寄与する事を目的とする。

主な活動

知的障がいの方を対象に、仕事を通し地域社会との関わりを深める活動を行っています。仕事の内容は企業からの委託業務が中心。様々な体験学習を大切にし、経験を積み重ねる事でできる事をひとつでも多く増やし素敵な人へと成長することを願っています。又、月に一度福祉体育館で行うスポーツレクを通して交流をはかっている。

ひとことPR

スポーツレクの参加費は1回100円。ヨガ教室や簡単なスポーツを楽しみます。地域の皆さんの参加はもちろん、ボランティアも募集しています！

保健・医療・福祉

特定非営利活動法人
八ネット福祉オンブズマン

- 代表者：千葉 マキ子
- 事務局：亀卦川 明
- 設立：2000年4月
- 会員数：31人
- 入会金：2,000円
- 会費：年3,000円

活動の目的

福祉施設の利用者の権利擁護のため、直接苦情や要望を言いにくい利用者の声を代弁して、より良いサービス提供を事業者に提言し、社会福祉の向上に資することを目的とする。

主な活動

八戸市を中心に近隣市町村の高齢者・障がい者施設を毎月1回訪問し、利用者の要望・苦情等を聞き、その声を施設に届けています。月1回の定例会では解決策の話し合いや研修などを行って資質向上に務めています。毎年持ち回りで県内ネットワークのセミナーも行っています。

ひとことPR

どなたにもできる活動です。自分自身にとっても考え学ぶことができます。仲間と楽しく一緒に活動してみませんか。

保健・医療・福祉

特定非営利活動法人 夢

- 代表者：前田 淳裕
- 事務局：山田 賢幸
- 設立：2004年12月
- 会員数：100人
- 入会金：正会員のみ 5,000円
- 会費：正会員 年5,000円
一般会員 年3,000円他

活動の目的

発達障がい及び自閉症の方々に対し有効と思われる手法を取り入れ、住み慣れた地域での生活を実現する為に包括的な支援事業を行い安心して生活できる社会構築を目的とする。

主な活動

発達障がいへの理解を目的としたセミナーや研修等による普及活動及び啓発活動。また、発達相談や発達検査等の実施。
未就学児童における通園療育(児童発達支援)や就学児童を対象とした放課後等デイサービス。また成人期の日中活動を支える事業(生活介護)を行っている。

ひとことPR

発達障がいのある人たちへの支援を通して、誰もが住みやすいと感じられるまちづくりに貢献できる活動を行っています。

保健・医療・福祉

ともココ

- 代表者：薦谷 可奈子
- 事務局：薦谷 可奈子
- 設立：2024年10月
- 会員数：15人(R6年12月27日現在)
- 入会金：なし
- 会費：なし

活動の目的

不登校という悩みに直面している保護者がつながり、お互いの悩みに耳を傾け合うことで、互いに寄り添える空間と解決の参考になる情報を得られるコミュニティ作りを実現することを目的とする。

主な活動

令和6年10月に行われた市のPTA主催の研修会で知り合ったメンバーでLINEグループを結成。10月と11月にオンラインでの談話を開催し、15名参加した。リアル会として12月に福祉公民館で話し合いの場を設け9名の参加があった。終了後には「このような場があることが嬉しい。」という声をいただき、今後も継続した活動を望む。

ひとことPR

私たちは、不登校という悩みに直面しながらも、その心に寄り添い共感し合うことで誰かの力になりたい！という思いで活動しています。共にここで手をつなぎ共にここから笑顔を増やしたいと。

保健・医療・福祉

ナルクはちのへ

- 代表者：類家 和吾郎
- 事務局：樋口 シゲ
- 設立：2000年11月
- 会員数：80人
- 入会金：なし
- 会費：年3,000円

活動の目的

「自立・奉仕・助け合い」をモットーに会員相互の助け合いを目的とする。

主な活動

家事援助を中心に雪かき、庭の草取り、役所や病院などの付き添い、会員同士の研修会、レクリエーションなど。

ひとことPR

今、元気なときボランティアをして点数を預け、自分が必要とするとき引き出して使う「できることを・できる方法で」ボランティアする。

保健・医療・福祉

南部昔コ キャラバン隊

- 代表者：竹ノ子 みさ子
- 事務局：竹ノ子 みさ子
- 設立：2017年10月
- 会員数：18人
- 入会金：なし
- 会費：月100円

活動の目的

南部地方に伝わる昔コや方言、わらべ唄などを、高齢者をはじめとする地域の方々に聞かせて楽しんでもらったり、これらの良さを大切さを伝えたりすることを目的とする。

主な活動

- 南部昔コの語りや読み聞かせ、紙芝居、絵本
- なつかしいわらべ唄や手遊び唄、季節に合った唱歌、民謡など
- 高齢者施設等の訪問が主ですが、高齢者の集まり（老人クラブ、介護予防教室、ほっとサロンなど）や各種団体が企画する祭りのステージ発表など、さまざまな場所で活動しています。

ひとことPR

「昔コを聞かせてくれた」という声があがった時は、どこへでも駆けつけます。場所、時間、年齢を問いません。どうぞ、気軽に連絡をください。お待ちしております。

保健・医療・福祉

日本ダウン症協会青森県八戸支部
八戸小鳩会

- 代表者：小田 良広
- 事務局：小田 良広
- 設立：1975年7月
- 会員数：60人
- 入会金：なし
- 会費：年3,000円

活動の目的

ダウン症のある方の家族会として、ダウン症のある方の親の心のケア、余暇活動の充実、親同士の交流及び研修を通じて、障がい福祉に寄与することを目的とする。

主な活動

ダウン症のある方の家族会として、ダウン症のある方の療育、就学、成人期セミナー等の研修会を開催しています。また会員間の交流の場として運動会、バス旅行やクリスマス会などを行っています。ヒップホップダンス、スポーツ、ヨガなどの教室を開催しています。

ひとことPR

月一回ヒップホップダンスやスポーツ教室、ヨガ教室を開催しています。皆で楽しく活動しましょう！

保健・医療・福祉

脳卒中と向き合う活動団体 One Feels

- 代表者：佐々木 三之
- 事務局：佐々木 三之
- 設立：2020年4月
- 会員数：50人(4年11月7日現在)
- 入会金：なし
- 会費：なし

活動の目的

青森県は脳卒中発症率が非常に高い県であるにも関わらず、当事者同士の横の繋がりがなく情報収集や精神的な面で社会的な不利を抱えています。私達は、皆でやりたいこと、発信したいこと次に困っている人のために何かができるのかを当事者とその家族やセラピストと向き合うことを目的とする。

主な活動

- ・2022年4月当事者とその家族、医療従事者との毎週日曜日リハビリウォーキング
- ・6月 八戸東運動公園陸上競技場 バラ陸上2022 開催
- ・8月 八戸マチニフ 脳卒中と夏祭りイベント 開催
- ・10月 八戸リレーマラソン参加
- その他、定期的に交流会を開催 当事者の体験談などの講演活動など

ひとことPR

OneFeels活動理念
挑戦することを諦めない・ひきこもらない・社会復帰を目指す・病気になっても人生あきらめず、麻痺があってもあきらめない
当事者同士、前を向いて生きていきましょう！

保健・医療・福祉

ハートボランティア「うらら」

- 代表者：川村 克彦
- 事務局：吉田 憲男
- 設立：2006年1月
- 会員数：18人
- 入会金：なし
- 会費：年1,000円

活動の目的

精神障がいを持った人に対する正しい知識と理解を深め障がいを持った人が地域で安心して暮らせるよう支援し、分け隔てなく共に暮らす地域づくりをすすめる事を目的とする。

主な活動

居場所での交流会開催（5月から翌年3月迄第4金曜日午後1時より2時間程度月1回の交流、勉強会、類家の福祉公民館にて）回復した方々(回復者クラブ)との交流（月1回色々な行事に参加）施設等の活動、行事にボランティアとして参加。学習会、交流会への参加。

ひとことPR

一緒に楽しみながらボランティアをさせてもらっています。私達と一緒にボランティアをしませんか？

保健・医療・福祉

八戸圏域障がい児・者支援連絡協議会

- 代表者：湖東 正美
- 事務局：川村 英理子
- 設立：1971年12月
- 会員数：33団体
- 入会金：なし
- 会費：年3,000円

活動の目的

障がい児・者に対する各機関の支援のあり方に関する諸問題について研究協議し、障がい児・者の福祉の向上を図ることを目的とする。

主な活動

- 各種団体との連絡・調整・研究
- 障がい児・者への福祉思想の普及
- 会員の研修

保健・医療・福祉

八戸市鷗盟大学・学友会

- 代表者：松村 道弘（大学）
- 事務局：家口 弘子
- 鈴木 幹夫（学友会）
- 会員数：1100人
- 設立：1980年2月
- 会費：自治会・クラブ単位
- 入会金：なし

活動の目的

精会員相互の親睦を図るとともに会員の知識と経験を生かし、地域社会の福祉増進に寄与し、市民活動にたずさわることを目的とする。

主な活動

- ボランティア活動（外来植物の駆除、清掃ウォーク、街頭募金、施設慰問などの各期自治活動〈16～49期〉）
- 市民活動（総合美術展、芸能発表会、七夕祭流し踊り参加など）
- 健康増進活動（グランドゴルフ大会など）
- 趣味活動（川柳、俳句、書道などのクラブ活動〈全19〉）

ひとことPR

仲間と楽しく活動しましょう。

第3章 NPO・市民活動団体リスト

保健・医療・福祉

八戸市こぼを育てる親の会

- | | |
|--------------|-------------|
| ■代表者：漆戸 悠人 | ■事務局：山口 喜美恵 |
| ■設立：1969年10月 | ■会員数：120人 |
| ■入会金：なし | ■会費：年2,000円 |

活動の目的

こぼに心配をもつ子どもの親たちが、互いに手を結び、周囲の正しい理解と協力によって、悩みや問題を解決することを目的とする。

主な活動

- 保護者研修会（青森県言語障がい児教育研究会親部会）参加
- 親子ハス遠足実施
- 関係団体への陳情
- 文集「輪になつて」への寄稿

ひとことPR

「誰でもどこでも、必要な子ども達が指導を受けられるように」を合言葉に、手を取り合って活動を進めています。夏休みには、楽しい親子遠足なども行います。

保健・医療・福祉

八戸市シニアクラブ連合会

- | | |
|--------------|--------------------------|
| ■代表者：上田 武男 | ■事務局：八戸市シニアクラブ
連合会事務局 |
| ■設立：1967年10月 | ■会員数：3,000人（105クラブ） |
| ■入会金：なし | ■会費：クラブ単位 年13,000円 |

活動の目的

仲間づくりを通して、生活を豊かにする活動を行い、知識や経験を活かして地域の社会活動に参画し、明るい長寿社会づくりと保健福祉の向上に努めることを目的とする。

主な活動

- 健康増進活動（グラウンドゴルフ大会、ベタンク競技会、ニュースポーツ）
- 友愛・奉仕活動 ○広報活動 ○伝承活動
- 趣味活動（芸能発表大会、親睦旅行等）
- 学習活動（研修会・教養講座他）

ひとことPR

仲間と楽しく過ごしましょう。
あなたの参加をお待ちしています！

保健・医療・福祉

八戸市自閉症児(者)親の会

- | | |
|-------------|-------------|
| ■代表者：馬淵 豊美 | ■事務局：木村 ひとみ |
| ■設立：1975年7月 | ■会員数：95人 |
| ■入会金：なし | ■会費：年6,000円 |

活動の目的

自閉症児(者)を持つ親たちが互いに励まし合い、福祉、医療、教育などの問題解決のための対策を考え活動していくことを目的とする。

主な活動

- 〔研修会〕親のための自閉症講座・支援者セミナー・SST研修会
- 〔家族支援〕ペアレントメンターによる相談事業
- おしゃべりサロン・サークル活動
- 〔本人支援〕高機能自閉症本人グループ活動・パズルリング・中高生の居場所づくり・フレンドパーク〔余暇活動〕流しぞうめん・親子スケート

ひとことPR

親以外でも関心のある方は賛助会員として入会できます。会員は全てのセミナーに割引もあります。外見からはわかりにくい自閉症を知ってもらうことに力を入れています。

保健・医療・福祉

八戸市手話サークル こすもす

- | | |
|-------------|------------|
| ■代表者：神山 典子 | ■事務局：笹川理津子 |
| ■設立：1972年4月 | ■会員数：35人 |
| ■入会金：なし | ■会費：月300円 |

活動の目的

手話の学習やろうあ者との交流を通して、ろうあ者に対する差別と偏見をなくすために活動することを目的とする。

主な活動

- ろうあ協会の行事への参加・協力 ○八戸七夕まつりへ参加、手話コーラス
- ボランティアフェスティバルへ参加
- 例会 毎週火曜日（AM10:00～12:00とPM7:00～9:00）
- 福祉公民館（類家）で手話の学習等活動しています。
- 福祉公民館の休館日と重なった場合やお盆期間と重なった場合は、お休みです。

ひとことPR

一緒に楽しみながら、手話の普及、ろうあ者への理解が広がるよう、学習活動をしています。興味のある方は直接例会開催場所に見学にいらして下さい。お待ちしております。

保健・医療・福祉

八戸市母子寡婦福祉会

- | | |
|-------------|-------------|
| ■代表者：前田 洋子 | ■事務局：前田 洋子 |
| ■設立：1953年8月 | ■会員数：180人 |
| ■入会金：なし | ■会費：年1,500円 |

活動の目的

女手ひとつで子どもを育てている母、又は子どもを成人させた母たちが手と手をつなぎあって、経済的・精神的自立と生活の安定と向上を図ることを目的とする。

主な活動

- 日帰りレクリエーション（温泉・パークゴルフ・ボーリング・もぐらんびあ見学）
- 親子クリスマス会・テーブルマナー教室・新年会(1泊2日)
- 親子スキー教室(1泊2日) ○小学校入学を祝う会
- 手芸教室（えとのくるみ絵）○生活支援員派遣事業

ひとことPR

シングルマザー、集まれ。一人で悩んでいないで、皆で楽しくやりましょう。

保健・医療・福祉

八戸市ボランティア連絡協議会

- | | |
|--------------|------------------------------|
| ■代表者：向谷地 正彦 | ■事務局：向谷地 正彦 |
| ■設立：1988年12月 | ■会員数：1,500人 |
| ■入会金： | ■会費：団体 年3,500円
賛助 年5,000円 |

活動の目的

市内の個人・団体ボランティアが一同に団結し活動の振興を図り、誰もが住みやすい街になるように、一人でも多くの人が活動に参加できるようにすることを目的とする。

主な活動

- 今までの主な活動は、ふれあい夏祭りを10年以上行ってきましたが、諸事情により中止することになりました。最近の活動としてはボランティア活動紹介展を「はっち」で開催し多くの来場で盛会裏に終わることができました。今後の活動としては、その時のニーズに合った活動をしていきたいと思っています。

ひとことPR

ボランティア活動を私達と一緒にやりましょう

保健・医療・福祉

はちのへ市民後見人連絡会

- | | |
|-------------|-------------|
| ■代表者：石田 忠男 | ■事務局：石田 忠男 |
| ■設立：2012年5月 | ■会員数：23人 |
| ■入会金：なし | ■会費：年2,000円 |

活動の目的

八戸市民後見人候補者並びに会員の資質の向上を図るとともに、八戸市並びに社会福祉関係機関に協力して、成年後見制度の普及啓蒙を図ることを目的とする。

主な活動

- ◎町内会、老人会などに成年後見制度の普及啓蒙を図るための研修会の実施
- ◎会員の資質向上のため外来講師及び内部講師による研修会の実施
- ◎活動の報告や情報交換を行うため懇親会の実施
- ◎高齢者や認知症の方々の見守りや、自立支援活動
- ◎市民後見人受任者への支援活動

ひとことPR

町内会・老人会・福祉施設などからお声掛けを頂き、成年後見制度の啓蒙に努めてまいりたいとの思いから勉強しています。どうぞお気軽にお声掛け下さい。

保健・医療・福祉

八戸市ろうあ協会

- | | |
|-------------|--------------------------------|
| ■代表者：谷崎 利巳 | ■事務局：松倉 義弘 |
| ■設立：1947年1月 | ■会員数：65人 |
| ■入会金：なし | ■会費：年 単独 20,000円
夫婦 32,000円 |

活動の目的

八戸市に在住する聴覚障害者の生活と権利を守るとともに聴覚障害者に対する社会的認識を深めるための諸事業を行うことにより社会参加、福祉の発展を図ることを目的とする。

主な活動

- ①聴覚障害者のコミュニケーション確保のための手話通訳の養成と保障を推進する。
- ②聴覚障害者が団結し、社会的自立を高める。
- ③ろうあ者問題の理解と手話の普及を図る。
- ④組織の会員拡大と情報提供の充実。
- ⑤全国大会、東北大会への参加。⑥各種研修会への参加。

ひとことPR

国連・障害者権利条約の批准が日本でも国会承認されるなど、障がい者を取りまく法整備が進んでいます。私たちの願いは、市民や子供達のために社会を創っていくことです。

保健・医療・福祉

八戸よろこびの会

- | | |
|-------------|-------------|
| ■代表者：松本 弥生 | ■事務局：津島 恒子 |
| ■設立：1984年5月 | ■会員数：55人 |
| ■入会金：なし | ■会費：年2,000円 |

活動の目的

がん患者の情報交流とタオル帽子の講習会並びにがんを語る会等を通じた啓発活動を目的とする

主な活動

- 1.がん患者の情報交換（年に数回実施）
- 2.医療者等を招いての研修会・講演会の実施（コロナのため実施なし）
- 3.タオル帽子講習会及び寄贈（年に数回実施）
- 4.調理講習会の実施（コロナのため実施なし）
- 5.リレーフォーライフへ参加

ひとことPR

2人に1人ががんに罹る時代を迎える中、1人で悩みや不安を抱える人たちが、少しでも心とらぎ交流できるイベントや啓発を行っていききたいと思っています。

保健・医療・福祉

ぽぴい 助産師 オフィス

- | | |
|-------------|-------------|
| ■代表者：木村 ともこ | ■事務局：木村 ともこ |
| ■設立：2004年9月 | ■会員数：3人 |
| ■入会金：なし | ■会費：年1,000円 |

活動の目的

子育て支援及び青少年への命や人権の大切さを広めることを目的とする。

主な活動

- ・赤ちゃんのおふろ、母乳哺育相談など、産後のお母さんの身体をいたわり、家庭を訪問します。
- ・「いのちの大切さ」出前講座を学校へ出向いて届けています。
- ・DV・デートDV防止講座、こころのCARE講座、各種講演他。

ひとことPR

一緒に学び活動する仲間を募集しています。

保健・医療・福祉

やまびこの会

- | | |
|-------------|-------------|
| ■代表者：平山 昌子 | ■事務局： |
| ■設立：2004年9月 | ■会員数：23人 |
| ■入会金：なし | ■会費：年1,500円 |

活動の目的

視覚障害者への平等な情報提供を目的とする。

主な活動

八戸市発行の「広報はちのへ」ならびに「八戸市議会だより」水道企画団発行の「おらほの水」を録音し、市内在住の視覚障害者に提供している。

ひとことPR

録音した「声の広報はちのへ」は、市のホームページからも聞くことが出来ます。

保健・医療・福祉

リレー・フォー・ライフ・ジャパン
八戸実行委員会

- | | |
|-------------|------------|
| ■代表者：小渡 章好 | ■事務局：荒道 武彦 |
| ■設立：2013年2月 | ■会員数：15人 |
| ■入会金：なし | ■会費：なし |

活動の目的

がんの予防とがん知識の普及啓発、検診の推進、がん研究への支援、患者支援の事業を行ない、地域社会の健全な発展を実現し、日本及び世界の人の福祉に寄与することを目的とする。

主な活動

リレーフォーライフジャパン八戸として、1日又は2日かけてイベントを開催します。去年はマチニワ、今年ははっちです。そのイベントで石による講演、がん体験のお話でがんの理解を深めて頂き、ルミナリエの灯りで亡くなった方を偲び、ウォークで今と生きるがん患者を讃え、祝い、がん検診の啓発でがんを苦しむ人を無くす社会を！

ひとことPR

がんは日本人の2人に1人がかかる社会全体で考える病です。がん患者やその家族を一人にしない共に泣き共に笑い、そして支える優しいまち、八戸と一緒に目指していきましょう！

第3章 NPO・市民活動団体リスト

社会教育

あおもり県民カレッジ 三八学友会

- | | |
|-------------|-------------|
| ■代表者：村上 恵拓 | ■事務局：対馬 省一 |
| ■設立：2003年6月 | ■会員数：11人 |
| ■入会金：なし | ■会費：年1,500円 |

活動の目的

広い範囲の学びをとおして、会員の交流と親睦を図り、学習成果を社会参加活動に活かしながら、併せて生涯学習の振興に寄与することを目的とする。

主な活動

- 講演会の開催 歴史、教養、健康等の講座
- 名映画鑑賞会 年2回上映
- 研修会 ○農業(菜園)の体験
- 会報「おんでアンゼ」年2回発行
- ざつ学タイム

ひとことPR

世の中には知らないことがたくさんあります。楽しみながら学んだり体験して、豊かな人生を送りましょう。

社会教育

一般社団法人わのまち

- | | |
|--------------|------------|
| ■代表者：木村 優哉 | ■事務局：木村 優哉 |
| ■設立：2003年6月 | ■会員数：6人 |
| ■入会金：10,000円 | ■会費：なし |

活動の目的

当法人は、地域で自分らしく生きたいともかく若者に、自分の可能性を広げることができる機会をつくり、すべての若者がその機会へアクセスできる地域社会を目指すことを目的とする。

主な活動

青森県五戸町にあり空き家をリノベーションし、中高生の居場所“ユースセンター”を運営しております。10代の子たちが多様な人と触れ合いながら、自分のやりたいことに挑戦できる場作りをしています。他にも、高校で探求活動の支援、企業や行政と連携したキャリア教育の事業を行っています。

ひとことPR

10代の子が、大学生や社会人と気軽に話ができて、気軽にふらっと来られる拠点をつくります。ワークショップも開催しているので、気軽にご連絡ください。年齢問わず大歓迎です。

社会教育

県南レクリエーション指導者クラブ

- | | |
|-------------|-------------|
| ■代表者：大久保 訓 | ■事務局：大久保 幸恵 |
| ■設立：1974年9月 | ■会員数：50人 |
| ■入会金：なし | ■会費：年1,200円 |

活動の目的

レクリエーションに関する研究・実践を通して、会員の指導者としての資質向上を図り、レクリエーション運動の振興発展に寄与することを目的とする。

主な活動

- ・毎年4月第3日曜日に東京から名国雄先生を招いて種差少年自然の家でレクリエーションダンス講習会を実施しています。
- ・レクリエーション・インストラクター養成講習会を石室にて実施。
- ・日本レクリエーション協会の呼びかけにより5月第1日曜日においらせいちょう公園にて「子どものあそびの日」を実施しています。

ひとことPR

レクリエーションは、楽しさを根底にコミュニケーションを高めたり、健康保持・増進を図ると共に人間の生きる喜びを獲得する活動で会員みんなで楽しんで活動しています。

社会教育

37期会 (さんなな会)

- | | |
|-------------|-------------|
| ■代表者：円子 房喜 | ■事務局：平 さよ |
| ■設立：2014年5月 | ■会員数：52人 |
| ■入会金：なし | ■会費：年1,000円 |

活動の目的

会員相互の親睦と交流を図るとともに、自主研究の継続をする。鷗盟大学および鷗盟大学学友会の事業へ協力。

主な活動

- ・会員相互の親睦と交流を図る。
- ・鷗盟大学および鷗盟大学学友会の事業への協力
- ・2021年2月オオムラサキの成長の様子を記録したDVD製作し、市内の小学校へ寄贈
- ・2022年3月 えんぶり私考 戸来元発刊-文献研究と現地調査から
- ・2024年7月 吹上小三年「オオムラサキの生態」講演

ひとことPR

鷗盟大学37期生と一緒に学んだ仲間です。それぞれの場所で今までの経験と個性を生かして活躍しています。

社会教育

種差少年自然の家ボランティアの会

- | | |
|-------------|-----------|
| ■代表者：山田 信春 | ■事務局：新田 隆 |
| ■設立：1991年5月 | ■会員数：55人 |
| ■入会金：なし | ■会費：なし |

活動の目的

種差少年自然の家の事業が円滑に行われるため、また、子どもたちを中心とする参加者がより豊かな体験活動ができるように支援することを目的とする。

主な活動

- 種差少年自然の家の主催事業において、その参加者（子どもやその家族）の自然体験等の活動を支援する。
- 海での活動（いかた遊び、磯遊び等）の支援
 - 自然散策やネイチャーゲーム等の支援
 - 雪遊び（タイヤチューブ滑り、スノークラフト等）の支援 ○創作活動等の支援

ひとことPR

自然体験活動に興味関心のある方、子ども達と一緒に活動することが好きな方、創作活動等のスキルを身に付けたい方、そして学生のみならずの会員を募集しています。

社会教育

特定非営利活動法人 ミルトス塾

- | | |
|--------------|---------------------------------|
| ■代表者：吉田 タカシ | ■事務局：吉田 タカシ |
| ■設立：2020年12月 | ■会員数：11人 |
| ■入会金：なし | ■会費：年 正会員 5,000円
賛助会員 3,000円 |

活動の目的

貧困や不登校、保護者による虐待やネグレクト等の理由により、学習の機会を十分に享受することができていない方々に対して学習の機会を保障する。そのために、就学支援に関する事業を行う。また、希望する職業に就くための就職支援に関する事業を行うことを目的とする。

主な活動

- 就学・就職を支援するためのイベント開催、情報提供等
- 他団体との情報交換及び交流
- 関連団体のイベントの応援

社会教育

八戸市食生活改善推進員協議会

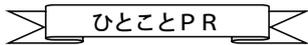
- 代表者：竹中 二美子
- 設立：1979年9月
- 入会金：なし
- 事務局：竹中 二美子
- 会員数：153人
- 会費：年1,200円

活動の目的

地域での食生活改善運動を通じ、食育の推進及び運動習慣を定着させ、市民の健康づくりへの貢献を目的とする。

主な活動

各地区の公民館等での料理教室の開催。赤ちゃんからお年寄りまでという事で進めています。増える生活習慣病という事で、若年層への呼びかけや、若い人向きの料理教室を増やしていきたいと思えます。パランスの良い食事の提案や、レシピの提供も行っています。



ひとことPR

男性も加わったボランティアグループです。食はすべてに繋がりますので、家族、地域の人たちへと食への関心が広がっていくように活動しています。

社会教育

八戸市レクリエーション協会

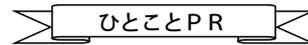
- 代表者：大塚 利美
- 設立：1997年1月
- 入会金：なし
- 事務局：高橋 昌樹
- 会員数：50人
- 会費：年2,000円

活動の目的

レクリエーションに関する調査・研究・実践を通して、会員の親睦と指導力・資質の向上を図り、レクリエーションの普及・振興、その他各種活動等に寄与することを目的とする。

主な活動

「心の元気づくりをめざして、新しい生活様式にそったレクを！」を合言葉に、①ニューススポーツフェスティバル（5月）②家族ふれあいウォークラリー大会（6月）そして③福祉レクリエーションセミナー（11月）を通じて、レクリエーションサービス事業の提供を行っています。また、交流会も開催し活動の楽しさを味わっています。



ひとことPR

最初はみんな素人ですが、活動をしているうちに「こだわりをもったレク職人」に変身！「楽しさの提供」には資格は不要！一緒に活動しましょう、笑顔一杯の仲間が待っています。

社会教育

みなとの図書館

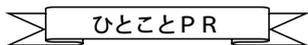
- 代表者：峯 綾
- 設立：2022年5月
- 入会金：なし
- 事務局：清水 紗希
- 会員数：6人
- 会費：なし

活動の目的

みなとの図書館は、本を通じて学びと楽しみの場を提供し、読書を通じて地域の文化活動を促進することを目的とします。

主な活動

「第2・第4日曜日の午前10時～12時の間に館鼻公園にて本を無料無期限で貸し出しを行っています。また、1年に1回周年イベントを開催しております。図書の整理、貸し出し対応、イベントの企画・運営などが主な活動となります。



ひとことPR

ボランティアをやってみたいけど、どうすればいいか迷っている方は、みなとの図書館で練習してみませんか？多くの方に感謝の言葉を頂けて、とてもやりがいのある活動です。

まちづくり

明るい社会づくり運動県南地区協議会

- 代表者：小澤 本江
- 設立：1982年4月
- 入会金：500円
- 事務局：古川 猛
- 会員数：100人
- 会費：なし

活動の目的

地域貢献を通して明るい社会をつくる

主な活動

1. 「新井田川灯籠流し」のボランティア活動
2. 子供に学ぶ家庭教育として「家庭教育講演会」の実施
3. 「傾聴講座」の実施
4. 「フードバンク」への提供(通年活動)
5. 清掃奉仕
6. 災害等の復旧ボランティアの実施

まちづくり

イカドンファミリー

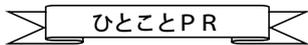
- 代表者：榊 裕美
- 設立：2022年6月
- 入会金：なし
- 事務局：栗林 志音
- 会員数：7人
- 会費：なし

活動の目的

本会は、イカドンの生みの親である故・菅原武志さんの思いを引き継ぎ、イカドンを通して八戸の観光まちづくりに寄与することを目的とする。

主な活動

イカドン活動が持続的にできるように、①月1回程度の館鼻岸壁朝市での活動継続②イカドンに係る権利関係の調整③活動費の仕組みづくり、の3つの軸で活動してきた。その結果、様々な方からお声がけいただくようになり、さらに多くの出演依頼を頂き、八戸内外様々な機会にて活動を行えるようになった。



ひとことPR

八戸のいろんな場所で出没するかも!? 今後まちのどこかでイカドンを見かけたら声をかけてくださいね!!

まちづくり

一般社団法人 八戸青年会議所

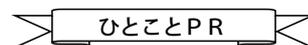
- 代表者：児玉 淳一郎
- 設立：1959年6月
- 入会金：20,000円
- 事務局：田中 貴大
- 会員数：106人
- 会費：年140,000円

活動の目的

青年の英知と勇気と情熱を結集し地域社会及び国家の発展を図り会員の連携と指導力の啓発に努めるとともに国際的な理解を深め世界の繁栄と平和に寄与することを目的とする。

主な活動

私たちは、まちづくりをする団体です。青年（40歳まで）が青年らしい切り口でまちづくりをしています。月1回の例会や毎月行われる委員会活動を通して、資質向上、組織活性化、青少年事業、広域まちづくり事業等、様々な事業を行っています。



ひとことPR

私たちと一緒に、このまちを創造してみませんか？ 私たちは明るく豊かなまちにするべく、日々チャレンジを続けています。青年として一緒にこのまちの未来を創りましょう。

まちづくり

NPO法人 地域活性化教育支援ネットワーク

- 代表者：長谷川 明
- 設立：2020年8月
- 入会金：10,000円
- 事務局：小田 喜八郎
- 会員数：10人
- 会費：年 個人会員 5,000円
法人会員 10,000円 賛助会員 3,000円
- 賛助会員なし

活動の目的

多くの地域が、人口減少、特に若年層の人口流出の課題を抱えております。本法人は、この課題に取り組み、地域に貢献し、地域を活性化する人材育成を目的とする。

主な活動

1.地域活性化に資する人材の育成・支援に関する事業 2.地域企業及び地域の個性・魅力を情報発信する事業 3.行政機関・市民団体等の業務を支援する事業 4.各種イベントの開催事業 元気な八戸づくり若者シンポジウムや中学生による地域企業と大学の見学会等を開催。大学生、高校生等の研究発表の場づくりをさせていただきます。月2～3回程度、様々な分野の講演会を開き勉強会をしています。

ひとことPR

目的を達成するために、柔軟な対応ができる組織です。多くの団体の支援についても取り組んでいきたいと考えています。

まちづくり

学習パーティー「FITS」

- 代表者：櫻庭 信純
- 設立：2021年4月
- 入会金：なし
- 事務局：櫻庭 信純
- 会員数：5人
- 会費：なし

活動の目的

八戸市、または青森県を盛り上げると同時に、学びの多様化に対応し、人と人をつなげ、共に自分の世界を広げていくことで、まちづくりやキャリア教育の発展の一助となることを目的とする。

主な活動

オンラインによる学習会と音楽イベント「文化祭」をやってきました。特に「文化祭」は、八戸にある、「手作りピザとコーヒー ビーマン」で昨年までに5回開催し、5回目は、ミュージシャンの近藤金吾さんを迎え、大変盛り上がりのあるステージとなりました。

ひとことPR

八戸が面白くなれば、もっと活気あふれる街となります。「FITS」に参加して、学んだり遊んだりして、八戸と一緒に盛り上げて、自分の世界を広げてみませんか？

まちづくり

地酒研究会 はちのへ

- 代表者：赤坂 敬
- 設立：2009年7月
- 入会金：なし
- 事務局：山田 信雄
- 会員数：13人
- 会費：年 企業会員 10,000円
個人会員 3,000円

活動の目的

「地元の美味しいお酒をたくさんの人に知ってもらおう」「地酒で地元を盛り上げよう！地元で地酒を盛り上げよう！」を合言葉に地酒にある地料理発見や蔵めぐり勉強会などを行っている。

主な活動

○蔵めぐり勉強会や地料理発見の集まり会
○10月1日は、恒例となった「日本全国地酒で乾杯!!」というイベントでたくさんの人達に地元酒を味わってもらっている（マチニワにて開催）

ひとことPR

お酒の大好きな人集まれ!!
みんなで一緒に地元のお酒で、地元を盛り上げよう。

まちづくり

特定非営利活動法人 ACTY(アクティ)

- 代表者：町田 直子
- 設立：2004年6月
- 入会金：なし
- 事務局：中村 智子
- 会員数：11人
- 会費：年 5,000円

活動の目的

これから育つ子どもたち、若者たちに世界を感じてもらい、グローバルな視野を持てる環境づくりを目指す。心に潤いを感じられる地域社会の形成を目指すことを目的とする。

主な活動

地域プロデュース、観光開発、グローバルな感覚で世界をステージに活躍できる人材育成、文化、芸術の振興、まちの活性化など、心の潤いを感じられるまちづくりを目指し、八戸を世界に発信します。

ひとことPR

地域で暮らす住民が幸せに、また郷土を誇りに感じられる地域づくりを多くの方々と一緒に進めていきましょう。

まちづくり

特定非営利活動法人 北さんりく創研

- 代表者：日當 光男
- 設立：2013年8月
- 入会金：8,000円
- 事務局：晴山 一貫
- 会員数：12人
- 会費：年 5,000円

活動の目的

青森県南・岩手県北の資源を活用した地域づくりを行うと共に、地域力の向上を図り、地域に誇りと生きがいをもち生活できる持続可能な社会の実現に寄与することを目的とする。

主な活動

○地域づくりを語る会（隔月開催）開催
○書道展・書き初め大会共催
○地域リレーション(産官学金民)
○各種セミナー主催、共催
○教育相談

ひとことPR

八戸・久慈・二戸を一つの圏域と考え活動しています。

まちづくり

新田城まつり運営委員会

- 代表者：高橋 芳久
- 設立：2005年3月
- 入会金：なし
- 事務局：峯 明紀
- 会員数：26人
- 会費：なし

活動の目的

大館地区の由緒ある歴史を見直し、遠野への出立行列を中心とした地域独自のまつり文化を創設することにより地域文化に寄与する。

主な活動

○新田城まつり開催 ○遠野市との交流（年3回程度）
○大館の歴史勉強会
○大館地区および地域中学校・小学校と連携し、毎年800人ほどがまつりに参加、2,000人以上がまつりを見に来る

ひとことPR

10月第一日曜日に行われる、遠野への国替えを再現した出立行列は大館地区の子どもから老人約100人が参加して行われます。

まちづくり

八戸地域社会研究会

■代表者：高橋 俊行	■事務局：田頭 順子
■設立：1983年4月	■会員数：40人
■入会金：なし	■会費：年5,000円

活動の目的
八戸市を中心とする北奥羽地域の経済・環境・福祉・教育・文化など地域社会生活の向上に関する総合的な調査・研究を行うことを目的とする。

主な活動
○河内屋再生をはじめ残したい建物の保存運動○県南地方の景観と街づくり運動○八戸市中心商店街アンケート調査(2回)実施、分析、提言
○プレイピア白浜と植物保存に関する調査とフォーラム○八戸新幹線の経済効果分析○震災の活動や八戸市中心街の活性化について
○八戸地域の雇用、緩和医療など経済文化等テーマにした研究

ひとことPR

地域における様々な問題を取り上げ、講師をお呼びし豊かな地域社会の達成に向けて、自由な意見や討議を交えながら地域に対して情報を発信していただける会を目指しています。

まちづくり

まちなかミュージアムワークショップ

■代表者：石橋 司	■事務局：柳沢 拓哉
■設立：2007年2月	■会員数：23人
■入会金：なし	■会費：なし

活動の目的
八戸市中心市街地のまちづくりについて、立場や職業、年齢を超えた市民が集まり、市民参加型の新しいまちづくりを検討、提案、実践することを目的とする。

主な活動
○八戸ポータルミュージアムはっち10周年市民フォーラム企画運営
○中心市街地のまちづくりに寄与する企画の立案および実践
○「てつかくカフェ」の企画運営○まちづくりに関わる市民、学生の人材育成○まちづくりワークショップの企画運営
○そのほか、中心街活性化やまちづくりに関わること

ひとことPR

まちあるきや、てつかくカフェ、ワークショップなど、参加型まちづくりに取り組んでいます。関心をお持ちの方は、ぜひメールで御連絡ください。

まちづくり

**労働者協同組合 ワーカーズコープ・センター事業団
八戸・八戸南地域福祉事業所**

■代表者：工藤 克祥	■事務局：工藤 克祥
■設立：1987年4月	■会員数：30人
■入会金：なし	■会費：なし

活動の目的
働く人々・市民がみんなで出資し、民主的に経営し、責任を分かち合っ
て地域に役立つ仕事をおこす協同組合。福祉・まちづくりに取り組み、
雇用創出・地域おこしを目的とする。

主な活動
就労・生活困窮者への自立支援・子育て支援・高齢者福祉・障がい者福祉など、地域の必要に応じて複合的・総合的な地域福祉事業を展開。
八戸では若者の就労支援・生保受給者及び障がい者の就労支援・学習支援を実施。三戸地域では生活困窮者への相談支援・就労準備支援事業を行なっている。

ひとことPR

「働く者が出資をし、経営をする協同組合」の労働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団です。地域に必要な仕事を起こすことに取り組みます。「労働者協同組合」にご興味がおありの方はお問い合わせ下さい。

観光振興

市民ガイド八戸協会

■代表者：瀬川 征吉	■事務局：瀬川 征吉
■設立：2001年1月	■会員数：10人
■入会金：なし	■会費：なし

活動の目的
八戸圏域観光振興のため、ガイドの育成を図ることを目的とする。

主な活動
八戸三社大祭のユネスコ無形文化遺産登録を契機に、内外、観光客のガイド活動を強化する。
八戸えんぶり、三社大祭、街あるき、車中ガイド、バリアフリーガイドを元気に継続する。

ひとことPR

旅人の思い出づくりに一役、それがガイドです。観光地八戸圏域醸成のため、これからも継続します。

観光振興

特定非営利活動法人 みなとオアシス八戸

■代表者：駒井 庄三郎	■事務局：副島 勝雄
■設立：2003年11月	■会員数：10人
■入会金：なし	■会費：年5,000円

活動の目的
八戸市民並びに県内外からの観光客に対して八戸の観光資源である海を活用した各種事業を行うことによって八戸地域のまちづくり等や地域活性化に貢献することを目的とする。

主な活動
○海の観光振興支援(観光遊覧船、屋形船等)
○みなとオアシス八戸運営事業(みなとの駅等運営支援)
○海を活用した各種イベント開催

ひとことPR

海の好きな方、八戸を良くしたい方の会員募集中！
いっしょに楽しみながら八戸の海を活用した観光アイデア、イベント企画を考え実行しましょう！

観光振興

根城史跡ボランティアガイドグループ

■代表者：元沢 弘志	■事務局：安部 信昭
■設立：1997年10月	■会員数：30人
■入会金：なし	■会費：年2,000円

活動の目的
八戸市博物館と連携しながら、ボランティア精神に則り、おもてなしの心で史跡根城の広場をわかりやすくガイドすることを目的とする。

主な活動
ガイド発足し約30年、13万人以上のお客さまをガイドしております。特に「根城」が日本百名城に選ばれてからは、県内外の熱心なお城ファンが多数訪れています。高校生ガイドが加わった当ガイドは、小中学生に郷土愛をもっていただくために、子どもたちの案内にも力を入れています。

観光振興

八戸さんぽマイスター

■代表者：杉本 博人 ■事務局：慶長 洋子
 ■設立：2017年5月 ■会員数：18人
 ■入会金：なし ■会費：年1,000円

活動の目的

VISITはちのへの前身である八戸観光コンベンション協会の呼びかけで集まった人たちが、まちあるきを通して八戸をPRすることを目的とする。

主な活動

1. 中心街・陸奥湊・館鼻朝市などのまちあるきコースを案内することによって、八戸の魅力を伝えている。
2. 観光客だけでなく、八戸の人たちにも八戸の魅力を伝えている。
3. お客様の要望に応えられるように、新コースの研究・ガイドの育成に取り組んでいる。

ひとことPR

「八戸さんぽマイスター」＝「八戸」という気持ちを忘れずに、八戸の顔になれるようガンバっています。

学術・文化・芸術・スポーツ

青森スレッジホッケー協会

■代表者：西村 圭治 ■事務局：黒澤 宗男
 ■設立：2001年4月 ■会員数：40人
 ■入会金：なし ■会費：年3,000円

活動の目的

障がい者スポーツとして普及したスレッジホッケーに健常者も一緒に参加し、同じ目的に向かって汗をかき、心のバリアフリーを共に創ることを目的とする。

主な活動

私たちは、全国大会出場を目指し、年に数回、アイススケートリンクにて練習しています。まだまだ練習の時間が取れず、全国への道は険しいものですが、北海道チームと合同練習しながら頑張っています。

ひとことPR

スレッジホッケーは、障がい者だけでなく、健常者でもスレッジに乗ることにより、同じホッケーを楽しむことが出来るスポーツです。

学術・文化・芸術・スポーツ

アンオリーブ。

■代表者：黒島 弘康 ■事務局：黒島 弘康
 ■設立：2021年1月 ■会員数：3人
 ■入会金：なし ■会費：年500円

活動の目的

市民参加型モデル事務所として市民団体と連携し、シニアタレントを育成しながら生き生きとした高齢者の生き方を支援していきます。

主な活動

- 市民活動団体との連携を計り高齢者支援及び市民活動の充実
- シニアモデルの発掘と育成

ひとことPR

誰もが参加できる市民参加型モデル芸能事務所です。芸能関係に少しだけでも関わって見たい人、テレビやCMのエキストラとして携わってみたい人大歓迎です。

学術・文化・芸術・スポーツ

一般社団法人 安藤昌益資料館

■代表者：根城 秀峰 ■事務局：久保沢 陸奥子
 ■設立：2009年12月 ■会員数：105人
 ■入会金：なし ■会費：年個人2,000円
 法人10,000円

活動の目的

安藤昌益は、江戸時代八戸で町医者をしなが、封建社会を否定し自然との共存を唱えた世界初のエコロジスト。安藤昌益の八戸での足跡とその思想を伝える事を目的とする。

主な活動

平成21年10月、市民有志により「安藤昌益資料館」をオープン。毎年昌益の命日にちなんで10月～11月にフェアーを開催。第63回東奥賞を受賞。安藤昌益のふる里大館バスツアー、昌益ゆかりの地ウォーク、昌益弁当作成、安藤昌益入門講座、古文書講習会、農業を使わない野菜講座を開催。

ひとことPR

木の温もりにも包まれた蔵の中に安藤昌益の著作「自然真営道」や八戸藩日記の資料を展示。高画質コピーで手にとって見ることができ、スタッフの資料説明つきでわかりやすい。

学術・文化・芸術・スポーツ

33古文会

■代表者：菅原 昌子 ■事務局：
 ■設立：2017年11月 ■会員数：18人
 ■入会金：なし ■会費：年6000円

活動の目的

古文書を解読するため、くずし字等の勉強会として発足した。くずし字や変体がなの勉強の他、八戸藩についてやその歴史的背景について理解を深め、解読できるようになることを目的とする。

主な活動

月2回、「勘定所日記」を使って勉強会を開催するとともに、解読されていない古文書の解読をしている。これまでに「中里家日記・文政三年」を読み終えて、製本した。
 現在「中里家日記・文政二年」の解読に取り組んでいる。

ひとことPR

私たちの活動が、古文書を勉強する方や、八戸藩の歴史に興味のある方々のお役に立つことができればと思っています。

学術・文化・芸術・スポーツ

縄文是川ボランティア

■代表者：村中 健 ■事務局：菊地 智慧
 ■設立：1996年10月 ■会員数：36人
 ■入会金：なし ■会費：なし

活動の目的

是川遺跡・風張遺跡およびその出土品などの調査研究の成果を活用し、八戸市の縄文文化の素晴らしさを市民に伝え、是川縄文館の教育普及事業を支援することを目的とする。

主な活動

- 是川縄文館展示室のガイドを行っており、令和6年度は3,793人の来館者を案内した。
- 縄文文化のものづくりの体験学習指導を行っており、令和6年度は3,226人の参加者に指導を行った。
- ボランティアのスキルアップのための学習会・研修を行っている。

ひとことPR

来館者とのふれあいが楽しめ、学習成果が存分に発揮できるので、やりがいがあります。いつでも是川縄文館の展示品を見ながら楽しく学ぶことができます。ぜひご参加下さい。

学術・文化・芸術・スポーツ

スペシャルオリンピックス日本・青森
(八戸ランチ)

- | | |
|-------------|---------------------------------|
| ■代表者：馬淵 豊美 | ■事務局：竹洞 佳也子 |
| ■設立：2006年6月 | ■会員数：105人 |
| ■入会金：5,000円 | ■会費：年 正会員 5,000円
賛助会員 3,000円 |

活動の目的

知的障がいのあるアスリートとコーチ・ボランティア・一般市民が共にスポーツトレーニングや競技会等を通して、アスリートの自立と社会参加の促進を目的とする。

主な活動

水泳プログラム、スピードスケートプログラム、ユニファイドサッカープログラムの実施。地区競技会、東北ブロック大会、ナショナルゲーム、世界大会の参加。コーチクリニック(コーチ、ボランティアの育成)の実施。三沢米軍基地でのイベント(日米の交流)の参加。八戸市ボランティアフェスティバル等の参加。

ひとことPR

ボランティアを募集しています。スポーツの経験がなくても大丈夫!事務作業やアスリートと共に練習をしましょう。スポーツ経験があるボランティアは指導をお願いします。

学術・文化・芸術・スポーツ

体験!時代劇講座

- | | |
|-------------|-------------|
| ■代表者：苔米地 祥宏 | ■事務局：苔米地 祥宏 |
| ■設立：2014年1月 | ■会員数：2人 |
| ■入会金：なし | ■会費：なし |

活動の目的

テレビドラマの「水戸黄門」や「子連れ狼」などの作品を監督してきた演出経験で時代劇を通して「出会った皆さんに笑って元気になってもらう事」を目的とする。

主な活動

「水戸黄門」や「遠山の金さん」や時代劇の名場面を演じて体を動かかし名セリフを話して頭の体操をして元気になってもらっています。「東公民館」「大館公民館」「小中野公民館」「はっち」「小中学校」「介護施設」などで活動。

ひとことPR

一人でも二人でも呼んでくれたら行きます。参加者の皆さんの気分は名俳優です。歌って笑って楽しい交流をしましょう。

学術・文化・芸術・スポーツ

知的障害者競泳団体 メドッツ八戸

- | | |
|-------------|------------------|
| ■代表者：石澤 多枝 | ■事務局：石澤 多枝 |
| ■設立：2011月4月 | ■会員数：16人 |
| ■入会金：なし | ■会費：1家族 年 2,000円 |

活動の目的

知的障害者が各競泳競技会に参加する競泳主体とした活動と、知的障害者の自立と社会参加の促進を目的とする。

主な活動

- 日本知的障害者水泳連盟主催の水泳競技会等への参加と強化練習とそのサポート
- 青森県障害者スポーツ大会水泳競技会や各水泳競技会などの参加とそのサポート

ひとことPR

知的障害者の水泳記録を正式記録として残しませんか。八戸には世界大会出場者が3人います。泳力に覚えのある知的障害者の方と家族の方と一緒に活動しませんか。

学術・文化・芸術・スポーツ

つながり46同期会

- | | |
|-------------|--------------|
| ■代表者：住吉 治彦 | ■事務局：住吉 治彦 |
| ■設立：2024年4月 | ■会員数：46人 |
| ■入会金：なし | ■会費：年 2,000円 |

活動の目的

今春、八戸市鷗盟大学を卒業し、この2年間で学んだ知識と経験を活かし地域活動に貢献する。また、卒業した同級生とのつながりを大切にして交流を深めるために発足した。

主な活動

5/24 郷土料理クジラ汁料理 以後毎月1回開催6/5 種差海岸・外来種駆除作業6/14 階上岳清掃ハイキング7/12 八戸七夕祭り 八戸小唄流し踊り参加7/21 第48回八戸市民合唱祭 参加及び見学7/27 湊橋 八戸小唄流し踊り参加及び見学8/9 ヒアパーティハイキング交流会10/9 大須賀海岸清掃ウォーク11/23・24 八戸市鷗盟大学芸術祭 運営及び作品出展・鑑賞11/24 第45回八戸市鷗盟大学芸能発表会 出展・鑑賞2/21 二宮金次郎映画観賞会

ひとことPR

今春、八戸市鷗盟大学卒業し、2年間で学んだ知識と経験を社会に還元すること。また、何かの縁でつながりをもった同級生と一緒に貢献することを目指しています。いろんなイベントをつながり46同期会で企画運営しますが、当日希望があれば参加も可能です。相互の学習会、ボランティア活動、親睦会を通じて100歳寿命を目指す。

学術・文化・芸術・スポーツ

DCフィートルクス

- | | |
|--------------|------------|
| ■代表者：杉澤 吉崇 | ■事務局：杉澤 吉崇 |
| ■設立：2010年1月 | ■会員数：20人 |
| ■入会金：10,000円 | ■会費：なし |

活動の目的

サッカーを通じて、がんばることや夢を持つことの大切さや楽しさを伝えていく一助となることを目的とする。

主な活動

サッカーやフットサルに主に取り組み、八戸サッカーリーグ1部に所属しています。ボランティアや、被災地ボランティアへ行き、地域の人々とのつながりを持ったりしています。

ひとことPR

明るくて、みんなが笑顔で暮らせるまちづくりの一助となれたら、嬉しいです!

学術・文化・芸術・スポーツ

投扇興を楽しむ会「はなみずき連」

- | | |
|-------------|--------------|
| ■代表者：川本 菜穂子 | ■事務局：川本 菜穂子 |
| ■設立：2009年9月 | ■会員数：10人 |
| ■入会金：2,000円 | ■会費：年 2,000円 |

活動の目的

和のおそび「投扇興」を作法に則り楽しみ、日本文化の継承につとめ、地域や世代を越えた文化交流を図ることを目的とする。

主な活動

毎月第2日曜日の午後例会を行っています。例会では、休憩時に運営についての情報交換、イベントの打ち合わせをするなど、和気あいあいと世代を越えて楽しみながら活動しています。

ひとことPR

お師匠さんは、NHK熱中時間に出演した其扇銀扇さんです。年に数回、お道具作りの講習や投げ方の指導をしてくださいます。ぜひ一度、体験においでください。

学術・文化・芸術・スポーツ

特定非営利活動法人
八戸ノルディック・ウォーク倶楽部

- | | |
|--------------|-------------|
| ■代表者：菊地 孝成 | ■事務局：古館 悦子 |
| ■設立：2015年11月 | ■会員数：100人 |
| ■入会金：なし | ■会費：年3,000円 |

活動の目的

八戸市民及び県南地域の人々にノルディック・ウォークの普及、振興をはかり、健康寿命の延伸と明るい社会づくりに寄与することを目的とする。

主な活動

- 1.体験会の実施。(年間90回)
- 2.月例会等の実施。(年12回)
- 3.体験講習会の出張講座や講師の派遣。
- 4.自立体力測定の実施

ひとことPR

まずは、体験会に参加してノルディック・ウォークの良さを実感しよう。

学術・文化・芸術・スポーツ

八戸アートサポーター会

- | | |
|-------------|------------|
| ■代表者：安藤 清一 | ■事務局：安藤 清一 |
| ■設立：2002年5月 | ■会員数：32人 |
| ■入会金：2,000円 | ■会費：年600円 |

活動の目的

八戸アートサポーター会は、八戸市アートの方針を理解し、サポーター活動を通してアート活動を促進する中で、地域教育文化活動の向上に資することを目的とする。

主な活動

- 八戸アートサポーター会員は創作指導部、教育支援部、研修支援部に所属する。
- (1)創作指導部は、隔週金曜に八戸市立柏崎公民館で「水彩画、油絵絵画入門講座」を開催しており、終了生は700名を超える。
 - (2)教育支援部は、八戸市内 幼・小・中・高校等への支援。
 - (3)研修支援部は、仙台、東京等での視察を行う。

ひとことPR

アートサポーター活動をとおしてアート活動を促進。アートに対する理解と関心を深め、地域教育文化の向上に資することを目的とする。

学術・文化・芸術・スポーツ

八戸きのこ友の会

- | | |
|--------------|-------------|
| ■代表者：金子 隆一郎 | ■事務局：笹 孝 |
| ■設立：1982年11月 | ■会員数：30人 |
| ■入会金：2,000円 | ■会費：年2,000円 |

活動の目的

きのこ山菜に関する正しい知識理解を深め、自然に親しみ会員の親睦を深め、健康と心の潤いを養うことを目的とする。

主な活動

春のきのこ・山菜採り年2回。夏のシジミ採り、ビアパーティー各年1回、秋のユニバースでのきのこ展示会年1回、秋のきのこ採り年3回を実施。その他、新年会兼総会や有志忘年会及び勉強会(スライド上映)などを実施しています。

ひとことPR

春の山菜からスタートし、1年中楽しい行事が盛り沢山です。体力維持にも仲間を見つけるにもよい会です。自分が動かないと何も変わりませんよ。

学術・文化・芸術・スポーツ

八戸古文書研究会

- | | |
|--------------|-------------|
| ■代表者：岩館 敏刀 | ■事務局：岩館 敏刀 |
| ■設立：2016年11月 | ■会員数：7人 |
| ■入会金：1,000円 | ■会費：年8,000円 |

活動の目的

先人が書き記した古文書を解読する活動を通して、会員相互の解読能力の向上を図ると共に、地域の歴史や文化についての理解を深めることを目的とする。

主な活動

- 活動内容
 - ・毎月定例の研修会の開催・八戸藩日記や遠山家日記等の解読
 - ・八戸市周辺の古文書解読作業への協力
- 活動実績
 - ・十和田市旧家「滝沢家」古文書の解読作業～平成27年

ひとことPR

古文書の解読を通して、当時の生活や文化について語り合うことによって、現在の生活や地域を見直す良い機会になります。

学術・文化・芸術・スポーツ

八戸市剣道協会

- | | |
|--------------|------------------------------------|
| ■代表者：妻神 敬悦 | ■事務局：青山 和申 |
| ■設立：1952年10月 | ■会員数：200人 |
| ■入会金：1,000円 | ■会費：少年部(小・中)月2,000円
一般 年10,000円 |

活動の目的

八戸地域に剣道の奨励・発展と、剣道愛好者相互の連絡と親睦融和を図ることを目的とする。

主な活動

- 青少年への剣道指導・一般愛好者への稽古
- 剣道大会の主催・後援・参加等
- 少年部によるキャンプ
- 六年生を送る会実施
- 一般の部による忘年会実施
- 定例審査会開催(初段・二段・三段)

ひとことPR

剣道は礼に始まり礼に終わるといいます。剣道を通じて正しい心と強い体を作りましょう。是非一度武道館へ見学にお出で下さい。

学術・文化・芸術・スポーツ

八戸ジュニアオーケストラ

- | | |
|-------------|--------------|
| ■代表者：大黒 裕明 | ■事務局：秋田 友香 |
| ■設立：1989年4月 | ■会員数：54人 |
| ■入会金：なし | ■会費：年24,000円 |

活動の目的

弊オーケは青少年から構成される団員が音楽を通じて、豊かな心を育み、地域の音楽文化の向上とオーケストラの活動の普及・発展を図ることを目的としている。

主な活動

月3回程度の練習を基本に、地域イベント・行事での演奏活動や、定期演奏会・商業施設や病院ロビーでのミニコンサートを開催しています。

ひとことPR

八戸ジュニア・オーケストラでは団員を募集しています。練習の見学も可能です(要・事前予約)。詳しい活動内容は公式ブログ・インスタグラムをご覧ください。

学術・文化・芸術・スポーツ

はちのへハンディスポーツクラブ

- 代表者：坂本 朋子
- 事務局：坂本 朋子
- 設立：2002年7月
- 会員数：20人
- 入会金：なし
- 会費：年2,500円

活動の目的

障がい者スポーツを通して障がいのある人ない人の交流を図り、障がい者スポーツの普及・振興・競技力を目標とし、生涯スポーツとして確立を目的とする。

主な活動

日本パラバレーボール選手権大会、夏パラバレーボール選手権大会、東日本座位バレーボール選手権大会に参加。

ひとことPR

誰でも自由に参加できます。一度体験してみませんか？ステキな汗を一緒に流しましょう。

学術・文化・芸術・スポーツ

八戸文化おが〜れ会

- 代表者：玉澤 由希子
- 事務局：小瀬川 喜井
- 設立：2024年1月
- 会員数：7人
- 入会金：なし
- 会費：なし

活動の目的

子を持つ親として、これからの八戸が抱える課題に取り組みながら、子供たちを取り巻く環境や文化向上への尽力を目的とする。

主な活動

今年度は八戸市内の学校に通う小学生から学生を対象とした「My推し学生フォトコンテスト」「八戸文化おが〜れ川柳大会」の開催、展示をします。

ひとことPR

PTA活動を経て、八戸が抱える課題に、自分達のできるやり方で取り組んで子供たちのふるさとへの愛着と誇りを育てながら一緒に八戸を盛り上げていきましょう！

学術・文化・芸術・スポーツ

八戸歴史研究会

- 代表者：三浦 忠司
- 事務局：三浦 忠司
- 設立：1981年4月
- 会員数：32人
- 入会金：なし
- 会費：年6,000円

活動の目的

八戸市周辺の諸々の歴史的事実について調査研究し、その啓蒙活動をすすめて、地域社会の文化の向上に寄与することを目的とする。

主な活動

歴史雑誌「八戸地域史」を年1回発行し、現在60号。安藤昌益に関する啓蒙活動をすすめて、安藤昌益資料館の運営に協力して全国発信に努めている。歴史講演会などを開催し、地域に入り込む市民の文化活動が評価されて青森県芸術文化奨励賞を地域文化部門で授賞（H3年）した他、「安藤昌益国際フェスティバル・八戸」を開催。

ひとことPR

平成21年に安藤昌益資料館が開館しました。昌益の著作や、八戸藩日記、宗門改帳などを複製展示。市内の史跡や大館市の墓碑などの写真や出版物、ビデオも置いています。ていきましょう！

学術・文化・芸術・スポーツ

村次郎の会

- 代表者：上條 勝芳
- 事務局：岩見 誠
- 設立：2008年4月
- 会員数：30人
- 入会金：なし
- 会費：年3,000円

活動の目的

八戸市出身の詩人の先達 村次郎の業績を顕彰し、後世に継承してゆくことを目的とする。

主な活動

1. 村次郎全詩集 編集・発行 2. 岸辺倶楽部（村の愛した大須賀・種差海岸を歩く集い）開催 3. 講演と朗読の集い 4. 研究誌「風の軌跡 村次郎」通信発行 5. 会結成10周年記念誌発行 6. 小・中学校、高校での出前授業 ※1を除き2018年度「元氣な八戸づくり」市民奨励金「まちづくり支援コース」交付対象事業

ひとことPR

「幻の詩人」と呼ばれた地元が生んだ詩人 村次郎。どんな詩を書いていたのか？なぜ「幻の詩人」と呼ばれたのか？知りたいと思いませんか？

学術・文化・芸術・スポーツ

和服屋前結びきもの学院

- 代表者：村岡 紀代子
- 事務局：村岡 紀代子
- 設立：2021年4月
- 会員数：11人
- 入会金：なし
- 会費：月1,500円

活動の目的

日本伝統のきもの文化の継承、きものを通じて会員の親睦を深め、社会に貢献し趣味を深めることを目的とする。

主な活動

月2回の練習を基本とし、月1回の着もの着装にての親睦会、無料着方教室の開催、教育支援によるプラットフォームのキャリア教育の支援、地域のこどもたちのサポート活動。

ひとことPR

「日本伝統文化衣装の着ものを一人でも多くの方に装着して欲しい。」

環境保全

NPO法人 青森県環境パートナーシップセンター
（青森県地球温暖化防止活動推進センター）

- 代表者：渋谷 拓弥
- 事務局：三浦 麻子
- 設立：2002年8月
- 会員数：30人
- 入会金：なし
- 会費：正会員 年団体30,000円
個人5,000円

活動の目的

各活動主体が相互に協力・連携し、環境を保全・再生・創造する活動を実践する事業を行い、地球環境問題の解決と持続可能な循環型社会の形成に寄与することを目的とする。

主な活動

①情報の収集及び提供事業 ②研修及び相談事業 ③普及啓発事業 ④コーディネートを主な事業とし、「出張かんきょう講座」「幼児向け環境教育むつわんかるた出前授業」「青森県地球温暖化防止活動推進員研修」「青森市環境フェア」「むつ湾の絵コンクール」「むつ湾感謝祭」等を実施。

ひとことPR

「できることから少しずつ」をテーマに、かけがえのない地球を美しく未来に引き継ぐために、地域から発信していきます。皆で住みよい環境づくりに取り組みましょう。

第3章 NPO・市民活動団体リスト

環境保全

サステナ部

- | | |
|-------------|------------|
| ■代表者：中嶋 育美 | ■事務局：中嶋 育美 |
| ■設立：2022年1月 | ■会員数：11人 |
| ■入会金：なし | ■会費：なし |

活動の目的

環境活動やSDGsの取り組みに特化した団体です。サステナブル(持続可能)なライフスタイルのアイデアを、イベントを通じて体験、体感できることを目的とする。

主な活動

- サステナフェス2022inばんらぼ
- サステナフェス2024inフラット八戸○さすてなパーク(2025～)フラット八戸にて。○各イベントでの端材販売、ゲーム、ワークショップ。
- 地域企業と協働のサステナブルイベント開催。

ひとことPR

環境活動やSDGsにご興味のある方でしたら、どなたでも入会・参加できます。

環境保全

白銀南公民館協力会 「ほたるの里づくり」推進委員会

- | | |
|-------------|------------|
| ■代表者：大館 恒夫 | ■事務局：小玉 吉美 |
| ■設立：1995年4月 | ■会員数：24人 |
| ■入会金：なし | ■会費：なし |

活動の目的

絶えて久しいホタルを白銀南地域を流れる「勘助川」にもう一度呼び戻し、心温まる夢の持てる地域づくりを目的とする。

主な活動

- 勘助川流域の浄化・整備とともに自然環境の保全
- カワニナ及びホタルの種苗生産・育成及び放流・増殖
- 児童・生徒の自然観察及び学習支援。ホタル教室の開催
- 飼育観察及び活動状況の記録○ほたるの里まつり・ホタル観賞会・PR等広報活動○その他

ひとことPR

毎年4月に幼虫を放流し、ほたるの里の整備・勘助川の環境保全の活動をボランティア20名程でしています。飛翔するホタルをたくさんの方に見ていただきたいと思っています。

環境保全

ソフトエネルギー研究会

- | | |
|-------------|--------------------|
| ■代表者：蛭名 義一 | ■事務局：蛭名 義一 |
| ■設立：1994年4月 | ■会員数：7人 |
| ■入会金：なし | ■会費：年6,000円(月500円) |

活動の目的

環境にやさしいものづくりを通じて、環境保全の大切さを広く周知することを目的とする。

主な活動

- 自然エネルギーやソフトエネルギーの活用についての調査・研究
- 軽自動車改造ソーラーカー(太陽電池充電によるEV)で県内初の車検取得等への取り組み
- 青少年のための科学の祭典でソーラーカーを出展・試乗会を開催
- その他

ひとことPR

環境問題、ソフトエネルギー、ものづくりに興味・関心のある方、私たちと一緒に活動しましょう!

環境保全

特定非営利活動法人 循環型社会創造ネットワーク(CROSS)

- | | |
|--------------------------------|-------------------------------|
| ■代表者：加藤 正貴 | ■事務局：佐々木 秀智 |
| ■設立：2003年8月 | ■会員数：18人 |
| ■入会金：個人 10,000円
法人 100,000円 | ■会費：年 個人 6,000円
法人 60,000円 |

活動の目的

環境・エネルギー産業に関連した先進的な地域を形成することで、既存産業の振興と新産業を創出し、持続的発展可能な循環型社会の形成に寄与することを目的とする。

主な活動

- 環境教育の推進する活動 ○事業者の省エネルギーを推進する活動
- 環境配慮した市民生活を行うための活動
- 自然体験を推進する活動
- 未利用熱を活用してエネルギー削減を推進する活動

ひとことPR

環境に配慮した資源循環型の社会システムの構築を目指し、活動しております。

環境保全

特定非営利活動法人 水辺の楽校まべち

- | | |
|-------------|---|
| ■代表者：橋本 修 | ■事務局：橋本 修 |
| ■設立：2006年8月 | ■会員数：20人 |
| ■入会金：なし | ■会費：年 正会員5,000円
準会員1,000円 企業・団体10,000円 |

活動の目的

まべち川の自然環境保全と動・植物の保全に努め、沿岸の生活文化・自然文化の体験学習を行い、人間性を豊かにする川の文化を次世代に継承することを目的とする。(まべち川の自然環境の調査保護保全)

主な活動

- 水辺の環境整備(花壇づくり等) ○水辺の自然体験学習会の実施
- まべち川探索ウォークの実施 ○まべち川の冬鳥観察会の実施
- まべち川水辺楽校の環境保全活動
- 国土交通省からの支援で自然(まべち川)について講座を開催した

ひとことPR

川の自然を実体験し、川の生物等とふれあうことで、生命の大切さや自然保護の大切さを体験しよう。活動に関心のある方は連絡下さい。お待ちしております。

環境保全

新井田川をきれいにする会

- | | |
|-------------|-------------|
| ■代表者：高橋 克雄 | ■事務局：関下 あずさ |
| ■設立：1972年6月 | ■会員数：100人 |
| ■入会金：なし | ■会費：なし |

活動の目的

住民が、つねに健康で快適な生活環境を維持することを目的とする。

主な活動

- 新井田川の環境美化を図るために、河川敷の清掃や、河川敷花壇の整備、花苗の植栽、河川美化に関する広報活動など、幅広い実践活動を行っています。平成25年には長年の活動功績により青森県知事より表彰状が授与され、今後も継続して環境美化活動に努めていきます。

ひとことPR

清掃活動は、日曜の朝1時間程度で、重労働でもないため、老若男女問わずに会員以外の地域の人たちも気軽に参加されています。興味のある方は事務局までご連絡ください。

環境保全

HATあおもり

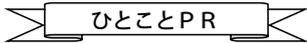
- 代表者：中村 勉
- 設立：2021年7月
- 入会金：なし
- 事務局：中村 勉
- 会員数：30人
- 会費：年2,000円

活動の目的

山岳地域の環境保護について、登山者の立場からなすべき行動について実践を通じてアピールするとともに、野外活動を通じて次代を担う青少年に環境教育をなし、山岳環境保護に寄与することを目的とする。

主な活動

1.山岳環境保護に関する啓もう活動、学習会、講演会等の事業。
2.当地方山城での、清掃・環境保護を目的とした登山等の計画立案及び実施事業。3.山岳環境保護に関し、青少年育成など地域文化に根差した野外活動。4.目的を同じにする団体との情報交換事業。



ひとことPR

美しい山を次世代にも！

災害救援

AED普及ボランティア「いのちの輪」

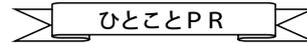
- 代表者：森山 幸恵
- 設立：2006年4月
- 入会金：なし
- 事務局：高田 宣子
- 会員数：28人
- 会費：年1,500円

活動の目的

会員相互の協力で応急手当指導員等の資格取得養成を行い、八戸市及び周辺市町村で開催される講習会に参加協力し、一次救命措置の普及活動を推進することを目的とする。

主な活動

- うみねこマラソン救命ボランティア
- 一次救命措置・AED講習会
- イベント等への参加協力（リレーフォーライフ救命ボランティア）
- 応急手当指導員養成



ひとことPR

AEDの設置も増えてきていますが、講習会の受講者はまだ少ないと思われます。救命率向上のためにも年数を空けずに受講していきましょう。

災害救援

災害ボランティアコーディネーター連絡協議会

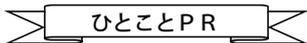
- 代表者：馬場 信一
- 設立：2005年6月
- 入会金：なし
- 事務局：齊藤 裕子
- 会員数：24人
- 会費：年1,000円

活動の目的

災害非常時に、ボランティアコーディネーターとして、災害復旧の支援活動を行うことを目的とする。

主な活動

八戸市総合防災訓練に参加し、災害ボランティア受付訓練のコーディネーターとして活動する。ボランティア市民活動フェスティバルに参加し地域住民の防災意識を呼びかける。非常災害時ボランティアセンターが設置された場合、運営の活動支援をする。



ひとことPR

災害が発生しボランティアセンターが設置された時、ボランティア活動が迅速で有効なものとなるよう調整役になります。一緒に勉強し訓練し、災害時に役立てましょう。

災害救援

日本赤十字社 青森県支部
アマチュア無線奉仕団 八戸分団会

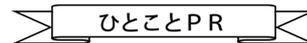
- 代表者：村井 裕通
- 設立：1990年10月
- 入会金：なし
- 事務局：大向 富美郎
- 会員数：22人
- 会費：4年2,000円

活動の目的

災害時・非常時におけるアマチュア無線を利用した情報収集および連絡を目的とする。

主な活動

- 1.八戸市防災ボランティア展等でのPR活動
 - 2.市及び県などで行われる防災訓練への参加
 - 3.アマチュア無線での通信訓練
 - 4.無線を中心とした災害救援活動
- ※当団体は、日本赤十字社青森県支部直轄下にあります。



ひとことPR

災害時などには、電話回線などがダメージを受けて通信が出来なくなります。そこで活用できるのが無線なのです。無線は同時に多くの人と情報交換が可能です。

地域安全

特定非営利活動法人
青森県防災士会 八戸支部

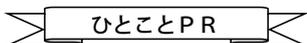
- 代表者：立花 悟
- 設立：2008年3月
- 入会金：なし
- 事務局：立花 悟
- 会員数：40人
- 会費：年3,000円

活動の目的

防災士としての活動及び技術研鑽並びに地域住民の防災に対する意識向上を支援することによって、災害救援活動及び地域安全活動の促進に寄与することを目的とする。

主な活動

八戸市総合防災訓練や周辺市町村で行われる防災訓練へ参加して、防災に対する意識を高めるPR活動を行っています。
八戸市教育委員会と協力し、市内小中学校からの依頼を受けて防災教室の講師を派遣しています。



ひとことPR

平成20年の会設立から、防災・減災のための活動を行っています。わかりやすく、子どもから高齢の方まで、講話などで自分を守る、家族を守るようにアドバイスします。

地域安全

八戸市交通安全母の会連合会

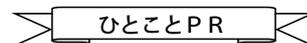
- 代表者：磯邊 エイ子
- 設立：1969年10月
- 入会金：なし
- 事務局：天摩 美南
- 会員数：約100人
- 会費：なし

活動の目的

地域における母親の交通安全活動の充実を図り、母親の立場から交通安全を推進し、交通事故のない明るい平和な家庭と地域づくりに寄与することを目的とする。

主な活動

- 春夏秋冬の交通安全運動の推進と活動
- 街頭広報活動の実施（高齢者に対する反射材普及活動・飲酒運転根絶に関する活動）
- 飲酒運転「しない・させない・許さない」署名活動



ひとことPR

これからも「交通安全は家庭から」を合言葉に各種活動を行っていますので、御協力をお願い致します。

人権・平和

あおもりCAPの会

- 代表者：長尾 慶子
- 事務局：田端 育代
- 設立：2016年6月
- 会員数：15人
- 入会金：なし
- 会費：年4,000円

活動の目的

本会は、暴力のない社会を作るために、CAPプログラムを提供することで、子どもたちがあらゆる暴力から自分を守る方法を身に付け、安心・自信・自由の権利が守られ、人権意識が育てられていくことを目的とする。

主な活動

- ・公開ワークショップ(大人)八戸・おおわに町(2回)五所川原・青森2024年度
- ・大学生対象ワークショップ・子どもワークショップ
- ・教職員ワークショップ
- ・総会・定例会・広報活動・学習会・練習等

ひとことPR

あおもり県の子どもたちにCAPプログラムを届けるためのワークショップを各地で実施しています。子どもたちに自分の大切さと、暴力から自分の心と体を守る具体的な方法を伝える活動を一緒にしましょう！

人権・平和

あおもり自然葬を語る会

- 代表者：北山 明
- 事務局：八戸地区 経堂 正雄
- 設立：2013年9月
- 会員数：33人
- 入会金：なし
- 会費：年2,000円

活動の目的

この会は、自然葬に関心を寄せる皆さんが、セミナーや会員交流で学び、会員死亡の際委託があれば、自然葬で葬送することを目的とする。

主な活動

- ◎運営委員会(八戸地区・青森地区) 随時
- ◎総会(八戸地区・青森地区) 昨年は3月23日八戸。
- ◎むつ湾海洋葬、6月8日。◎セミナー「会10年のあゆみ」(八戸・青森) ◎セミナー「安心遺す、元気なうちの遺言書」八戸公証人講師。

ひとことPR

「自然葬は、遠くの海や山に散骨してしまうので、故人をどこでお参りするかわからなくて困る」という方がいます。故人はあなたの心の中、脳裡にいます。いつでもどこでも、偲んだ場所がお参りの場所になります。

国際協力

特定非営利活動法人
みちのく国際日本語教育センター

- 代表者：馬場 亜紀子
- 事務局：馬場 亜紀子
- 設立：2003年9月
- 会員数：46人
- 入会金：なし
- 会費：正会員・個人年5,000円
団体一口年30,000円

活動の目的

日本語を母語としない方々が、日本の社会で安定した生活を送るために必要な日本語の習得を支援することを目的とする。

主な活動

対面とオンラインによる日本語クラスの実施、技能実習生向け座学、日本語能力試験対策クラス、学校での児童生徒への学習支援を行なっています。外国人と日本人の交流イベントも多数あります。外国人も日本人も笑いのある楽しいクラスで友人を作ったり情報交換をしています。

ひとことPR

英会話能力に関わらず、明るい笑顔と熱意と勉強するやる気があると楽しく活動できます。年1で一般の方向けの研修会を開催しています。ります。

国際協力

八戸国際交流協会

- 代表者：武輪 俊彦
- 事務局：石丸 昌代
- 設立：1996年2月
- 会員数：152人
- 入会金：なし
- 会費：個人年1口2,000円
団体年1口10,000円

活動の目的

国際交流事業を通じて国際社会の相互理解の増進と国際親善への貢献をするとともに、八戸地域の国際化を図り、新たな地域づくりに寄与することを目的とする。

主な活動

- 交流促進事業…市民向けの国際交流イベント等の実施 国際交流フェスタ、多文化交流ラボ等
- 在住外国人支援事業…防災教室、子ども支援事業等
- 通訳・ガイド支援事業…八戸市を訪れた外国人に対する英語ガイドの提供
- 調査広報事業…機関誌「りんぐりんぐ」作成、HP運営

ひとことPR

国際交流に関心のある方なたでも入会できます。お気軽にお問い合わせください。Facebookでも情報配信中です♪

男女共同参画

一般社団法人
男女共同参画地域みらいねっと

- 代表者：小山内 世喜子
- 事務局：小山内 世喜子
- 設立：2017年4月
- 会員数：30人
- 入会金：なし
- 会費：年3,000円

活動の目的

当法人は、すべての人々に対して、その個性と能力を十分に発揮することができる男女共同参画社会の実現並びに、誰もがその人らしく自信を持って主体的に生きることができる地域づくりに寄与することを目的とする。

主な活動

男女共同参画社会づくりを目的に活動しています。その中でも「防災と男女共同参画」に関する事業が多く、「ジェンダー視点を取り入れた避難所運営訓練」や「防災人材育成研修」、「若年層へのジェンダー視点を取り入れた防災教育」などの活動をしています。これまでに、20,000人以上を対象に実施。これらの取り組みは「第5回ジャパンSDGsアワード2022」で特別賞を受賞しました。

ひとことPR

誰もが「自分らしく」生きられる社会づくりに向け、互いを尊重し認め合う社会は「誰一人取り残さない」社会づくりにつながります！

男女共同参画

大館連合婦人会

- 代表者：赤坂 美千子
- 事務局：赤坂 美千子
- 設立：1952年7月
- 会員数：50人
- 入会金：なし
- 会費：一人年500円

活動の目的

前身は大館村国防婦人軍。会員相互の親睦及び地域活動への参加や青少年の育成に協力などを目的に設立。昭和52年より八戸市広域女性消防クラブ協議会に大館女性消防クラブとして加盟。大館地区の安心・安全な暮らしを守る活動もする。

主な活動

大館地区の各団体への協力(青少年育成協議会・新井田川をきれいにする会・民生員児童委員協議会・地区自主防災会をはじめ、新田城まつり運営委員会など)独自では親睦演芸会などを行っている。
令和元年青森県知事表彰(大館女性消防クラブ)

男女共同参画

企画集団 With you

- 代表者：赤坂 美千子
- 設立：2004年4月
- 入会金：なし
- 事務局：赤坂 美千子
- 会員数：5人
- 会費：年1,000円

活動の目的

男女共同参画社会を作るための様々な活動を企画・実践することを目的とする。

主な活動

- 男女共同参画を推進するための情報提供事業
- 収益事業
- 必要な情報収集および調査

ひとことPR

男女に関わらずいきいきと生きられる社会をつくるための情報提供、調査研究をしています。多様性を生かした社会を一人ひとりの手で実現していくお手伝いできたらと。

男女共同参画

三八地域男女共同参画ネットワーク

- 代表者：慶長 洋子
- 設立：2014年4月
- 入会金：なし
- 事務局：慶長 洋子
- 会員数：5団体1個人
- 会費：年1,000円

活動の目的

三八管内の男女共同参画の推進に賛同する団体及び個人が連携と友好を深め、相互の活動をさらに発展・活性化させることを目的とする。

主な活動

- 【活動内容】1.団体及び個人の連携・協働・友好の強化に関すること
- 2.「三八地域男女共同参画ネットワーク市町村会議」との連絡調整に関すること
- 3.その他、本ネットワークの目標達成に必要な事項に関すること
- 【活動実績】7市町村で講演会、学習会、交流会の実施

ひとことPR

三八管内の市町村をまわり、男女共同参画をテーマにした講演会や学習会、交流会を実施している。また三八管内の市町村会議と連絡調整しながら協働で実施している。

男女共同参画

スクランブルエッグ

- 代表者：佐々木 向里
- 設立：2008年11月
- 入会金：なし
- 事務局：柳田 創
- 会員数：60人
- 会費：なし

活動の目的

「共生」の基本理念のもと、性的マイノリティへの誤解や偏見を解消し、性のあり方に関わらず誰もが自分らしく生きることができる社会を目指すことを目的とする。

主な活動

青森県及び近隣地域にて、性的マイノリティのことを知ってもらおうという活動を続けています。情報誌の発行や展示イベントの開催、講師派遣、当事者を中心とした交流会など、啓発と居場所づくりのための活動を行っています。

ひとことPR

私たちは、性的マイノリティがおかしなものではないこと、身近な存在であることを、地域の人たちに知ってもらうために活動しています。是非イベントにもお越しくださいね！

男女共同参画

青森県男女共同参画研究所

- 代表者：山谷 文子
- 設立：2002年5月
- 入会金：1,000円
- 事務局：慶長 洋子
- 会員数：20人
- 会費：会員 5,000円

活動の目的

県内で広く活動する会員のネットワークを活かし、行政や企業、団体そして地域の皆さんとパートナーシップをとりながら、青森県における男女共同参画社会の実現を目的としている。

主な活動

青森県が実施した女性人材養成講座「あおり女性大学」卒業生及び関係者であるため、男女共同参画に関する認識が一致。また、会員は県内各地域の団体のリーダー及びキーパーソンとして活動しており、地域に密着した活動展開が可能で、青森県内のみならず全国と広くネットワークを構築し多様な地域活動を展開。2002年、青森県男女共同参画センター委託「メディア調査研究」を契機に、県内各地域で男女共同参画を推進するための講座を企画運営している。

男女共同参画

はちのへウィメンズアクション

- 代表者：工藤 恵美子
- 設立：1996年4月
- 入会金：なし
- 事務局：板橋 千歳
- 会員数：12人
- 会費：年1,000円

活動の目的

男女が支え合い、ともに生き生きとした人生を送ることができる社会の実現を目指すことを目的とする。

主な活動

- 県南（主に八戸市）の女性史の調査と「おんな南部に生きる」の発刊、販売
- 男女共同参画の啓発

ひとことPR

仕事・子育て・介護など、男女共同参画の視点は全てに関連しています。メンバーの個性を活かして、それを伝えたいと思っています。一緒にいかがですか。

男女共同参画

はちのへ男女共同参画推進ネットワーク

- 代表者：前田 洋子
- 設立：2000年3月
- 入会金：なし
- 事務局：工藤 恵美子
- 会員数：9団体、4個人
- 会費：団体年2,000円
個人年1,000円

活動の目的

団体と個人がそれぞれの活動を認めつつお互いの連携を図り、誰もが自分らしく生きることのできる豊かで住みよい男女共同参画社会を実現することを目的とする。

主な活動

- 会員間相互の情報交換・交流を図りながら男女共同参画社会を作るための事業を行っています。
- 研修会(女性の議員とともに語ろう、男女共同参画の動きと八戸市の取組)
- 他団体との研修交流会
- 青森県男女共同参画推進協議会、三八地域男女共同参画ネットワークに登録

ひとことPR

「自分らしく生きたい」「男女共同参画ってなあに?」「男女共同参画はいいなあ」と思っている方、年齢や性別は問いません。一緒に活動しましょう。

第3章 NPO・市民活動団体リスト

子ども健全育成

一般社団法人 ガールスカウト青森県連盟第4回

- | | |
|-------------|-------------|
| ■代表者：昆 賀子 | ■事務局：桑原 美由紀 |
| ■設立：1959年9月 | ■会員数：5人 |
| ■入会金：なし | ■会費：年7,450円 |

活動の目的

少女と女性の視点に立って、より幸せな社会と未来の実現を目指し、リーダーシップを発揮できる人材を育成することを目的とする。

主な活動

○社会貢献活動(奉仕)・自分たちなりの貢献のかたちを考え募金活動を行っている。○野外活動・キャンプなどを通じ仲間との連帯感を育む。○プロジェクト・さまざまなプログラムを学び自らの夢に向かって活動する。○国際交流

ひとことPR

年長から高校3年生までの少女たちが、様々な体験活動を通してよりよい世界市民になることを目指しています。異年齢での活動を通し豊かな社会性を身につけていきます。リーダーも募集しています(成人)。

子ども健全育成

Edulinks (エデュリンクス)

- | | |
|-------------|------------|
| ■代表者：見吉 由記 | ■事務局：見吉 由記 |
| ■設立：2024年7月 | ■会員数：5人 |
| ■入会金：2,000円 | ■会費：なし |

活動の目的

地域の方々の参画を得て、勉強やスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動等の取組を実施することにより、子どもたちや様々な世代の方々が心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進するものである。

主な活動

(1)放課後や週末等における地域の子どもの安全・安心な活動拠点(居場所)の確保
(2)多様な大人の参画を得て、子どもたちに、様々な体験・交流・学習活動の提供
(3)様々な体験・交流・学習活動を通して、子どもたちの社会性、自主性、創造性等の豊かな人間性の涵養
(4)親子活動の積極的な参画・交流による地域コミュニティの充実 (5)様々な世代の地域住民独自の活動の企画と運営 (6)その他子どもたちが地域の中で安心して健やかに育まれる環境づくりを推進するために必要な活動

ひとことPR

親子体験を中心とした様々な世代の方々が、楽しめるような企画と運営をしています。普段体験する機会のない物事を通して、参加者が色々な視点や気づきを、心豊かに自己成長を感じられる時間を持てればと考えております。

子ども健全育成

NPO 八戸子育てメイトサロンネット「みらい」

- | | |
|-------------|--------------------------|
| ■代表者：畑中 智子 | ■事務局：畑中 智子 |
| ■設立：2007年1月 | ■会員数：70人 |
| ■入会金：なし | ■会費：年 個人100円
団体1,500円 |

活動の目的

新しく生れ来る親子を守り県子育てメイトの活動を有意義に続けて支援するために我々子育てメイトが地域を応援し育てやすい環境づくりに協力することを目的とする。

主な活動

○八戸すくすく子育て応援事業15回
★みんなで子育てすくすく★
○移動託児事業 ○支援者交流会研修事業
○ニュース発行 10号まで

ひとことPR

楽しく応援し、子育て中の親子と遊びます。うた・踊り・ゲーム 皆と一緒に友達も出来すばらしい日となりますよ!!

子ども健全育成

NPO法人 Earth as Mother青森

- | | |
|-------------|--------------|
| ■代表者：田中 知佐好 | ■事務局：田中 知佐好 |
| ■設立：2020年3月 | ■会員数：20人 |
| ■入会金：1,000円 | ■会費：年 5,000円 |

活動の目的

持続可能なまちづくりの為、全循環自然農法の推進と全循環型福祉コミュニティ構築活動を図り、心身共に健康で持続可能な共生社会と環境の創造に寄与することを目的とする。

主な活動

○完全無農薬の畑での野菜作り(種まき・収穫等のイベント)
○マザリーアースプロジェクトセミナー(地球環境・食の安全などについて)
○自然環境・健康(田んぼアーシング&生き物観察)
○上映会(「弁当の日」を上映後、食育についてのセミナー)など多方面に亘る

ひとことPR

未来の子どもたちが、安全で安心して食べるおいしい作物づくりを中心とした真農業の推進と地球環境にやさしいコミュニティを創造することをテーマに活動しています!

子ども健全育成

大きな桜の木の下で

- | | |
|-------------|------------|
| ■代表者：日影 美紀 | ■事務局：赤坂 綾乃 |
| ■設立：2007年4月 | ■会員数：15人 |
| ■入会金：なし | ■会費：なし |

活動の目的

大人も子どもも1人の人間として尊重される場を広げ、人生をより豊かに過ごすための講座や活動の提供、親子の居場所作りを目的とする。

主な活動

ハーブ王子山下智道種差植物散策、キリスト生誕劇、種差少年自然の家 夏・冬お泊まり会協力、骨盤ストレッチ講座、ヨガ療法勉強会、ヨガ療法ハーブディセミナー、ウクライナ支援ヨガ教室。

ひとことPR

子どもと大人が共に語り、学び、育ち合う活動をしています。自然、人、自分との多様な「つながり」を大切にしています。

子ども健全育成

学校のそとの学び相談室 OPENBASE

- | | |
|--------------|------------|
| ■代表者：木村 有希 | ■事務局：木村 有希 |
| ■設立：2017年12月 | ■会員数：10人 |
| ■入会金：なし | ■会費：なし |

活動の目的

不登校、ホームスクーラーなど学校の学びが合わない子どもたちやその家庭への情報提供、教育の機会の提供や学習サポートなどを行ない、将来につながる道すじをともに考え併走することを目的とする。

主な活動

他分野との協力による学校外での学び機会確保に関する啓蒙。通信制高校サポート校の運営。不登校理解講座、支援者対象講座の開催。英語やプログラミングを絡めた学習サポートと進路相談。学習サポーターの育成活動。

ひとことPR

学校が合わないからと言って学びが嫌いな子ばかりではありません。どこであれ「学べる環境」を整えてあげることで自己肯定感を低くせず将来につながることも時代を送るサポートを心がけています。

子ども健全育成

健遊舎

■代表者：上田 雄介	■事務局：
■設立：2017年12月	■会員数：58人
■入会金：なし	■会費：1回1人100円

活動の目的
地域の方の健康づくり・運動能力向上

主な活動
①各種運動(三条小体育館) ②トランポリン
③スケート ④姿勢教室 ⑤ポッチャ体験

ひとことPR

健康第一！みんなで健康づくりのためにカラダを動かしましょう！

子ども健全育成

五戸町家庭教育応援隊

■代表者：小宮 香	■事務局：小宮 香
■設立：2020年10月	■会員数：150人
■入会金：なし	■会費：なし

活動の目的
令和2年10月結成。令和3年4月には、文部科学省家庭教育支援チームに登録され、家庭教育を軸に、地域住民を巻き込んだ活動を行っている。『参加者全員スタッフです』の考えで、地域づくりを実践している。

主な活動
令和2年1月から、青森県家庭教育アドバイザーが発起人となり『あおり親楽プログラム』（県教育委員会発行）を使用した“親のための勉強会”を主催している。令和2年10月、コロナ禍で行き場を無くした子どもたちの居場所として、公共施設を借りて『あそび部』を開催し、地域の方々さまざまな体験活動を実施した。

ひとことPR

子どもの防災訓練として炊き出し体験なども行い、地域での人と人がつながる事の重要性に着目し、以後、五戸町内全域に亘って地域食堂、おさがり会、フードドライブを開催し、地域住民だれもが参加できる場所を開設している令和5年からは、個別相談を行ったり、町各課と連携を図った緊急食糧支援なども行っている。他団体と連携し地域活性化につながる催しの企画、開催も行っている。

子ども健全育成

三八地区青少年赤十字賛助奉仕団

■代表者：佐藤 光則	■事務局：四戸 きみ
■設立：1992年7月	■会員数：19人
■入会金：なし	■会費：年 2,500円

活動の目的
青少年赤十字活動の支援と学校加盟校の勧誘に努めるとともに人道・博愛の人間愛による赤十字教育を進め、いじめ・不登校のない楽しい学校教育に貢献することを目的とする。

主な活動
1.青少年赤十字関係事業（集いやトレセン・赤十字作品展）に全面的に協力して支援する。
2.加盟校を訪問して、アンリー・デュナンや三上剛太郎の紙芝居教室を実施する。3.会報「いとすぎ三八」を、年3回程度発行する。

ひとことPR

○じょうぶな体で、みんなのお役に立ち、なかよくする子がぞだつ赤十字子ども園
○いじめ・不登校のない青少年赤十字学校

子ども健全育成

S.E.N.Sの会 青森支部会

■代表者：天海 文久	■事務局：石岡 れい子
■設立：2014年8月	■会員数：50人
■入会金：なし	■会費：なし

活動の目的
青森県内のSENS及びSENS-SV有資格者の資質の向上を図ると共に、LD・ADHD等のある児童・生徒に対する教育の資質向上と福祉の増進を図ることを目的とする。

主な活動
SENS（センス）とは、特別支援教育士の略語です。青森県内で支部会を設立して活動をしています。
主な活動は、①会員の専門的な知識や技能などの資質向上のための研修会開催 ②LD・ADHD等のある児童生徒への理解推進や適切な支援のための講演会等の開催 ③保護者、支援者等への情報提供ならびに相談活動

ひとことPR

未来の子どもたちが、安全で安心して食べるおいしい作物づくりを中心とした真農業の推進と地球環境にやさしいコミュニティを創造することをテーマに活動しています！

子ども健全育成

チャイルドラインあおり

■代表者：柘植 秀通 須藤 充弘	■事務局：工藤 智子 須藤 充弘
■設立：2007年3月	■会員数：70人
■入会金：なし	■会費：年 3,000円

活動の目的
子どもの心を守る電話「チャイルドライン」を全国の実施団体と連携して青森県内に常設し、子どもたちの状況を社会へ発信することを目的とする。

主な活動
○常設チャイルドラインの運営(県内2ヶ所)
○受け手、運営スタッフなど人材の育成
○子どもたちや大人への広報活動
○地域への啓発活動(記念講演等)

ひとことPR

現在は八戸市・青森市の2ヶ所に電話を受ける「ライン室」を設け活動しています。ご支援くださる皆さまのお力で地道に活動させていただいております。

子ども健全育成

チャイルドラインあおり 八戸分室

■代表者：杉本 陽子	■事務局：佐藤 綾子
■設立：2009年4月	■会員数：20人
■入会金：なし	■会費：年 正会員 3,000円 賛助会員 2,000円

活動の目的
子どもが主体の、子どもの最善の利益を実現するために、電話による心の居場所を作り、受け止めた声を基に、子どもが生きやすい社会を作ることを目的とする。

主な活動
平成30年は「元気な八戸づくり」市民奨励金を獲得し、仁藤夢乃氏講演会を始めとする、電話の受け手ボランティア養成講座を開催しました。又令和3年度からオンラインによる養成講座を開催しました。電話を受けるライン室は、毎月第2、3、4火曜日、土曜日17時～実施。毎月第1火曜日18時～定例会があります。

ひとことPR

全国からの子どもの声を電話で受け止めます。心に寄り添い子どもが生きやすい社会作りを目的としています。子ども達は聞いてくれる大人を待っています。

子ども健全育成

トーキョーコーヒー八戸しまもり

■代表者：久保沢 麻美 ■事務局：久保沢 麻美
 ■設立：2023年3月 ■会員数：5人
 ■入会金：なし ■会費：なし

活動の目的

米づくりを含む農作業や、地域の自然観察など自然に触れる体験活動を行うことで、子どもから大人まで心身の健康づくりを目的とする。

主な活動

<R5年度実施>…のべ150名以上が参加
 ○農業不使用の米づくり ○囲炉裏のある古民家で遊ぶ会（お茶会）
 ○お外ヨガ○ホタル観察ツアー（南郷）○野菜クレヨンを使ってソイヤ
 キャンドル作り ○土鍋で新米を炊いて食べる会 ○講師を招いて教育セ
 ミナー開催 ○八戸郷土かるた（ジャンボサイズ）で遊ぶ会の会 ○稲
 わらでしめ飾りをつくる会の会

ひとことPR

八戸市南郷島守で主に活動をしています。
 子どもから高齢者までの世代のつながりを大事にしています。活動に
 興味のある方は、ぜひご参加ください。

子ども健全育成

特定非営利活動法人 あおばの会

■代表者：類家 順子 ■事務局：白山 拓弥
 ■設立：2017年2月 ■会員数：15人
 ■入会金：30,000円 ■会費：年12,000円

活動の目的

不登校・高校中退者の高校卒業支援を中心に、多様な子ども達をサポートするための家族会の実施やフードドライブ事業等を行い青少年の健全育成に寄与することを目的とする。

主な活動

○八戸あおば高等学院の運営（県教委指定技能教育施設）
 ○保護者会（あおばの会）…年6回 ○学習講演会…年2回 ○ふれ愛
 あおば食堂…年8回 ○フリースペースの運営（火～金 午後）○こ
 も宅食おすそわけ便…年6回

ひとことPR

新しい居場所として、フリースペースやこども食堂など子育て世帯を
 応援しています。保護者会は不登校経験者の家族の集いです。各種活動
 内容等詳細はHPをご確認ください。

子ども健全育成

特定非営利活動法人 沙羅双樹の会

■代表者：小川 雷太 ■事務局：小川 雷太
 ■設立：2018年3月 ■会員数：30人
 ■入会金：正会員 2,000円 ■会費：年正会員1,000円
 賛助会員 1,000円 賛助会員 500円

活動の目的

善意の輪を広げるお手伝い（フードバンク）、高齢者等の孤独死防止
 のお手伝いを目的とする。

主な活動

○市内の欠食児童・生徒に食材提供
 ○生活保護受給者の葬儀執行
 ○行旅死亡人の葬儀執行
 ○低額での葬儀執行支援

ひとことPR

後継がなく、ご葬儀に不安を抱えている方。悩みを抱えていて、誰に
 も話すことが出来ない方。とにかく、ご紹介・ご連絡下さい！

子ども健全育成

特定非営利活動法人 はちのへ未来ネット

■代表者：平間 恵美 ■事務局：新井谷 昌江
 ■設立：2006年11月 ■会員数：30人
 ■入会金：500円 ■会費：年3,000円

活動の目的

ネットワーク力を活かして子供や若者、大人世代の一人ひとりが健やか
 に夢をもって暮らせるよう関連機関、団体、個人との連携事業の企画運
 営を目的とする。

主な活動

「はっち」4階の「こどもはっち」を主な活動拠点として事業を展開しています。
 ○親子交流推進 ○ババママ支援 ○親子の文化体験活動 ○子ども、
 青少年の居場所作り・社会体験活動 ○不登校、ひきこもり支援 ○手
 作りおもちゃの製作、販売によるママ達の就業支援

ひとことPR

こどもはっち、豊かな木のぬくもりに包まれた子ども（未就学児）
 とおとなの交流空間です。居心地の良い場所を運営していますので、ど
 うぞ遊びにいらして下さい！

子ども健全育成

Drop in

■代表者：石橋 優希 ■事務局：石橋 優希
 ■設立：2019年11月 ■会員数：会員制なし
 ■入会金：なし ■会費：なし

活動の目的

不登校や起立性障害などの体調の問題、家庭の事情などで一度学校や社会か
 らドロップアウトした学生や就業年齢の若者たちが「学び、それを活かす」場
 所や機会を作り、社会や地域から孤立しないコミュニティ作ること

主な活動

・2021年hacchi「未来を創る課題解決コラボプロジェクト」に採択さ
 れ、インターン事業を行う
 ・デジタルでものつくりをするCoderDojo八戸の開催(毎月第2日曜日)
 ・団員のいないアンサンブル団体「黒かもめアンサンブル」による定期
 的なコンサートの開催

ひとことPR

社会や学校に馴染めないなと感じている人たちと、今楽しいことが未
 来を作ると信じて、今を全力で楽しくすることを目指しています。代表
 は陰キャなので安心してください。

子ども健全育成

はちのへおもちゃ病院

■代表者：菅原 謙一 ■事務局：菅原 謙一
 ■設立：2013年4月 ■会員数：14人
 ■入会金：なし ■会費：なし

活動の目的

お子さんの目の前でおもちゃの修理を行い、治った時の喜びをともに
 感じるとともに、子ども達の科学性や創造性をはぐくみ、また、物を大
 切にする心を育てる事を目的とする。

主な活動

毎月一度、おもちゃを修理する「おもちゃ病院」をはっちに開設し、
 おもちゃドクターという修理ボランティアが壊れたおもちゃを原則無料
 で修理しています。また、定期開催以外の外部での出張修理、出張おも
 ちゃ病院の開設についてもご相談に応じます。

ひとことPR

おもちゃ修理を担当する「おもちゃドクター」や受付ボランティアを
 して下さる方を随時募集しています。おもちゃを大切にしたい気持ちのあ
 る人ならばどなたでも歓迎です！

子ども健全育成

八戸海洋少年団

■代表者：浮木 隆	■事務局：浮木 隆
■設立：1966年7月	■会員数：70人
■入会金：なし	■会費：年12,000円

活動の目的

海に親しみ・海に学び・海に鍛えるをモットーに海洋を活動の場として、青少年の健全育成を図ることを目的とする。

主な活動

○ボート・ロープワークの海洋活動
○キャンプ・ハイキングなどの野外活動
○全国大会や東北大会を八戸で開催した実績があります。

ひとことPR

八戸海洋少年団は50年以上の歴史があり、これまで、たくさんの子供が参加しています。全国には約100の海洋少年団があり、2年毎に全国大会が開催されています。

子ども健全育成

八戸市手をつなぐ育成会

■代表者：吹越 健司	■事務局：田名部 由香
■設立：1962年4月	■会員数：435人
■入会金：なし	■会費：年2,500円

活動の目的

知的障がい児(者)を持つ保護者(会員)と会の活動に賛同する方(賛助会員)で構成し、知的障がい児(者)のための福祉活動の増進を目的とする。

主な活動

○愛の輪レクリエーションの企画運営 ○本人の会(レインボー青森八戸支部)の支援 ○育成会各種大会研修会 ○講演会・専門相談事業の実施 ○スポーツ教室 ○障がい者の雇用促進の拡大

ひとことPR

活動と一緒にしましょう。

子ども健全育成

八戸ジャズ楽団

■代表者：久保沢 清吾	■事務局：マシューズ 径子
■設立：2016年7月	■会員数：19人
■入会金：なし	■会費：※必要の都度徴収

活動の目的

子供達がジャズという音楽を通じて成長できるよう、デビッド・マシューズ氏を筆頭に八戸のジャズミュージシャン達がコーチとしてサポートすると共に、総合指導者であるマシューズ氏を筆頭にメンバー全員が演奏活動に取り組み、子供達に最高の音楽環境を提供できるよう活動している。

主な活動

○活動内容 定期コンサート、各種イベントへの出演
○活動実績 南郷サマージャズフェスティバル出演 定禅寺ストリートジャズフェスティバル出演 南郷サマージャズフェスティバル出演 ジュニアジャズミーティング出演(石巻・仙台にて招待演奏) 南郷アートPROJECT「DANCE X JAZZ」出演2023:南郷サマージャズフェスティバル出演 2024:八戸ジャズサミット主催(「元氣な八戸づくり」市民奨励金活用事業)

ひとことPR

八戸ジャズ楽団はグラミー賞プレイヤーであるデビット・マシューズ氏の「音楽の種を蒔きたい」という熱い思いを八戸の子供達に伝えるべく2016年に結成されました。八戸の子供達に最高の音楽環境を提供できるよう演奏活動をしています。

子ども健全育成

八戸市読み聞かせボランティア「青い鳥」

■代表者：三浦 文恵	■事務局：三浦 文恵
■設立：2004年9月	■会員数：20人
■入会金：なし	■会費：なし

活動の目的

読み聞かせや朗読、昔語り等を通して、読書や音読の楽しさ・言葉のもつ力を広く市民に伝えることを目的とする。

主な活動

保育所、幼稚園、小学校を中心に、学校や公共施設・商業施設等への出前読み聞かせ、各種イベントでの朗読・群読・紙芝居上演を行う。英語の読み聞かせも対応可能。○市内小学校での読み聞かせ ○八食センターやイベントでの読み聞かせ ○健診センターでのブックスタート協力 ○音読・読み聞かせ指導 ○絵本講座開催等。

ひとことPR

読み聞かせや朗読を通して市民や子供達とふれ合ったり、イベントに参加して表現する喜びを体験したりと、楽しく健康的に活動しています。ご依頼・お問い合わせはお気軽に。

子ども健全育成

八戸友の会

■代表者：小倉 充子	■事務局：小倉 充子
■設立：1930年11月	■会員数：26人
■入会金：300円	■会費：月1000円

活動の目的

八戸出身の羽仁もと子により明治36年に創刊された「婦人友の会」の愛読者による全国的な組織である。年代をこえて共に学び励まし合いよりよい社会を築くことを目的とする。

主な活動

衣食住・家計・環境・子育てについて学びあい・講習会友愛セールなど友の会独自事業によって広く社会に働きかけています。例会(月1回友の家)最寄会(週1回)グループ勉強(ひいらぎ・乳幼児は会員外OK)家事家計講習会10月、パン・アップルパイ講習会、友愛セール5月・12月

ひとことPR

羽仁もと子記念館公開日：日・月・木(10:00~15:00) 全国から来館。「友の会」創立95年。「婦人友の会」創刊122年。

子ども健全育成

発達支援ボランティアの会 パズルリング

■代表者：石岡 れい子	■事務局：石岡 れい子
■設立：2017年2月	■会員数：15人
■入会金：なし	■会費：なし

活動の目的

八戸市および三八地区の発達支援を行っている者や保護者の資質の向上を図ると共に発達支援を必要とする児童生徒に対する教育の資質向上と福祉の増進を図ることを目的とする。

主な活動

現在まで19年間、ボランティア組織を作り、八戸市自閉症児者親の会が主催する発達障害のある子ども達の活動(ソーシャルスキルトレーニング)へのボランティア活動を継続してきた。また、八戸市自閉症児者親の会主催する講演会や研修会(ペアレントトレーニング)においては、講師やスタッフとして手伝いをしてきた。

ひとことPR

発達障害のある子どもたちにソーシャルスキルトレーニングをしたり親ごさんにペアレントトレーニングをしたりしています。スキルアップをしながらボランティアをしませんか。

第3章 NPO・市民活動団体リスト

子ども健全育成

パパママふぁいと協会

- 代表者：下町 三三夫
- 事務局：下町 三三夫
- 設立：2006年5月
- 会員数：5人
- 入会金：なし
- 会費：年2,500円

活動の目的

子育て・親学びで子どもの夢を実現するための八戸エリアの情報を発信することを目的とする。

主な活動

八戸エリアを中心に青森県内の子育て・親学び実践者をつなぎ、その活動をブログ記事や動画で紹介しています。

子ども健全育成

浜っこTime

- 代表者：見吉 由記
- 事務局：見吉 由記
- 設立：2024年4月
- 会員数：3人
- 入会金：なし
- 会費：なし

活動の目的

南浜地区の子どもたちと地域の方々をつなぐ、居場所づくりと体験活動を目的としています。

主な活動

- 地域の子どもたちと地域の方々の居場所づくりを目的とした活動
- 地域に根ざした事柄を中心とした、教育体験活動
- 地域食堂の開催 ○社会奉仕やボランティア活動の企画、立案、実施その他、以上の事柄に付随した活動全般

ひとことPR

子どもたちと地域の人たちをつなぎ、居場所づくりと各種教育体験活動を目的としています。

情報化社会の発展

特定非営利活動法人 IT事業センターはちのへ

- 代表者：市川 洋子
- 事務局：下平 厚子
- 設立：2003年11月
- 会員数：15人
- 入会金：なし
- 会費：年2,000円

活動の目的

八戸市及び周辺地域の住民に対し、IT技術を習得するための支援及びITを生かした生涯学習を支援し、さらにITを核にした子どもの健全育成に寄与することを目的とする。

主な活動

- 八戸市吹上にてパソコン教室の開催(通年)「超初心者とシニアのためのパソコン教室」
- 市内各公民館におけるパソコン講習会
- 子どもパソコン講座
- 階上町公民館自主運営講座「はしかみCAN/パソコン」開催
- 階上町・わんぱく王国 子どもPC教室
- 放課後児童クラブ子ども向けパソコン講座の開催など

ひとことPR

入会金なし、カリキュラムなし、「知りたいことを知りたい時に知りたい分だけ」ほんの少しの「やる気」だけ持ってお気軽にお越しください。まずはお電話でお問合せ下さい。

情報化社会の発展

特定非営利活動法人 青い森の情報技術者育成研究会

- 代表者：古賀 広幸
- 事務局：古賀 広幸
- 設立：2022年11月
- 会員数：23人
- 入会金：なし
- 会費：年正会員 2,000円
賛助会員個人 1,000円 団体 5,000円

活動の目的

情報機器の取扱い教育普及活動として端末の運用保守の助言、講習及び主催団体へ企画提案など技術や知識の水準を向上させる事に寄与することを目的とする。

主な活動

- 不特定多数の事業所や自治体及び、高齢者、障がい者、ひとり親とすることたちに対して、コンピューター端末の知識の教育普及活動を行い、端末の運用、保守に関して助言、講習および主催団体の企画提案などを技術や知識水準の向上に寄与することを目的とした活動
- 例：市内施設内で端末の無料メンテナンス診断・児童館、学童教育の場でパソコン教室主催等

ひとことPR

パソコンやスマートフォン、ネットワーク周りでお困りの事があれば無料相談をうけたまわります。まずはメール、電話でご連絡下さい。

科学技術振興

科学であそび隊

- 代表者：川本 菜穂子
- 事務局：大野 和弘
- 設立：2003年9月
- 会員数：15人
- 入会金：なし
- 会費：年々1,000円

活動の目的

科学の実験や科学おもちゃ作りという方法を使い、本来あそびの中で培われるべき自然科学の知識や道具の使い方、体験し作ることを楽しさを、子ども達に伝えることを目的とする。

主な活動

公民館や児童科学館で科学実験や科学おもちゃづくりの教室、科学の祭典では電気工作のワークショップ、学生サークルと協働で子ども科学イベントにも参加しています。保育園や幼稚園の先生方に園児向け科学テーマ実習講座も行ったります。毎年11月末にはショッピングセンターで無料の科学イベントを行っています。

ひとことPR

主に土・日曜日に複数名で活動します。児童科学館の工房サポーターをすることもあります。地域で子ども達に科学遊びを教えながら、あなたも一緒に楽しみませんか？

経済活動の活性化

盛心塾あおもり

- 代表者：住吉 治彦
- 事務局：住吉 砂津貴
- 設立：2020年1月
- 会員数：26人
- 入会金：14000円
- 会費：年36,000円

活動の目的

稲盛和夫氏の人生哲学、経営哲学、企業家精神の真髄を学び、その同志と相互研鑽、交流を通じて、事業の隆盛と人徳の和合を図り、経済界の担い手として国際社会に通用する人材育成を目的とする。

主な活動

- 毎月一回の定期例会の開催(リアル&オンライン)
- 1.稲盛和夫氏書籍輪読会 2.稲盛和夫氏講演映像視聴会
- 3.経営体験発表会 4.企業視察
- 5.他塾や他団体との交流会

ひとことPR

私たちは、稲盛和夫氏の人生・経営哲学に賛同し共に学び、企業経営を通じて社会に貢献していこうとする多くの同志を求めています。盛心塾あおもりの趣旨をご理解の上、ぜひ入会ください。

職業能力の開発・雇用機会充実

一般社団法人 今ここねっと八戸

- | | |
|--------------|---------------|
| ■ 代表者：松橋 洋文 | ■ 事務局：萩野 聡 |
| ■ 設立：2024年4月 | ■ 会員数：5人 |
| ■ 入会金：なし | ■ 会費：年 6,000円 |

活動の目的

社会の新しいコミュニティづくりの一環として、またこれまで企業が一定の役割を担ってきた福利厚生以外の機能として、生活補助、自己啓発の様々な情報や教育の提供、各種相談機会など同じ境遇に置かれた人々に対して行うことにより、そうした人々の意識向上、相互扶助の実践及び社会の健全な発展に寄与することを目的とする。

主な活動

- ・自己啓発・生活支援セミナーの定期開催
- ・セミナー深堀のための各種勉強会（テラ小屋）開催
- ・企業の人事・教育労務支援
- ・会員の働き方子育て等の個別相談

消費者保護

はちのへ女性まちづくり塾生の会

- | | |
|--------------|---------------|
| ■ 代表者：慶長 洋子 | ■ 事務局：慶長 洋子 |
| ■ 設立：2003年2月 | ■ 会員数：20人 |
| ■ 入会金：なし | ■ 会費：年 1,000円 |

活動の目的

はちのへ女性まちづくり塾修了生が自発的に集う会である。自立した消費者になるための活動、男女共同参画社会の推進、まちづくりに参画することを目的とする。

主な活動

はちのへ女性まちづくり塾修了生が自発的に集う会である。自立した消費者になるための活動、男女共同参画社会の推進、まちづくりに参画することを目的とする。

ひとことPR

高齢者向けの出前消費者講座、男女共同参画講座を実施しています。またシニアの居場所づくり、趣味を楽しみながら仲間づくりを行っています。ぜひ一緒に活動しましょう。

消費者保護

ボランティアグループ「あいの手」

- | | |
|---------------|---------------|
| ■ 代表者：坂本 久美子 | ■ 事務局：坂本 久美子 |
| ■ 設立：2005年10月 | ■ 会員数：6人 |
| ■ 入会金：なし | ■ 会費：年 1,000円 |

活動の目的

消費者被害に遭わず、自立した消費者になるための啓発活動を目的とする。

主な活動

月2回程度の定例練習及び寸劇講演日にあわせての直前練習を行っています。練習は土曜日の夜6時から8時を基本としますが会員の都合に合わせて日にちを決めて行っています。悪質商法は日々刻々手を変え新しい手口で消費者を狙っています。保育園から老人クラブ、デイケア施設、町内会から依頼を受け寸劇を披露しています。

ひとことPR

楽しく笑いながら悪質商法に遭わない知識が得られます。毎日の暮らしにきっと役立つ知識を伝授致します。さああなたも私たちの仲間になっていただけませんか？

市民団体支援

認定特定非営利活動法人
あおもりNPOサポートセンター

- | | |
|--------------|---------------------------------|
| ■ 代表者：斉藤 雅美 | ■ 事務局：斉藤 雅美 |
| ■ 設立：1999年4月 | ■ 会員数：23人 |
| ■ 入会金：なし | ■ 会費：年 正会員 6,000円
準会員 3,000円 |

活動の目的

広く市民活動を行う個人或いは団体を支援し、中間支援活動を通じて、市民の自己決定と自己責任に基づく自立性ある市民社会の実現に寄与することを目的とする。

主な活動

NPO設立および設立後の支援、NPO情報提供と人材派遣、全国のNPO等との交流・連携。市民参加型のワークショップの開催等。

ひとことPR

青森県内唯一のNPO中間支援組織として、NPOの基盤強化や市民に向けたNPOの普及啓発に努めています。

①八戸市の取り組み

八戸市では、平成15年度に市民主体による「八戸市協働のまちづくり市民会議」を組織し、度重なる議論を経て、市民と行政が対等の立場でまちづくりを進めていくための基本的な理念やルール、方向性を決めました。

- 協働のまちづくり基本条例（平成17年4月1日施行）
- 地域コミュニティ振興指針（平成17年3月策定）
- 市民活動促進指針（平成17年6月策定）



協働のまちづくり
条例

（詳細は八戸市のホームページをご覧ください）

■協働のまちづくり推進基金

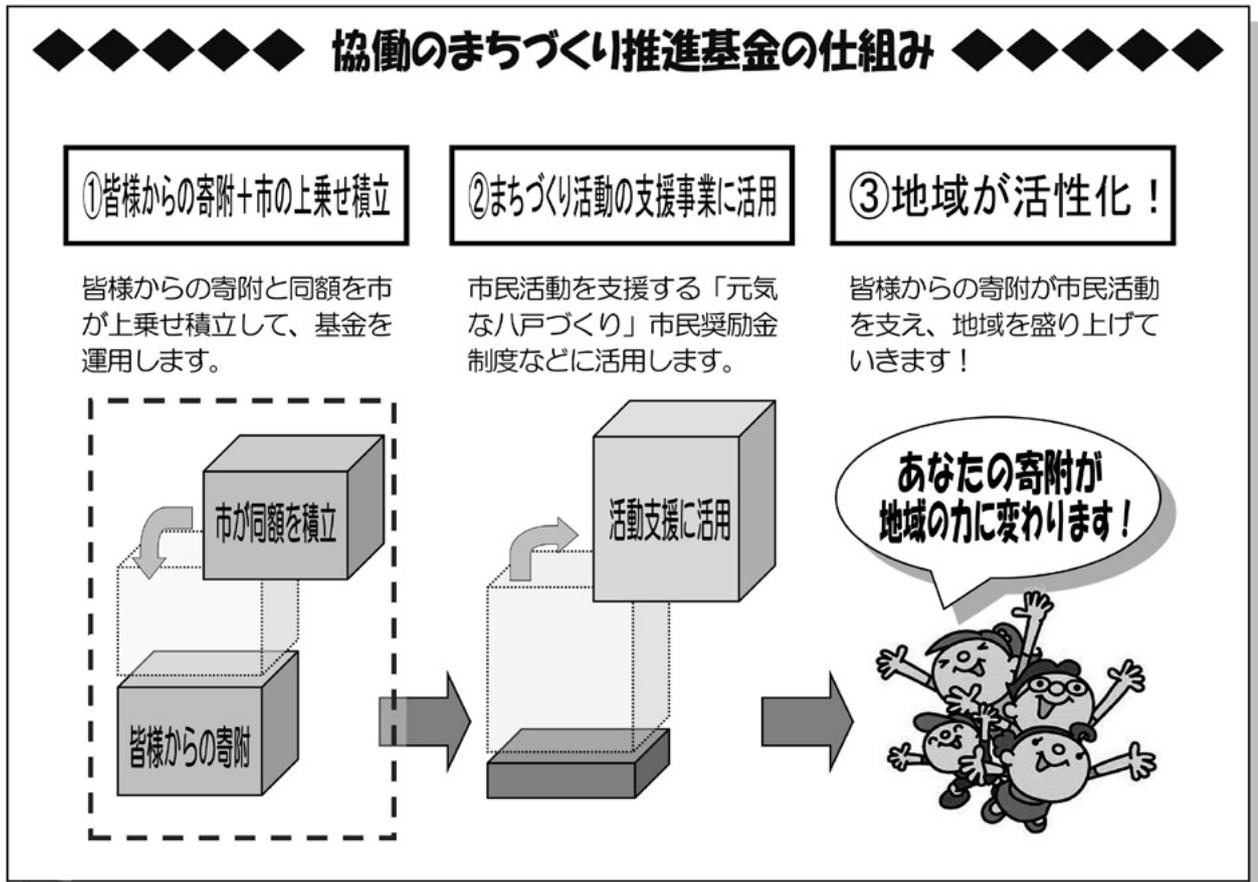
この基金は、市民の皆さんや事業者の方々から寄せられた寄附金と同額を、市でも上乗せして積み立てる「マッチングファンド（寄附に応じた金額を、企業や行政等が資金提供する仕組み）」を取り入れた基金です。



協働のまちづくり
推進基金

どんなことに使われるの？

基金は、市民の皆さんと行政の「協働のまちづくり」を推進するため、市民活動・地域コミュニティ活動を支援する事業や、市民の皆さんと市との協働事業などに活用されています。



■市民活動の促進のために八戸市が現在取り組んでいること

	項 目	主な目的	対象者
1	市民活動サポートセンター 「ふれあいセンターわいぐ」の運営 P1	市民が自主的に行う公益性のある活動の支援	八戸圏域内において公益的かつ非営利の活動に自主的・継続的に取り組んでいる団体及び住民
2	「元気な八戸づくり」 市民奨励金制度 P44	市民活動団体等が自主的に行う公益性のあるまちづくり活動の促進	八戸市内の市民活動団体、地域コミュニティ活動団体
3	「元気な八戸づくり」 市民提案制度 P46	協働による地域課題の解決やまちづくりの促進	八戸市内の市民活動団体、地域コミュニティ活動団体、事業者等
4	学生まちづくり助成金制度 P47	学生の地域貢献に対する意識醸成及び活動の促進	八戸圏域内の大学等の高等教育機関の学生又は学生の団体
5	八戸圏域高等学校地域活動促進事業 助成金 P48	地域振興や地域課題解決の取組みを通じた郷土に愛着と誇りを持つ人材の育成	八戸圏域内の高等学校、特別支援学校の高等部
6	まちづくりインターン助成金制度 P49	自主的な公益性のあるまちづくり活動への学生・高校生のボランティア参加を支援	八戸圏域内の市民活動団体、地域コミュニティ活動団体
7	八戸圏域住民活動保険制度 P50	住民が安心して活動できる環境整備を図る	階上町を除く八戸圏域の住民

※八戸圏域：八戸市、三戸町、五戸町、田子町、南部町、階上町、新郷村、おいらせ町

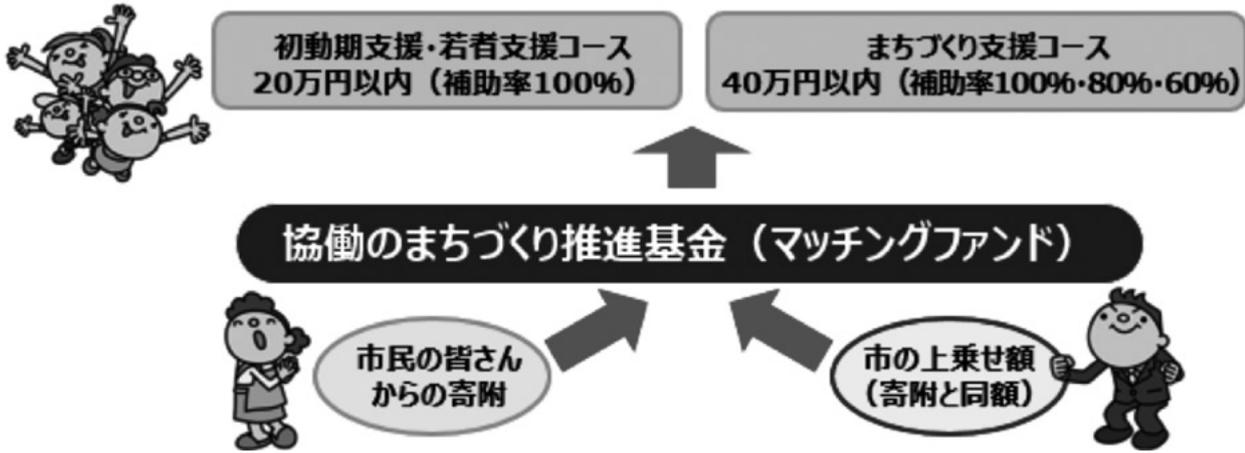
■ ② 「元気な八戸づくり」 市民奨励金制度

◎ 制度の概要

市民活動や地域コミュニティ活動など、市民による自主的な公益性のあるまちづくり活動を促進し、市民と行政の協働によるまちづくりを推進するため、市民活動団体や地域コミュニティ活動団体に奨励金を交付する。
(協働のまちづくり推進基金を充当)



「元気な八戸づくり」市民奨励金制度



◎ 対象団体

市民活動団体（ボランティア団体、NPO 法人等）や、地域コミュニティ活動団体（町内会、子ども会、PTA 等）で、次の要件をすべて満たす団体が対象となります。

- ① 団体の構成員が5人以上であること
- ② 団体の意思を決定し、執行する組織が確立されていること
- ③ 主たる活動地域が八戸市内であること
- ④ 法人の場合、直近3か年分の法人の法人市民税・固定資産税・軽自動車税を滞納していないこと
- ⑤ 公共の利益に反する行為を行わない団体であること

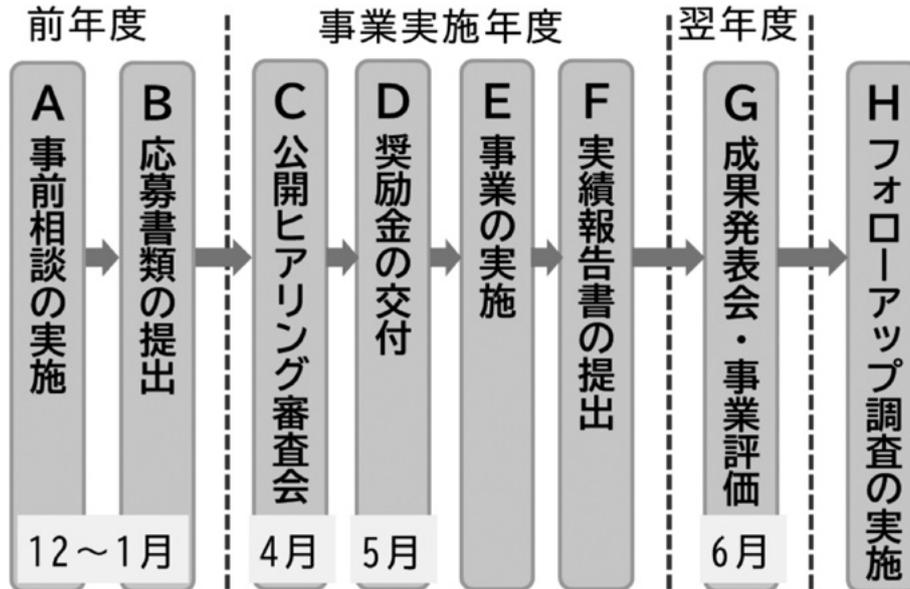
◎ 対象事業・奨励金額

応募の対象となる事業は、不特定多数のものの利益の増進を目的として行われる、自主的な地域課題の解決につながるまちづくり活動です。

	①初動期支援コース	②若者支援コース	③まちづくり支援コース
対象	団体を設立してから5年以内の団体が行う継続的な事業	以下の条件を満たす団体が行う継続的な事業 ・代表者が40歳以下 ・40歳以下の者が構成員の8割以上を占める団体	市民活動や地域活動の活性化に資する事業
事業交付	それぞれのコースにおいて1団体につき、2回まで助成可能		1事業につき、3回まで助成可能
各コースを通じて複数の企画提案はできません。			
条件	1団体につき、20万円以内（対象経費の100%）		1団体につき、40万円以内 過去に企画提案団体へ交付したまちづくり支援コースの奨励金の実績回数に応じた補助率※
・1,000円未満の端数は切り捨てとなります。 ・奨励金は、全体予算の範囲内で、提案状況や審査状況に基づき、決定されます。			

※ 0回：対象経費の100%、1回：対象経費の80%、2回以上：対象経費の60%

◎応募から交付までの流れ



◎わいぐ登録団体の交付実績 (R7.8月現在)

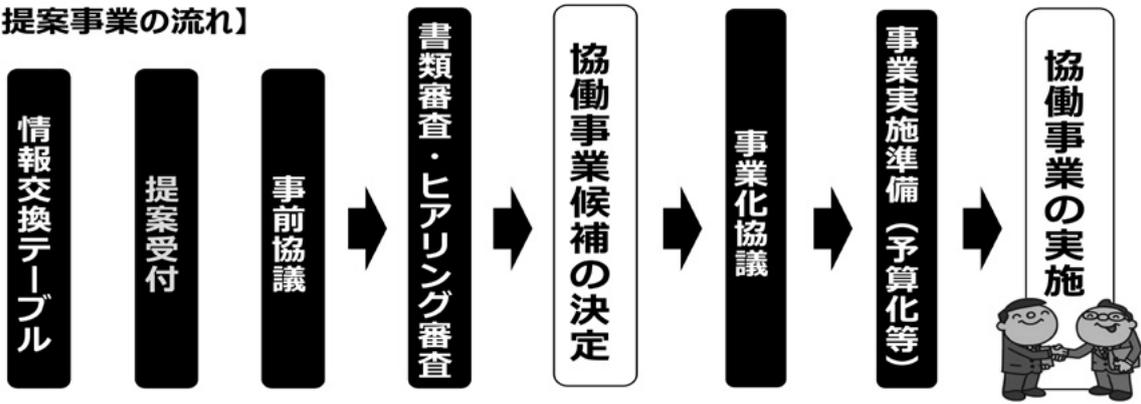
交付年度	コース	団体名
2025 (R7)	初動期支援コース	健遊舎
		Ao
		Book Swap Hachinohe (みなとの図書館)
		EduLinks
	まちづくり支援コース	類家5丁目夢くらぶ
		Qloom Papel peeps
		T.F.FC
		八戸地域社会研究会
2024 (R6)	初動期支援コース	家族イロイロカフェ
		八戸文化おが〜れ会
		NPO 法人青い森の情報技術者育成研究会
	まちづくり支援コース	脳卒中と向き合う活動団体 OneFeels
		八戸ジャズ楽団

※このほかにもたくさんの登録団体が奨励金制度を活用しています。

③ 「元気な八戸づくり」市民提案制度

まちづくりや地域課題の解決のため、市民活動団体や事業者などから、市民と行政が協働して取り組むことにより相乗効果が期待できる事業提案を募集し、採択された事業を提案者と協力して実施。
 ・市設定テーマ部門 ・自由提案部門

【提案事業の流れ】



◎提案できる方（提案者の要件）

市民活動団体（ボランティア団体、NPO 法人等）、地域コミュニティ活動団体（町内会、子ども会、PTA 等）、市内に事務所又は事業所を有する事業者等



元気な八戸づくり
市民提案制度

【主な条件】

- ・公共の利益に反する行為を行わない団体であること。
- ・主たる活動地域が八戸市内であること。
- ・直近3か年分の市県民税、固定資産税、国民健康保険税、軽自動車税及び法人市民税を滞納していないこと。

◎提案の条件

提案することができる協働事業は、八戸市のまちづくりや課題解決のために、市民活動団体等と市が協働して取り組むことにより、相乗効果が期待できる政策、事業等で、新たに取り組まれるモデル的・先駆的な内容のものです。

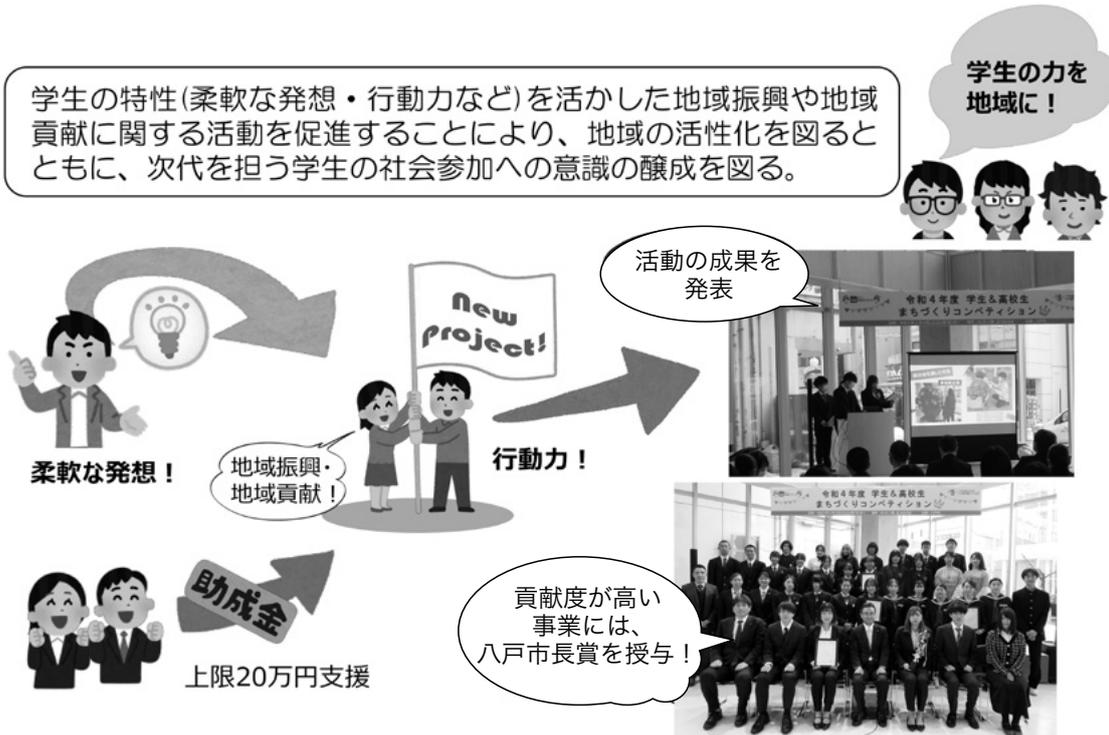
事業化協議の結果、提案事業の実施が決定した場合、市の担当課が事業の実施に向け、必要な措置（予算化）を行います。なお、提案には次の2つの部門があります。

- ①市設定テーマ部門…市からの課題提起に対する政策・事業提案
- ②自由提案部門…市民からの課題提起による政策・事業提案

◎わいく登録団体の事業化実績

団体名	事業名	部門	実施年度
科学であそび隊	科学教室拠点づくり	市設定テーマ部門	2013～2014
特定非営利活動法人 ACTY	協働で創りあげる新しい「みなとまち八戸」推進事業～地域マイスター in 八戸8段～	自由提案部門	2008
NPO 法人みちのく国際日本語教育センター	外国語を母国語とする児童・生徒に対する日本語教育支援事業	自由提案部門	2008～(継続中)
市民ボランティアサークル「いのちの輪」	八戸市 AED 普及促進事業	市設定テーマ部門	2008～(継続中)

④ 学生まちづくり助成金制度



◎応募対象者

八戸圏域内の市町村（八戸市、三戸町、五戸町、田子町、南部町、階上町、新郷村、おいらせ町）内に所在する大学、短期大学、高等専門学校、専修学校などに籍を置く学生または学生のグループ



学生まちづくり助成金制度

◎対象事業

学生が主体となって行う八戸圏域内の市町村の地域振興や地域貢献に関する活動企画

◎助成金額

1 企画上限20万円（圏域内複数市町村で実施の場合 上限24万円）
（注意）営利法人との協働による研究・開発事業は10万円まで

◎2024年度交付実績

事業名	団体名
地域貢献隊 ALEC	専門学校アレック情報ビジネス学院学生会
ろぼっと娘と遊ぼう！学ぼう！プロジェクトー小中学校プログラミング必修化に伴う教材制作と授業研究ー	八戸工業高等専門学校 ろぼっと娘（プログラミング教育ボランティア愛好会）
八戸×ボードゲームで八戸を知ろう！楽しもう！	八戸工業高等専門学校 Z4ボードゲーム愛好会
「キリストの墓巡礼路」整備の提案	八戸工業大学 黒坂研究室
八戸圏域内におけるフラワーロスの削減と有効活用に関する調査・研究	八戸学院大学 はちがくフラワーロスプロジェクト
体操とレクリエーションを活用した健康教室「みんなであんべ！体操教室」	八戸学院大学短期大学部 スマイルヒーローズ
五戸町における地域との協働による福祉ニーズ調査と福祉活動	八戸学院大学 大木ゼミ

⑤八戸圏域高等学校地域活動促進事業助成金

高校生が圏域内で取り組む地域振興や地域貢献に関する事業または活動に対して、助成金を交付。



上限20万円

(高校等の所在地以外で実施の場合、上限24万円)



◎応募対象者

八戸圏域内の市町村（八戸市、三戸町、五戸町、田子町、南部町、階上町、新郷村、おいらせ町）内に所在する高等学校及び特別支援学校の高等部



高校生
助成金制度

◎対象事業

高校生が八戸圏域内で取り組む地域振興又は地域貢献に関する活動など、郷土に愛着と誇りを持つ人材の育成のために高等学校が行う事業又は教育活動

◎2024年度交付実績

学校名・団体名	事業名
千葉学園高等学校	「縄文にときめく」～オリジナルグッズでもっと縄文が好きになる～
八戸商業高等学校	八商発！郷土愛 ～地域と共に～
八戸工業大学第二高等学校	第二次世界大戦期の八戸地方えんぶりの調査・研究 —地域文化の伝承について考える—
八戸水産高等学校	キレイ 鮫・海 大作戦3 ～発見！わくわく磯探検～
三戸高等学校	持続可能な地域づくり「あおもり創造学」プロジェクト 事業「三戸みらいキャンパス」
八戸工業高等学校	産業都市・八戸のPR活動 ～最頂崎に生まれた恵み～

⑥ まちづくりインターン助成金制度

学生・高校生が八戸圏域内の市民活動団体や地域コミュニティ活動団体による公益性のあるまちづくり活動に参加することを支援・促進することにより、社会参加のきっかけをつくるとともに、地域における若い力の浸透を図る。



◎対象団体

市民活動団体（ボランティア団体・NPO 法人等）や、地域コミュニティ活動団体（町内会・子ども会・PTA 等）で、次の要件をすべて満たす団体が対象となります。

1. 八戸圏域内（八戸市、三戸町、五戸町、田子町、南部町、階上町、新郷村、おいらせ町）に拠点があること
2. 団体の構成員が5人以上であること
3. 団体の意思を決定し、執行する組織が確立されていること
4. 法人の場合、法人市民税・固定資産税・軽自動車税を滞納していないこと
5. 公共の利益に反する行為を行わない団体であること
6. 今年度、当助成金の交付を受けていないこと



まちづくりインターン
助成金制度

◎対象事業

令和7年4月1日から令和8年1月31日までに八戸圏域内で行われる公益性のあるまちづくり活動のうち、八戸圏域内に所在する、大学、短大、高専、専門学校、専修学校等の学生又は高校生がボランティアスタッフとして参加する活動

- ・（注意1）すでに完了した事業も助成対象です。
- ・（注意2）中学生は対象になりません。

◎対象経費・助成金額

- ・活動に参加した学生に支払う交通費又は謝礼に要する経費
- ・学生又は高校生が参加する活動1回につき1人あたり1,000円以内、1事業合計20,000円を上限

⑦八戸圏域住民活動保険制度

圏域住民による町内会活動やボランティア活動など公益的なまちづくり活動を広く支援し、まちづくりの主体である住民が安心して活動に参加することができる環境の構築を図る。



特徴1 圏域住民を広くカバー **特徴2** 住民の保険料負担なし **特徴3** 名簿登録不要



1. 保険の対象となる方

八戸市、三戸町、五戸町、田子町、南部町、新郷村、おいらせ町の住民で、地域活動やボランティア活動を行っている方が対象です。

※祭りや運動会などの参加者一般は、保険の対象ではありません。

※各市町村外に居住し各市町村内で活動を行っている方も対象となります。



八戸圏域住民活動
保険制度

2. 対象となる活動

町内会活動やボランティア活動などで、次の要件を満たす活動が対象となります。

- | | |
|---------------------------------|---|
| ①自主的に構成された団体や地域住民組織及び個人が行っている活動 | ⑤日本国内における活動 |
| ②広く公共の利益を目的とした自主的・自発的な活動 | ⑥政治、宗教や営利を目的とした活動でないこと |
| ③計画的に行われている活動 | ⑦自助的な活動や懇親を目的とした活動でないこと（町内会の親睦会、サークル活動等でないこと） |
| ④無報酬の活動（交通費など実費の支給は無報酬とみなします） | ⑧職場などの行事として行う活動でないこと |
| | ⑨学校等の管理下の活動でないこと |
| | ⑩危険度の高い活動でないこと |

活動を実施するための役員会や実行委員会も対象となります。

傷害保険は、活動場所への往復途上の事故も対象となります。

3. 補償内容

(1)傷害保険

活動者自身が活動中（活動場所への往復途上を含む）に、急激かつ偶然の外来の事故で死亡または負傷した場合。

なお、細菌性食中毒・ウイルス性食中毒・熱中症も対象となります。

※事故発生から180日以内の死亡、後遺障害、入院、通院に限ります。

○入院 1日3,000円 ○通院 1日2,000円（90日を限度）

○死亡 500万円 ○後遺障害 15万円～500万円

★対象とならない主なもの

- | | |
|------------------------|----------------------|
| ・活動者の故意によるもの | ・脳疾患、疾病または心神喪失によるもの |
| ・労務災害、公務災害補償等の適用を受けるもの | ・地震や津波などの天災によるもの |
| ・活動者の無資格運転や酒酔い運転によるもの | ・自覚症状しかないむち打ち症や腰痛 など |



(2) 損害賠償責任保険

活動者（または活動団体）が過失により、他人にけがをさせたり、他人のものを壊して、その人から損害賠償を求められ、法律上の責任を負う場合。

- 対人賠償 1名につき1億円まで 1事故につき2億円まで
- 対物賠償 1事故につき1億円まで
- 保管物賠償 1事故につき300万円まで

※免責金額（自己負担額）5,000円を超える部分について支払われます。

※保険期間中の限度額により、支払いができない場合もあります。

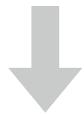


★対象とならない主なもの

- ・活動者の故意によるもの
- ・交通事故など車両によるもの
- ・地震や津波などの天災によるもの
- ・同居の親族などに対するもの
- ・保管物賠償は、現金・証券・宝石・美術品等は対象になりません。

4. 事故が起こった際の手続き方法

(1) 事故の記録



万一事故が発生した場合、事故発生の時間や場所、状況、事故を証明できる人の氏名・連絡先、賠償事故の場合は現場の写真など事故の内容を記録してください。

(2) お住まいの市町村の窓口への連絡



事故発生後、速やかにお住まいの市町村の窓口で電話またはFAX等で事故内容をご連絡ください。

お知らせいただく主な項目：①氏名・連絡先 ②活動内容
③事故発生日時、場所、事故の状況

(3) 事故報告書（様式）と活動が確認できる書類の提出



■市町村の窓口から「事故報告書」の様式をお渡しします。必要事項を記入し、活動の内容が確認できる書類（※）と合わせて、事故発生日から**30日以内**に提出してください。

※書類の例（活動内容、事故の状況によって異なります）

- ①団体の規約・会則・定款 ②参加者名簿 ③事業計画書・年間計画書
- ④行事のチラシ ⑤現場の写真2～3枚（賠償事故の場合） ⑥活動場所までの経路と事故の場所がわかる図（往復途上の事故の場合）



■保険の対象となる活動であると認められた場合、保険会社から保険金の請求に必要な書類をお送りします。

(4) 保険金請求書類を提出、保険金の受領



■賠償責任事故の場合は、訴訟、仲裁、和解、調停、示談等の手続き終了後、**30日以内**に保険会社へ提出してください。

■傷害事故の場合はすべての治療完了後、**30日以内**にお住まいの市町村の窓口へ提出してください。

※賠償責任事故、傷害事故ともに、事故の発生日から180日目を超えた場合は、超えた日を含めて30日以内に提出してください。

対象の可否は保険会社により判断されますので、あらかじめご了承ください。

◎保険に関するお問合せ先・事故発生時のご連絡先・書類提出先

八戸市総合政策部市民連携推進課 Tel 0178-43-9182 FAX 0178-47-1485	南部町総務課 Tel 0178-76-2111 FAX 0178-38-5974
三戸町まちづくり推進課 Tel 0179-20-1117 FAX 0179-20-1102	新郷村企画商工観光課 Tel 0178-78-2111 FAX 0178-78-2118
五戸町町立公民館 Tel 0178-62-5111 FAX 0178-62-5252	おいらせ町まちづくり防災課 Tel 0178-56-2131 FAX 0178-56-4364
田子町政策推進課 Tel 0179-20-7127 FAX 0179-32-4294	

Ⅰ ⑧ ボランティア活動保険

◎ 加入申込人（加入対象者）（ご加入いただける方）

社会福祉協議会およびその構成員・会員ならびに社会福祉協議会が運営するボランティア・市民活動センターなどに登録されているボランティア、ボランティアグループ、団体。

※団体とは、社会福祉法人、NPO 法人、社団法人、財団法人、学校法人、医療法人、地方公共団体、その他地域福祉活動の推進に取り組む団体です。なお、登録の方法は最寄りの社会福祉協議会までお問い合わせください。

※営利企業名（株式会社・有限会社等）による加入も社員の自由意思に委ねる活動であれば可能ですが、企業の営利事業の一環として行う活動は対象外となりますのでご注意ください。

◎ 被保険者（保険の補償を受けられる方・ご加入者）

○ケガの補償：ボランティア個人

○賠償責任の補償：ボランティア個人、ボランティアの監督義務者（※1）、NPO 法人（※2）

※1 ボランティアがお子様などの未成年者で責任能力がない場合には、監督義務者が法律上の損害賠償責任を負われる場合があるため、被保険者としています。

※2 ボランティアがNPO 法人に所属している場合、ボランティア活動中の事故により、NPO 法人が法律上の損害賠償責任を負われる場合があるため、被保険者としています。

◎ 対象となるボランティア活動

日本国内における「自発的な意思により他人や社会に貢献する無償のボランティア活動」で、次の①から③までのいずれかに該当する活動とします。

①グループの会則に則り企画、立案された活動であること。

（グループが社会福祉協議会に登録されていることが必要です。）

②社会福祉協議会に届け出た活動であること。

③社会福祉協議会に委嘱された活動であること。

※ボランティア活動のための学習会または会議などを含みます。

※自宅などとボランティア活動を行う場所との通常の経路による往復途上を含みます。（自宅以外から出発する場合は、その場所と活動場所への往復途上となります。）

◎ 対象とならないボランティア活動

○自発的な意思による活動とは考え難いもの

（例）・学校管理下にある先生、生徒のボランティア活動

・道路交通法違反者による行政処分としてのボランティア活動

・免許、資格、単位取得やインターンシップを目的としたボランティア活動 など

○PTA、自治会、町内会、老人クラブ、子ども会などのボランティア活動以外の目的でつくられた団体・グループの事業（組織活動）や団体構成員の親睦のための活動

（例）団体の当番制・輪番制の活動、団体の総会、レクリエーション など

○有償のボランティア活動（交通費、昼食代、活動のための原材料費などの実費の支給については無償とみなします。）

→ボランティア団体・グループで有償のボランティア活動（福祉サービス）をされる場合は「福祉サービス総合補償」をご利用ください。

○自宅で行う活動

○企業等の営利事業の一環として行う活動や、業務出張等を含む業務として行うボランティア活動

○保険上対象外となっているボランティア活動

（例）・海難救助または山岳救助ボランティア活動 ・銃器を使用する害獣駆除ボランティア活動

・野焼き・山焼きを行うまたはチェーンソーを使用する森林ボランティア活動など

※スポーツ活動などにおいて、試合や練習に競技者として参加する場合は対象になりません。（ただし、スポーツを教える活動や福祉目的でスポーツを見せる活動などの場合は対象になります。詳しくは最寄りの社会福祉協議会までお問合せください。）

◎補償内容

ボランティアがボランティア活動中の急激かつ偶然な外来の事故により死傷された場合や、偶然な事故により他人にケガを負わせたり、他人の物（※1）を壊したこと等により法律上の損害賠償責任を負われた場合に保険金をお支払いします。

◆ボランティア自身の食中毒（O-157など）や特定感染症（※2）も補償します。

◆熱中症（日射病や熱射病）も補償の対象となります。

◆天災・地震補償プランでは、基本プランにおける補償に加え、天災（地震、噴火または津波）による死傷も補償します。（賠償責任の補償は基本プランと同じです。）

◆台風などの風水害による死傷は、基本プランでも補償されます。

※1 ボランティア活動に伴って占有、使用または管理する保管物を含みます。

※2 「特定感染症」とは、「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に規定する一類感染症、二類感染症または三類感染症をいいます。2023年4月現在、結核、腸管出血性大腸菌感染症（O-157を含みます。）等が該当します。

○補償期間（保険期間）

4月1日午前0時から翌年の3月31日午後12時までとなります。

途中加入の場合は、加入申込手続き完了日の翌日午前0時から同年度内の3月31日午後12時までとなります。

◎保険金をお支払いする主な場合

(1)ケガの補償

ボランティア活動中、転んでケガをして通院した。ボランティア活動に向かう途中、交通事故にあって亡くなられた。活動中、熱中症になり通院した。災害ボランティア活動中、飛び出していたクギを踏みケガをして通院した。活動中、食べた弁当でボランティア自身が食中毒になって入院した。

(2)賠償責任の補償

活動中、誤って車いすを転倒させお年寄りにケガを負わせた。家事援助ボランティア活動で清掃中、誤って花びんを落としてこわした。自転車でボランティア活動に向かう途中、誤って他人にケガを負わせた。

◎保険金をお支払いできない主な場合

(1)ケガの補償

①故意または重大な過失 ②自殺行為、犯罪行為または闘争行為 ③脳疾患、疾病または心神喪失 ④無資格運転、酒気を帯びた状態での運転または麻薬等により正常な運転ができないおそれがある状態での運転 ⑤地震、噴火または津波（ただし、天災・地震補償プランご加入の場合は補償の対象となります。） ⑥核燃料物質の有害な特性などによるケガ ⑦頸（けい）部症候群（いわゆる「むちうち症」）、腰痛等で医学的他覚所見（※）のないもの ⑧妊娠、出産、早産または流産 ⑨ピッケル等の登山用具を使用する山岳登はんなど危険な運動を行っている間の事故 ⑩職業または職務に従事している間の事故

※「医学的他覚所見」とは、理学的検査、神経学的検査、臨床検査、画像検査等により認められる異常所見を言います。以下同様とします。

(2)賠償責任の補償

①故意 ②地震、噴火または津波による事故 ③核燃料物質の有害な特性などによる事故 ④心神喪失に起因する事故 ⑤航空機、自動車または銃器の所有、使用または管理に起因する事故 ⑥被保険者の職業上の職務遂行に直接起因する事故 ⑦人または動物に対する診療、治療、看護、疾病の予防、救急救命処置または死体の検案に起因する事故 ⑧医薬品または医療器具の調剤、調整、鑑定、授与または授与の指示に起因する事故 ⑨専門職業人資格に基づいて行う施術に起因する事故など

※自動車による事故は、加入者自身のケガのみが対象となり、対人・対物事故などの賠償責任につ

第4章 市民活動のサポート情報

いては対象となりません。(自動車保険でのお支払いとなります。)

※自動車とは、道路交通法ならびに道路運送車両法に定義されているものをいい、原動機付自転車・ブルドーザー・パワーショベル・ユンボ・フォークリフト・クレーン車などを含みます。

◎加入申込手続き

①所定の「加入申込書」に必要事項をご記入・ご署名(フルネーム)またはご捺印のうえ、保険料を添えて、最寄りの社会福祉協議会にご提出ください。既作成の名簿がある場合は、「加入申込書」に名簿コピーを添付してください。(名簿の書式は問いませんが、個々の加入者氏名と加入プランを明記してください。)※地方公共団体、法人の場合は必ず公印、法人印をご捺印ください。※必ずパンフレットの「重要事項等説明書」を確認し、「個人情報の取扱いについて」に同意したうえでお申し込みください。また、2口以上の加入者がいないこともご確認ください。

※加入申込書は同協議会窓口で配布しております。

②社会福祉協議会がその内容を確認、受付印を押印し、保険料を受領することによって加入申込手続きの完了となります。

③「加入申込書」の2枚目に社会福祉協議会の確認印が捺印されたものが「加入証」となります。大切に保管してください。

◎加入プラン・補償金額

保険金の種類		補償プラン	基本プラン	天災・地震補償プラン
ケガの補償	死亡保険金		1,040万円	
	後遺障害保険金		1,040万円(限度額)	
	入院保険金日額		6,500円	
	手術保険金	入院中の手術	65,000円	
		外来の手術	32,500円	
	通院保険金日額		4,000円	
	特定感染症		補償開始日から10日以内は補償対象外(*)	
地震・噴火・津波による死傷		×	○	
賠償責任の補償	賠償責任保険金		5億円(限度額)	
年間保険料		350円	500円	

*4月1日付で前年度から継続して契約された場合は初日から補償します。

※詳細は「ふくしの保険」ホームページをご覧ください。

→ <https://www.fukushihoken.co.jp>

[問合せ]

最寄りの社会福祉協議会へお問い合わせください。

⑨市民活動をサポートする相談窓口

青森県内の主な相談窓口を掲載しています。

■八戸市社会福祉協議会・八戸市ボランティアセンター	
ボランティア活動をしてみたい方の相談窓口として、ボランティアの登録・斡旋を行う他、講座等も開催しています。	
住 所	〒039-1166 八戸市根城8-8-155 八戸市総合福祉会館1階
連絡先	TEL0178-47-2940/FAX0178-47-1881
Eメール	office@hachinohe-shakyo.or.jp
URL	https://www.hachinohe-shakyo.or.jp/
業務時間	月～金 8:15～17:00
休業日	土・日・祝日・国民の休日（振替休日含む）、12月29日～1月3日
■八戸市総合政策部 市民連携推進課	
NPOや地域コミュニティ活動等、多様な市民活動を支援する窓口です。八戸市にのみ事務所を置く団体の法人設立の申請等も受付しています。	
住 所	〒031-8686 八戸市内丸1-1-1 本館4階
連絡先	TEL0178-43-9207/FAX0178-47-1485
Eメール	renkei@city.hachinohe.aomori.jp
URL	https://www.city.hachinohe.aomori.jp/
業務時間	月～金 8:15～17:00
休業日	土・日・祝日・国民の休日（振替休日含む）、12月29日～1月3日
■青森県交通・地域社会部 地域生活文化課 文化スポーツ・NPOグループ	
青森県のNPO担当部署・法人申請窓口です。県内のボランティア・NPOの情報や、活動団体の情報、NPO法人情報が得られます。	
住 所	〒030-8570 青森市長島1-1-1
連絡先	TEL017-734-9207/FAX017-734-8046
Eメール	seikatsu@pref.aomori.lg.jp
URL	https://www.pref.aomori.lg.jp/
業務時間	月～金 8:30～17:15
休業日	土・日・祝日・国民の休日（振替休日含む）、12月29日～1月3日
■青森県ボランティア・市民活動センター	
県内のボランティア団体の連絡調整や、ボランティアコーディネーターの養成研修や交流、体験講座の開催、ボランティア活動の調査研究等を行っています。福祉、ボランティアに関するビデオの無料貸出しも行っていきます。	
住 所	〒030-0822 青森市中央3-20-30 県民福祉プラザ2階
連絡先	TEL017-723-1391/FAX017-723-1394
URL	https://aosyakyo.or.jp/
業務時間	月～金 8:30～17:00
休業日	土・日・祝日・国民の休日（振替休日含む）、12月29日～1月3日
■認定特定非営利活動法人 あおもりNPOサポートセンター	
「NPOのためのNPO」として、市民に向けた啓発活動、NPOの支援とネットワークづくり、調査研究や政策提言を主な活動としています。	
住 所	〒030-0965 青森市松森3-3-18 らいず内
連絡先	TEL017-752-0410/FAX017-752-0410
Eメール	anpos1999_04_15@a-nponet.jp
URL	https://www.a-nponet.jp/
業務時間	月～金 9:00～17:00（土・日は要相談）
休業日	土・日・祝日・国民の休日（振替休日含む）、12月29日～1月3日

第4章 市民活動のサポート情報

■ ⑩市民活動関連インターネット情報

全国規模の活動をしている団体と、県内の団体の情報を掲載しています。

機関名	ホームページアドレス
■ 行政関係	
内閣府 NPO ホームページ	https://www.npo-homepage.go.jp/
青森県交通・地域社会部地域生活文化課	http://www.pref.aomori.lg.jp/
八戸市総合政策部市民連携推進課	https://www.city.hachinohe.aomori.jp/
青森県男女共同参画センター「アピオあおもり」 及び青森県子ども家庭支援センター「アピオあおもり」	http://www.apio.pref.aomori.jp/
青森県総合社会教育センター 「インフォメーションプラザありす」	https://www.alis.pref.aomori.lg.jp/
八戸市市民活動サポートセンター 「ふれあいセンターわいぐ」	https://www.waigu.info/
■ 社会福祉協議会関係	
社会福祉法人全国社会福祉協議会地域福祉部 全国ボランティア・市民活動振興センター	https://www.zcwvc.net/
社会福祉法人東京都社会福祉協議会・ 東京ボランティア・市民活動センター	https://www.tvac.or.jp/
社会福祉法人青森県社会福祉協議会・ ボランティアセンター・市民活動センター	http://aosyakyo.or.jp/
社会福祉法人八戸市社会福祉協議会・ ボランティアセンター	https://www.hachinohe-shakyo.or.jp/
■ 民間のサポートセンター	
認定特定非営利活動法人日本 NPO センター	https://www.jnpoc.ne.jp/
特定非営利活動法人 NPO サポートセンター	https://npo-sc.org/
公益社団法人ユニバーサル志縁センター	https://www.u-shien.jp/
特定非営利活動法人 NPO 研修・情報センター	http://trc-comiresu.sakura.ne.jp
NPO 法人セイエン (NPO 法人シーズの事業を承継)	http://www.npoweb.jp/
認定特定非営利活動法人 あおもり NPO サポートセンター	https://www.a-nponet.jp/

⑪ 八戸圏域市町村施設リスト

施設リストは、市民活動に欠かせない打合せや、活動の場として利用できる施設を掲載しています。使用目的によっては利用できない場合もあります。また、利用料金などについては、各施設に直接お問合せください。

●八戸市 〒031-8686八戸市内丸1-1-1 電話 0178-43-2111 (代表) FAX 0178-45-2077

施設名	郵便番号	住所 (所在地)	電話	FAX
八戸市総合福祉会館	039-1166	根城8-8-155	47-1651	47-1881
八戸市公会堂	031-0075	内丸1-1-1	44-7171	44-7176
八戸市公民館	031-0075	内丸1-1-1	45-1511	44-7176
八戸市福祉公民館	031-0001	類家4-3-1	43-0635	44-5350
八戸市水産会館	031-0822	白銀町字三島下95	31-3001	31-3002
ユートリー	039-1102	一番町1-9-22	27-2227	27-0666
南部会館	031-0075	内丸3-3-6	43-9202	20-7050
更上閣	031-0052	本徒士町5-4	22-2260	22-2260
勤労青少年ホーム (ジョイパーク八戸)	031-0071	沼館2-13-20	22-8612	45-1083
八戸市体育館	031-0073	売市興遊下3	22-7181	22-7183
八戸市武道館	031-0022	糠塚字下屋敷9-1	22-6689	
スポーツ研修センター	031-0073	売市興遊下3	22-7181	22-7183
東体育館	031-0823	湊高台8-1-1	31-3355	31-3354
長根屋内スケート場 YS アリーナ八戸	031-0073	売市字興遊下3	44-9544	51-8805
南部山健康運動センター	039-1161	河原木字蝦夷館3-6	20-5403	20-5404
屋内トレーニングセンター	039-1161	河原木字谷地田4	20-2990	20-4535
八戸ポータルミュージアム はっち	031-0032	三日町11-1	22-8228	22-8808
八戸まちなか広場 マチニワ	031-0032	三日町21-1	22-8228 (はっち)	
八戸ブックセンター	031-0033	六日町16-2GardenTerrace1F	20-8368	20-8218
八戸市美術館	031-0031	番町10-4	45-8338	24-4531
小中野公民館	031-0802	小中野5-2-17	22-2877	22-2877
白銀公民館	031-0821	白銀3-2-14	33-1633	33-1633
鮫公民館	031-0841	鮫町字住吉町14-1	33-1942	33-1942
上長公民館	039-1102	一番町1-4-1	23-3237	23-3237
柏崎公民館	031-0081	柏崎3-13-5	43-9139	43-9139
大館公民館	031-0813	新井田字常光田17-1	25-3331	32-0515
下長公民館	039-1164	下長1-4-9	28-8863	28-8863
吹上公民館	031-0003	吹上3-17-3	43-2931	43-2931
湊公民館	031-0812	湊町字中道64-7	33-4411	33-4411
是川公民館	031-0023	是川字東前田3-11	96-1219	96-1219
館公民館	039-1105	八幡字下陳屋40-1	27-5431	27-5431
根城公民館	039-1166	根城3-11-22	44-6927	44-6927
白山台公民館	039-1114	北白山台5-2-5	38-9788	38-9788
三八城公民館	031-0072	城下3-1-17	45-2566	45-2566
江陽公民館	031-0801	江陽2-18-34	45-4571	45-4571
長者公民館	031-0022	糠塚字下道2-1	45-4801	45-4801
田面木公民館	039-1104	田面木字上野道下夕30-1	27-3333	27-3333
市川公民館	039-2241	市川町字赤畑19-2	52-2319	52-2319
南浜公民館	031-0841	鮫町字棚久保14-48	39-3036	39-3036
根岸公民館	039-1163	高州2-23-19	20-4894	20-4894

第4章 市民活動のサポート情報

白銀南公民館	031-0833	大久保字行人坂36-6	35-6810	35-6810
東公民館	031-0813	新井田字八森平7-67	25-2951	25-2951
瑞豊館	039-1109	豊崎町字上永福寺130-1	23-2618	23-2618
南郷公民館	031-0111	南郷大字市野沢字黒坂7-2	82-3385	82-3385
南郷文化ホール	031-0111	南郷大字市野沢字中市野沢24-1	60-8080	60-8080
中居林コミュニティーセンター	031-0002	中居林字綿ノ端13-13	96-6411	
根城コミュニティーセンター	031-0073	売市4-7-6	44-8993	
島守コミュニティーセンター	031-0202	南郷大字島守字小山田8	83-2111	80-8090
新井田インドアリンク	031-0816	新井田西4-1-1	25-5655	25-5657
南郷体育館	031-0111	南郷大字市野沢字中市野沢44-10	82-2008	82-3762
南郷屋内運動場	031-0114	南郷大字中野高村5-5	82-3303	82-3761

●三戸町役場 〒039-0198三戸郡三戸町大字在府小路町43 電話 0179-20-1111 FAX 0179-20-1102

施設名	郵便番号	住所(所在地)	電話	FAX
中央公民館・町民体育館	039-0141	三戸町大字川守田字関根川原55	0179-22-2186	0179-23-4196
斗川支所(環境改善センター)	039-0122	三戸町大字斗内字清水田14	0179-25-2111	0179-20-3001
猿辺支所(基幹集落センター)	039-0453	三戸町大字貝守字北向下田32	0179-27-2111	0179-20-5000
図書館	039-0141	三戸町大字川守田字関根20-1	0179-22-1731	0179-22-1606
三戸町スポーツ文化福祉複合施設アップルドーム	039-0141	三戸町大字川守田字元木平8-1	0179-20-1500	0179-22-3025
サン・スポーツランド三戸	039-0141	三戸町大字川守田字於国子8-2	0179-22-1290	—

●五戸町役場 〒039-1513三戸郡五戸町字古館21-1 電話 0178-62-2111 (代表) FAX 0178-62-6317

施設名	郵便番号	住所(所在地)	電話	FAX
五戸町立公民館	039-1518	五戸町下モ沢向8-2	0178-62-5111	0178-62-5252
五戸町図書館	039-1558	五戸町字館1-1	0178-61-1040	0178-61-1039
五戸町屋内トレーニングセンター五戸ドーム	039-1524	五戸町大字豊間内字地蔵平1-398	0178-62-2301	0178-62-2365
ひばり野スポーツ交流センター	039-1524	五戸町大字豊間内字地蔵平1-407	0178-62-2211	0178-62-2213
五戸町農村環境改善センター瑞穂館	039-1501	五戸町大字上市川字中坪1-1	川内支所： 内線561：0178-62-7971(直通)	
浅水活性化センター	039-1528	五戸町大字浅水字浅水119	浅田支所： 内線571：0178-62-7969(直通)	
倉石コミュニティセンター	039-1702	五戸町大字倉石中市字上ミ平20-4	倉石支所： 内線401：0178-62-7968(直通)	
倉石スポーツセンター	039-1702	五戸町大字倉石中市字幸神94-1	0178-77-3324(月火木金) 0178-62-2301(水土日祝日五戸ドーム)	
石沢駒踊伝承館	039-1701	五戸町大字倉石石沢字石沢72-1	0178-77-3345 (石沢駒踊伝承館管理運営委員会 赤坂)	
豊間内地区コミュニティセンター	039-1524	五戸町大字豊間内字豊間内2-1	総合政策課： 0178-62-7952(直通)	
このへ郷土館	039-1524	五戸町大字豊間内字五ヶ久保3-1	0178-62-5965(FAX兼)	

●田子町役場 〒039-0292三戸郡田子町大字田子字天神堂平81 電話 0179-32-3111 FAX 0179-32-4294

施設名	郵便番号	住所(所在地)	電話	FAX
中央公民館	039-0201	田子町大字田子字柏木田169	0179-20-7070	0179-20-7075
上郷公民館	039-0317	田子町大字山口字道前8	0179-33-1811	0179-33-1805
タブコピアンプラザ	039-0201	田子町大字田子字天神堂向22-9	0179-20-7229	0179-20-7225
田子町立図書館	039-0201	田子町大字田子字天神堂向22-9	0179-20-7221	0179-20-7224
農業者トレーニングセンター	039-0201	田子町大字田子字柏木田163-1	0179-32-4280	
Takko Visitor Center みろく館	039-0201	田子町大字田子字天神堂向41-1	0179-23-0580	

第4章 市民活動のサポート情報

●南部町役場 〒039-0592三戸郡南部町大字平字広場28-1

電話 0178-76-2111 (代表) FAX 0178-38-5974

施設名	郵便番号	住所 (所在地)	電話	FAX
町民ホール 楽楽ホール	039-0502	南部町大字下名久井字白山81	0178-76-3136 (FAX 兼)	
剣吉公民館	039-0612	南部町大字剣吉字五合田29-1	0178-75-0797	0178-75-0924
福地公民館	039-0802	南部町大字苔米地字下宿22-1	0178-84-2128 (FAX 兼)	
いちょうホール	039-0503	南部町大字平字広場28-1	0178-38-5970	—
南部公民館	039-0105	南部町大字沖田面字沖中51-2	0179-34-2800 (FAX 兼)	
農村環境改善センター 福寿館	039-0815	南部町大字福田字下平35-1	0178-84-2648	福地体育センター
ふれあい交流プラザ	039-0103	南部町大字大向字泉山道9-87	0178-76-2111 (総務課)	
総合保健福祉センター ゆとりあ	039-0815	南部町大字福田字館先25-1	0178-84-2210	0178-60-1171
健康福祉センター ぼたんの里	039-0105	南部町大字沖田面字千苺45	0179-20-6111	0179-34-3082
国際交流センター	039-0503	南部町大字平字虚空蔵26-2	0178-38-5961 (交流推進課)	0178-38-5981
南部芸能伝承館	039-0611	南部町大字斗賀字水間50	0178-38-5969 (教育委員会社会教育課)	
町民体育館	039-0105	南部町大字沖田面字沖中80	0179-34-2761	0179-34-2764
温泉保養館バーデハウスふくち	039-0802	南部町大字苔米地字上根岸73-1	0178-84-2850 (バーデハウス ふくち)	0178-84-2851
アヴァンセふくち				
史跡聖寿寺館跡案内所	039-0104	南部町大字小向字正寿寺81-2	0179-23-4711 (FAX 兼)	
農林漁業体験実習館 チェリウス	039-0501	南部町大字上名久井字大沢民山 23-141	0178-76-1001	0178-76-1006

●階上町役場 〒039-1201三戸郡階上町大字道仏字天当平1-87 TEL 0178-88-2111 (代表)

施設名	郵便番号	住所 (所在地)	TEL	FAX
ハートフルプラザ・はしかみ	039-1201	階上町大字道仏字天当平1-182	0178-88-2522	0178-88-3069
道仏公民館	039-1201	階上町大字道仏字横沢15-4	0178-89-2110	—
道仏交流センター	039-1201	階上町大字道仏字横沢15-4	0178-87-3222 (予約先・問い合わせ先・道仏公民館 0178-89-2110 0178-88-2698)	
石鉢ふれあい交流館	039-1211	階上町蒼前東7丁目9-4	0178-80-1671	0178-80-1676
町民体育館	039-1201	階上町大字道仏字天当平1-150	0178-88-2821 (予約先・一般社団法人ライズはしかみ 0178-32-0147)	
中央体育館	039-1203	階上町大字鳥屋部字狐平8	0178-88-4084 (予約先・一般社団法人ライズはしかみ 0178-32-0147)	
森の交流館	039-1203	階上町大字鳥屋部字行人17-2	0178-88-4588 (予約先・産業振興課 0178-88-2946)	
フォレストピア階上 (農村活性化センター)	039-1203	階上町大字鳥屋部字大柿1-2	0178-88-4449	—
わっせ交流センター	039-1204	階上町大字平内字上道1-1	0178-88-2709	—
はしかみハマの駅あるでい〜ば	039-1201	階上町大字道仏字大蛇203-208	0178-38-3166	0178-38-3167

●新郷村役場 〒039-1801三戸郡新郷村大字戸来字風呂前10 電話 0178-78-2111 FAX 0178-78-2118

施設名	郵便番号	住所 (所在地)	電話	FAX
山村開発センター	039-1801	新郷村大字戸来字風呂前10	0178-78-2111 (問) 教育委員会	0178-78-3294
都市農村交流センター (美郷館)	039-1801	新郷村大字戸来字風呂前10	0178-78-2111 (問) 教育委員会	0178-78-3294
西越地区公民館	039-1802	新郷村大字西越字日向26-1	0178-78-3132	0178-78-3070
小坂地区公民館	039-1801	新郷村大字戸来字白籬8-1	0178-78-2911 (FAX 兼)	

第4章 市民活動のサポート情報

小坂地区体育館	039-1801	新郷村大字戸来字小坂ノ上3	0178-78-2111 (問) 教育委員会
川代ものづくり学校	039-1801	新郷村大字戸来字後川原23-2	0178-78-2851 0178-78-2893

●おいらせ町役場 〒039-2192上北郡おいらせ町中下田135-2

電話 0178-56-2111 (代表) FAX 0178-56-4364

施設名	郵便番号	住所 (所在地)	電話	FAX
社会教育・体育課	039-2289	おいらせ町上明堂60-6	0178-56-4276	0178-56-4268
北公民館	039-2189	おいらせ町青葉二丁目50番地1395	北公民館 0176-57-0033 (問) 社会教育・体育課	
中央公民館	039-2136	おいらせ町中下田159番地	中央公民館 0178-56-2251 (問) 社会教育・体育課	
東公民館	039-2225	おいらせ町上明堂88番地2	東公民館 0178-52-2061 (問) 社会教育・体育課	
町民交流センター	039-2136	おいらせ町中下田125-2	直接施設 0178-56-4711 (問) 社会教育・体育課	
いちょう公園交流館	039-2233	おいらせ町沼端地内	施設 0178-52-6744 (問) 社会教育・体育課	
下田公園 (キャンプ施設)	039-2153	おいらせ町山崎2582-1 (問) 農業環境改善センター	0178-56-5255	

■ ⑫ 主なマスコミ連絡先一覧

<テレビ放送局>

青森放送(株)八戸支社 (RAB)	〒039-1166八戸市根城5-5-27 TEL 0178-43-5161 FAX 0178-46-0976
青森朝日放送(株)八戸支社 (ABA)	〒031-0031八戸市十三日町1 TEL 0178-47-2111 FAX 0178-22-1338
(株)青森テレビ八戸支社 (ATV)	〒039-1103八戸市長苗代二日市10-3 TEL 0178-70-1177 FAX 0178-70-1181
(株)八戸テレビ放送 (HTV)	〒031-0072八戸市城下三丁目4-10 TEL 0178-24-1111 FAX 0178-43-9224
田子町ケーブルテレビジョン	〒039-0201田子町大字田子字天神堂向22-9 タブコピアンプラザ内 TEL 0179-20-7229 FAX 0179-20-7225 指定管理者・公益財団法人にんにくネットワーク

<ラジオ局>

エフエム青森八戸支局	〒031-0041八戸市廿三日町10 石万ビル4F TEL 0178-24-2150 FAX 0178-24-2180
コミュニティラジオ局 BeFM	〒031-0031八戸市番町22-1 番町NDビル2F TEL 0178-72-3939 FAX 0178-72-3738

<新聞社>

(株)デーリー東北新聞社	〒031-8601八戸市城下1-3-12 TEL 0178-44-5111 FAX 0178-45-5900
東奥日報社八戸支社	〒031-0086八戸市八日町36 第一ビルディング4階 TEL 0178-51-8989 FAX 0178-51-6756
読売新聞社八戸支局	〒031-0081八戸市柏崎1-10-2 八戸第一生命ビル6F TEL 0178-44-0530 FAX 0178-24-2349
毎日新聞八戸通信部	〒031-0001八戸市類家堤端134-201 TEL 0178-43-0640 FAX 0178-44-0221
八戸経済新聞編集部	〒031-0031 青森県八戸市大字番町22-1 番町NDビル2F 株式会社ビーエフエム内 TEL 0178-72-3939 FAX 0178-72-3738

<タウン誌・フリーペーパー等>

月刊ふぁみりい八戸市民新聞社	〒039-1112八戸市南白山台3-6-13 TEL 0178-27-2410 FAX 0178-27-2471
週刊八戸	〒039-0813八戸市桜ヶ丘4-18-10 TEL/FAX 0178-45-5571
企業組合ユキパル	〒039-1103八戸市長苗代2-11-11 下村住宅6号 TEL 0178-79-4853 FAX 0178-79-6802

団体名索引

五十音別

■ あ	ページ
Ao (アオ)	15
あおもり CAP の会	34
青森県介護支援専門員協会 八戸支部	15
青森県介護福祉士会 南部支部	15
青森県重症心身障害児(者)を守る会	15
青森県手話通訳問題研究会 八戸班	15
青森県点訳・音訳・デイジー編集赤十字奉仕団 八戸分団 むつぼし友の会	15
あおもり県民カレッジ 三八学友会	24
青森県男女共同参画研究所	35
青森県要約筆記問題研究会 八戸支部	16
青森スレッジホッケー協会	28
あおもり自然葬を語る会	34
明るい社会づくり運動県南地区協議会	25
アンオリーブ。	28
イカドンファミリー	25
一般社団法人 安藤昌益資料館	28
一般社団法人 今ここねっと八戸	41
一般社団法人 ガールスカウト青森県連盟第4団	36
一般社団法人 男女共同参画地域みらいねっと	34
一般社団法人 八戸青年会議所	25
一般社団法人 八戸薬剤師会	16
一般社団法人 わのまち	24
AED 普及ボランティア「いのちの輪」	33
EduLinks (エデュリンクス)	36
NPO 八戸子育てメイトサロンネット「みらい」	36
NPO 法人 Earth as Mother 青森	36
NPO 法人 青森音楽療法研究会	16
NPO 法人 青森県環境パートナーシップセンター (青森県地球温暖化防止活動推進センター)	31
NPO 法人 地域活性化教育支援ネットワーク	26
鷗大38会	16
大きな桜の木の下で	36
大館連合婦人会	34
音遊癒楽 Love Sound Station	16

■ か	ページ
科学であそび隊	40
学習サークル「サンハウス」	16
学習パーティ「FITS」	26
学校のそとの学び相談室 OPENBASE	36
企画集団 With you	35
ケア・カフェはちのへ	17
傾聴ボランティアグループ つながる“友愛”	17
健遊舎	37
県南レクリエーション指導者クラブ	24

公益財団法人 こころすこやか財団	17
公益社団法人 青森県看護協会 三八支部	17
公益社団法人 青森県社会福祉士会 三八支部	17
公益社団法人 あおもり被害者支援センター	17
公益社団法人 日本オストミー協会 青森県支部	18
公益社団法人 認知症の人と家族の会 青森県支部	18
五戸町家庭教育応援隊	37

■ さ	ページ
災害ボランティアコーディネーター連絡協議会	33
サステナ部	32
33古文会	28
37期会 (さんなな会)	24
三八地域男女共同参画ネットワーク	35
三八地区青少年赤十字賛助奉仕団	37
地酒研究会 はちのへ	26
市民ガイド八戸協会	27
縄文是川ボランティア	28
白銀南公民館協力会「ほたるの里づくり」推進委員会	32
スクランブルエッグ	35
スペシャルオリンピックス日本・青森 (八戸ブランチ)	29
生活支援ネットワーク ライフ	18
盛心塾あおもり	40
全国膠原病友の会 青森県支部 (みつばち会)	18
S.E.N.S の会 青森支部会	37
ソフトエネルギー研究会	32

■ た	ページ
体験！時代劇講座	29
種差少年自然の家ボランティアの会	24
知的障害者競泳団体 メドッツ八戸	29
チャイルドラインあおもり	37
チャイルドラインあおもり 八戸分室	37
つながり46同期会	29
DC フィートルクス	29
点訳サークル「ほたる」	18
投扇興を楽しむ会「はなみずき連」	29
動物愛護支援の会八戸	18
どうぶつライフワーク八戸	19
トーキョーコーヒー八戸しまもり	38
特定非営利活動法人 IT 事業センターはちのへ	40
特定非営利活動法人 青い森の情報技術者育成研究会	40
特定非営利活動法人 あおぼの会	38
特定非営利活動法人 青森県防災士会 八戸支部	33
特定非営利活動法人 ACTY (アクティ)	26
特定非営利活動法人 NPO 縁	19
特定非営利活動法人 北さんりく創研	26

団体名索引

特定非営利活動法人 クララス	19
特定非営利活動法人 沙羅双樹の会	38
特定非営利活動法人 しゃらく	19
特定非営利活動法人 循環型社会創造ネットワーク (CROSS)	32
特定非営利活動法人 自立支援センター アライブ・パル	19
特定非営利活動法人 tomoshibi+ (ともしびプラス)	19
特定非営利活動法人 なんぶねっと	20
特定非営利活動法人 ぬくもりの会	20
特定非営利活動法人 ハネット福祉オンブズマン	20
特定非営利活動法人 八戸ノルディック・ウォーク倶楽部	30
特定非営利活動法人 はちのへ未来ネット	38
特定非営利活動法人 水辺の楽校まべち	32
特定非営利活動法人 みちのく国際日本語教育センター	34
特定非営利活動法人 みなとオアシス八戸	27
特定非営利活動法人 ミルトス塾	24
特定非営利活動法人 夢	20
ともココ	20
Drop in	38

■ な	ページ
ナルクはちのへ	20
南部昔コ キャラバン隊	21
新井田川をきれいにする会	32
新田城まつり運営委員会	26
日本赤十字社 青森県支部 アマチュア無線奉仕団 八戸分団	33
日本ダウン症協会青森県八戸支部 八戸小鳩会	21
認定特定非営利活動法人 あおもり NPO サポートセンター	41
根城史跡ボランティアガイドグループ	27
脳卒中と向き合う活動団体 OneFeels	21

■ は	ページ
ハートボランティア「うらら」	21
八戸アートサポーター会	30
はちのへウィメンズアクション	35
はちのへおもちゃ病院	38
八戸海洋少年団	39
八戸きのこ友の会	30
八戸圏域障がい児・者支援連絡協議会	21
八戸国際交流協会	34
八戸古文書研究会	30
八戸さんぽマイスター	28
八戸市鷗盟大学・学友会	21
八戸市剣道協会	30
八戸市交通安全母の会連合会	33
八戸市ことばを育てる親の会	22
八戸市シニアクラブ連合会	22
八戸市自閉症児(者)親の会	22

八戸市手話サークル こすもす	22
八戸市食生活改善推進員協議会	25
八戸市手をつなぐ育成会	39
八戸市母子寡婦福祉会	22
八戸市ボランティア連絡協議会	22
はちのへ市民後見人連絡会	23
八戸ジャズ楽団	39
はちのへ女性まちづくり塾生の会	41
八戸ジュニア・オーケストラ	30
八戸市読み聞かせボランティア「青い鳥」	39
八戸市レクリエーション協会	25
八戸市ろうあ協会	23
はちのへ男女共同参画推進ネットワーク	35
八戸地域社会研究会	27
八戸友の会	39
はちのへハンディスポーツクラブ	31
八戸文化おが〜れ会	31
八戸よろこびの会	23
八戸歴史研究会	31
発達支援ボランティアの会 パズルリング	39
HAT あおもり	33
パパママふぁいと協会	40
浜っこ Time	40
ぼびい 助産師 オフィス	23
ボランティアグループ「あいの手」	41

■ ま	ページ
まちなかミュージアムワークショップ	27
みなとの図書館	25
村 次郎の会	31

■ や	ページ
やまびこの会	23

■ ら	ページ
リレー・フォー・ライフ・ジャパン八戸実行委員会	23
労働者協同組合 ワーカーズコープ・センター事業団 八戸・八戸南地域福祉事業所	27

■ わ	ページ
和服屋前結びきもの学院	31

市民活動ハンドブック

発行 令和7年9月

作成 八戸市市民活動サポートセンター
ふれあいセンターわいぐ

〒039-1166 八戸市根城8-8-155 八戸市総合福祉会館3階
TEL 0178-73-3311 FAX 0178-73-3312

E-mail : support@waigu.info
URL : <https://www.waigu.info/>

